学生生活ハンドブック

Student Life Handbook



佛教大学

ありがとうが、あふれる世界を。

目　次

佛教大学を知る

・佛教大学の建学の理念ならびに使命と目的 …… 4
・佛教大学の教育方針 …… 5
・学章 …… 8
・ロゴマーク …… 8
・学歌 …… 8
・公式マスコットキャラクター …… 9

Ⅰ. まず、知ってほしいこと

・はじめに …… 12
・事務取扱時間および電話番号 …… 12
・キャンパスマップ …… 12
・学生証 …… 14
・学籍番号 …… 15
・セメスター制について知ろう …… 16
・学生生活をおくるにあたり手元に置いておくと便利な刊行物 …… 16
・個人アカウントについて …… 17
・学生ポータルサイト「B-net Portal」について 17
・行事カレンダー …… 18

Ⅱ. 授業の基本事項

・授業カレンダー …… 22
・授業・試験時間割を確認しよう …… 23
・「単位」について知ろう …… 23
・履修登録の流れ …… 24
・履修登録できる単位数の上限 …… 24
・授業の休講、欠席、公欠について …… 25
・緊急時における授業・試験の取り扱い …… 26
・成績 …… 27

Ⅲ. 学籍・学費について

・学籍情報変更の手続き …… 30
・学籍異動 …… 31
・学費 …… 34
・奨学金・支援制度 …… 35

Ⅳ. 学生生活について知っておいてほしいこと

・各種証明書（学割証）・願書・届出一覧 …… 38
・定期券の購入 …… 40
・通学 / 通学中のマナーについて …… 41
・傷害保険 …… 45
・健康管理 …… 46
・救急発生時の対処 …… 47
・医療機関を知りたい …… 47
・災害時ガイドブック …… 48
・安否確認 …… 48
・在学中の ICT サービスについて …… 49

Ⅴ. 充実したキャンパスライフを送るために

・学内店舗等、オープンスペース「サンサーラ」について …… 52
・図書館・図書室 …… 54
・ボランティア …… 56
・海外渡航 …… 57
・留学生支援 …… 57
・課外活動 …… 58
・備品の貸出 …… 58
・施設利用 …… 58
・更衣室・ロッカー利用 …… 60
・トレーニングルーム …… 61
・アルバイト …… 62
・部屋探し …… 63
・大学生活の心得 …… 65

Ⅵ. 困った時、調べ方のヒント

・困ったとき、悩んでいるときの相談窓口 …… 68
・知ってる？合理的配慮 ～佛教大学での障害学生支援～ …… 69
・ハラスメントの防止 …… 71
・人権啓発 …… 72
・お金に関する危険 …… 73
・アルバイトに関する危険 …… 75
・ソーシャルメディアに関する危険 …… 76
・悪質な勧誘に関する危険 …… 79
・薬物に関する危険 …… 80
・その他の危険 …… 80

Ⅶ. 大学の取り組み

・進路・就職支援 …… 82
・さまざまな進路 …… 82
・進路就職課を知ろう！ …… 83
・学部３年以上および大学院生のみなさんへ！ … 84
・宗教情操行事 …… 85
・環境にやさしいキャンパス …… 86
・キャンパス全面禁煙 …… 86
・個人情報の取り扱い …… 87
・文化に触れる …… 89
・附置機関・関連施設 …… 90
・佛教大学教育後援会 …… 92
・佛教大学同窓会 …… 93
・アクセスマップ …… 94

Ⅷ. 学則等各種規程 …… 98

佛教大学を知る

佛教大学の建学の理念ならびに使命と目的 P.4

佛教大学の教育方針 P.5

学章 P.8

ロゴマーク P.8

学歌 P.8

公式マスコットキャラクター P.9



佛教大学の建学の理念ならびに使命と目的

佛教大学は、学則第1条に示す通り仏教精神を建学の理念とし、大学の責務である「人材養成」を目的とし、「教育」「研究」「社会貢献」の三領域において、仏教精神に基づく多様な活動を行いながら、世界文化の向上と人類福祉の増進に貢献することを使命として、これを達成するために相応しい教育研究組織を設置しています。

学則第 1 条

「本学は学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基き、仏教精神により人格識見高邁にして、
活動力ある人物の養成を目的とし、世界文化の向上、人類福祉の増進に貢献することを使命とする」

仏教精神

本学が建学の理念としている仏教精神とは、仏教を開いたゴータマ・ブッダ（釈尊）と浄土宗を開いた法然上人とに共通する生き方と考え方を指します。釈尊は「私とは何か」「私はどう生きるか」そして「私は自分自身に何を期待できるのか」つまり私の生きる道＝人の生きる道を求めて修行し、その道を成就して、われわれに人として歩むべき道を説き示したのです。一方、法然上人は、末法とも呼ばれた混乱の続く不安定な時代にあって、生きることに苦しみ、天災地変や戦乱の苦しみに喘ぐ人々の中で、大乗仏教に私の生きる道＝人の生きる道を求め、自己の愚かさを自覚し、念仏の道を体得し、すべての人が等しく導かれる道を説いたのです。ブッダによってはじめられ、法然上人によって受け継がれた生き様と考え方こそ、「転識得智」なのです。それは現実の生き方の中で、常に己自身のあり方をしっかりと見つめながら、学んできた知識を人生のさまざまな場において何を為すべきか判断する力、実行してゆく力、すなわち生きる力へと転換してゆける智慧を得ることなのです。この二人に共通する生き方こそが仏教精神に他なりません。この精神にのっとり、自らも生かされている社会において、他に幸せを分かち与え、他の苦をぬぐい去る慈悲のこころをもって、自らが生きていることを活かせてゆける人材の養成を目指します。

佛教大学の教育方針

人材養成の目的

佛教大学は、学則第1条に定める使命を果たすために、建学の理念である仏教精神の４つの力（①自分を客観的にとらえる力、②目標に向かって継続し努力する力、③周りの人を思いやる力、④多様性を受け入れて協力する力）を基盤として、社会で実際に活動するために必要な基礎的な知識や素養、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、学修経験を統合し、生涯にわたって学び続けながら周囲の人々と協力し、主体的に自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材を養成します。

教育研究上の目的

佛教大学は、学則第１条に基づき、建学の理念である仏教精神の４つの力（①自分を客観的にとらえる力、②目標に向かって継続し努力する力、③周りの人を思いやる力、④多様性を受け入れて協力する力）を基盤として、基礎的な知識や素養、専門的な知識・技能を身につけ、学修経験を統合し主体的に自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的とします。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

以下に示す力を修得するとともに、学部・学科の人材養成の目的に基づいて設定された教育課程を修めた学生に対して、本学は卒業を認定し学位（学士）を授与します。

（仏教精神）

D1 仏教精神に基づく４つの力、①自分を客観的にとらえる力、②目標に向かって継続し努力する力、③周りの人を思いやる力、④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、専攻する学問分野の知識や技能と統合して活用することができる

（知識・理解・汎用的技能）

D2 社会人として必要な幅広い教養や、専攻する学問分野の体系的な理解に不可欠な多様な知識・技能を身につけ、活用することができる

①多文化・異文化に関する知識により、多様な視点で物事を考えることができる

②文化、自然、社会に関する知識により、体系的に物事を考えることができる

③ICTを活用して、多様な情報を収集・分析し、効果的に活用することができる

④自己理解を深め、職業観を持ち、自らのキャリアを決定することができる

D3 専攻する学問分野における専門的な知識や技能を修得し、社会における諸問題を把握・解決するために、その知識・技能を活用することができる

⑤専門領域に必要な基礎的な知識や視点を習得している

⑥専門領域の深い知識や技能を習得している

⑦情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現することができる

⑧社会における問題を把握し、解決に必要な情報を収集・分析し、表現することができる

（態度・志向性）

D4 社会の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、専攻する学問分野で身につけた知識や技能等をもとに、社会に貢献することができる

（学びと成長への内発的動機）

D5 自ら探求したい課題・テーマを見出し、目的や目標を定め、生涯にわたり主体的に学び続けるとともに、経験や実践を振り返りながら身につけた多様な能力を統合し、新たな学びへとつなげることができる。さらに、他者と協働し、共に成長する意欲や姿勢を持ち続けることができる

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

〈教育課程の編成方針〉

佛教大学は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定めた知識・理解・汎用的技能などの力を修得できるように、共通教養科目、専門教育科目、その他の必要な科目を順次性・体系性をもって教育課程（カリキュラム）を編成します。その際、カリキュラムの構造を分かりやすく示すだけでなく、科目の順次性、および科目内容の難易度については科目ナンバリングを、科目間の関連性やカリキュラムの構造についてはカリキュラムツリーおよびカリキュラムマップなどのツールを提供し、学生が自らの学修目的にあわせて、カリキュラムの順次性、体系性、および各科目の特性や内容、科目の開講時期（配当セメスター）などを考慮しながら主体的に履修できるよう配慮します。

また学習方法については、教育課程の目的が十分に達成できるよう、講義、講読、実技、実験、実習、演習などを適切に組み合わせた科目を提供します。

〈教育課程実施の方針〉

（1）仏教精神

仏教精神に基づいた４つの力を身につけ、専攻する学問分野の知識や技能と統合し、活用できるようにするために、共通教養科目の内に仏教・自校教育科目群を配置します。また、必要に応じて、専門科目の内に仏教精神涵養科目を配置するとともに、実践や実習、ボランティアなどの機会を提供します。

（2）知識・理解×汎用的技能

A【主に共通教養で習得】

社会人として必要な教養や、専攻する学問分野の理解に必要な基礎的知識および技能を身につけ、また活用することができるようにするため、共通教養科目を提供します。共通教養科目は、グローバル科目群、データサイエンス科目群、初年次教育科目群、キャリアスタディ科目群、プロジェクト科目群、自己形成科目群によって構成します。

①グローバル科目群は、多文化・異文化に関する知識により、多様な視点で物事を考えられるようにするために、語学・国際教養・海外研修で構成する

②データサイエンス科目群は、ICTを活用することにより、多様な情報を収集・分析し、情報を効果的に活用できるようにするために、必修科目のICTリテラシーのほか、データサイエンスや統計学、プログラミングの基礎を学ぶ科目で構成する

③初年次教育科目群は、初年次学生が大学生として基本的な資質・能力を修得し、キャリアに対する意識を養うため、「スタディ・スキルズ」「キャリア・スキルズ」等の科目で構成する。また、各学部学科において、専門学習への導入を目指し、「アカデミック・スキルズ」を提供する

④キャリアスタディ科目群は、社会人基礎力修得の必要性を理解するとともに、現代社会に即した幅広い職業観を養い、自己理解を深めながら、学習生活・大学生活やキャリア意識をもつことを目指し、社会人基礎力をより実践的に習得する「マイファーストキャリア」「ライフ・キャリアデザイン」「キャリア形成とマネジメント」などの科目で構成する

⑤プロジェクト科目群は、主にPBL手法を用いながら、課題解決に取り組み、社会に内在する諸問題を知り、考え、協力しながら行動する力を養うために、プロジェクト科目を置く

⑥自己形成科目群は、文化、自然、社会に関する知識および基礎的な考察する力を養うため、「文化と芸術」「地域と社会」「人間と自然」に関係する科目で構成する

B【主に専門で習得】

所属する学部・学科において、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、社会において活用することができるようにするため、専門科目を学部基幹科目、学科基礎科目、学科専攻科目、関連科目に区分し、体系的に編成します。

①専攻する学問分野に必要な基礎的知識や視点を習得するために、学部ごとに学部基幹科目を提供する

②専攻する学問分野に関する専門的な知識や技能を習得するために、学科ごとに学科基礎科目を提供する

③専攻する学問分野に関するより高度な知識や技能を習得し、知識や情報を分析し、論理的に表現することができ

るよう、学科ごとにコースや領域に即した学科専攻科目を提供する
④専攻する学問分野に関連した幅広い知識や技能を習得し、社会における諸問題の把握や解決に必要な情報の収集・分析、論理的な思考や表現に資する力を養うために学科ごとに関連科目を提供する

(3) 態度・志向性

共通教養科目、専門科目ともに、アクティブ・ラーニング、PBL、グループワーク、演習・実習など、多彩な学習方法を組み込んだ科目を提供することにより、社会の一員としての意識や他者との協調・協働などの態度や志向性を身につけ、社会に貢献しようとする意志を涵養します。

(4) 学びと成長への内発的動機

共通教養科目の内に、自らの興味や関心をきっかけに学びの幅を広げ、また実際の社会問題と向き合い解決を目指すことによって、主体的に粘り強く学び続け、他者と協働的に学び、ともに成長することの重要性が体得できるよう、学部横断科目およびプロジェクト科目を提供します。

〈学修成果の評価方針〉

学修成果として修得した力や内容を評価するために、科目の特性に応じて、以下に示す４種類の評価方法を組み合わせて評価を行います。また、卒業論文および卒業研究レポートの評価は、ルーブリックなどの手法を用いながら論文やレポートの内容に関する評価と口頭試問評価によって行います。

①筆記試験による評価
②レポート試験による評価
③実技試験による評価
④授業への取組状況や授業内の小テストなど、科目担当者が指定する方法による評価

学　章

本学が建学の理念の拠り所としている浄土宗を開かれた法然上人の生家の家紋であった杏葉に大学の文字を配したものです。

仏教の精神、浄土宗創建の理念に基づき、世界の福祉と文化の向上に貢献する人材の養成を旗印としています。

ロゴマーク

佛教大学の「佛」という漢字と、アルファベットの「B」がモチーフ。

人と人が、手を差し伸べ互いを支え合い、つながる様子をイメージしています。

ボールドのゴシック体をベースにして、堂々と力強く成長していく姿を表現しています。

学　歌

作詞：小西存祐
作曲：吉田恒三（昭和11年4月制定）

一、高輝（ひか）る千古の都
若草の萌出るところ
ここ鷹陵の吾等が学舎
ここ鷹陵の吾等が学舎
ここ鷹陵の吾等が学舎

二、礙（さえ）られぬ光こめたり
黒谷の春のあけぼの
誰（た）ぞ開く報恩蔵（ほうおんぞう）
誰（た）ぞ開く報恩蔵（ほうおんぞう）
誰（た）ぞ開く報恩蔵（ほうおんぞう）

三、仰ぎ見よ華頂の峰
その高き教ぞ栄ゆる
還愚痴（げんぐち）の聖在（ひじりい）ませり
還愚痴（げんぐち）の聖在（ひじりい）ませり
還愚痴（げんぐち）の聖在（ひじりい）ませり

公式マスコットキャラクター

開学100周年記念事業の一環として、有志の学生グループが中心となり制作に取り組みました。学生たちの熱心な活動が実を結び、2010年10月23日の創立記念日に公式マスコットキャラクターとして発表されました。また、ネーミングは1,400件を超える応募の中から「**ぶったん**」と決定しました。



ありがとうのうた「ありがとう―感謝―」

佛教大学開学100周年記念事業ありがとうプロジェクト企画

開学100周年の感謝の気持ちを表すために、ふだんなかなか言葉にできない「ありがとう」を伝えるきっかけとなるように、そのような想いで学生と教職員が一丸となり「ありがとう―感謝―」の楽曲がつくられました。





Ⅰ. まず、知ってほしいこと

はじめに P.12

事務取扱時間および電話番号 P.12

キャンパスマップ P.12

学生証 P.14

学籍番号 P.15

セメスター制について知ろう P.16

学生生活をおくるにあたり手元に置いておくと便利な刊行物 P.16

個人アカウントについて P.17

学生ポータルサイト「B-net Portal」について P.17

行事カレンダー P.18

はじめに

『学生生活ハンドブック』は皆さんがスムーズに学生生活をおくれるよう学生生活に関わるあらゆることを一冊にまとめたものです。
わからないことがあった際はこの冊子をよく読んでみてください。きっとあなたの助けになるはずです。
まずは各事務局の問い合わせ先、窓口開室時間やキャンパスについて知りましょう。

事務取扱時間および電話番号

主な**学生対応窓口**の事務取扱時間および電話番号は以下のとおりです。**窓口に来られる際は、必ず学生証を呈示してください。**
※変更となる場合は、B-netにてお知らせします。
※授業日や行事日以外で事務の取扱いを休止する場合があります。

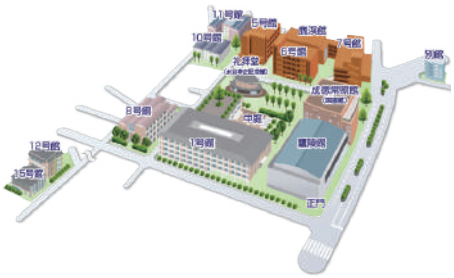
窓口	場所	電話番号	取扱時間
学生支援課	１号館２階	075-493-9009	平　日／ 9：00～13：00 14：00～17：00 土　曜／ 9：00～13：00
免許・資格課		教員免許関係 075-493-9092 諸資格関係 075-493-9016	
二条キャンパス事務課	Ｎ１号館１階	075-366-5660	
二条キャンパス２号館事務室 二条キャンパス事務課	Ｎ２号館１階	075-366-5660	平　日／ 9：00～13：00 14：00～17：00
二条キャンパス２号館事務室 免許・資格課		075-366-5700	
進路就職課	１号館２階	075-493-9058	平　日／ 9：00～17：00 土　曜／ 9：00～13：00
国際交流課		075-493-9017	平　日／ 9：00～13：00 14：00～17：00
社会連携課		075-493-9002	
情報システム課		075-493-9003	
通信教育課程　事務局	１号館１階	075-491-0239㈹	本学でのスクーリング開講日を除く木曜日および通信教育課程の学事行事のない土曜日・日曜日・祝日は事務取扱休止日。 詳細は通信教育課程ホームページ参照。

※オリエンテーション期間中の土曜日は9:00～13:00で開室。



キャンパスマップ

紫野キャンパス



●主な事務局など（2026年９月時点）

１号館（地下）	１号館食堂、カフェ＆ベーカリー、セブンイレブン
（１階）	大学戦略課、入学・広報課、総務課、校友課、通信教育課程事務局、学生相談センター
（２階）	学生支援課、学生支援センター、進路就職課、免許・資格課、国際交流課、社会連携課、学術支援課、教育推進課、学務課、学部事務課、情報システム課、証明書発行機
（３階）	サンサーラ※１、国際交流プラザ
（４階）	ラウンジ
（５階）	サンサーラ※１
５号館（地下）	５号館食堂
（屋外）	ＡＴＭ（ゆうちょ銀行）
７号館（2, 3階）	学習情報プラザ
（２階）	学生ボランティア室
（３階）	サンサーラ※１
（５階）	研究室※２、人権教育センター、ハラスメント相談室
８号館	研究室※２、資料室
10号館	研究室※２、資料室
11号館	研究室※２、資料室
12号館（１階）	総務企画課、人事課、財務課、法人事務局
15号館（１階北側）	臨床心理学研究センター
（２階南側）	オープンラーニングセンター（O.L.C.）、法然仏教学研究センター、総合研究所
礼拝堂（水谷幸正記念館）	宗教課
成徳常照館（図書館）	常照ホール、図書課
鷹陵館（１階）	健康管理センター、施設課、講師控室、体育研究室、体育準備室、鷹陵館喫茶
（屋外）	ＡＴＭ（三井住友銀行、京都銀行）
鹿渓館（１階）	大垣書店、大垣書店＆cafe

※1 サンサーラ…自主学習スペース（共用パソコン、複合機を設置）
※2 研究室の詳細は学生支援課掲示板（１号館２階）にて確認してください。

●教室番号の見方

教室番号は次のように決まっています。授業教室掲示等を確認するときに注意してください。
※二条キャンパスは建物に「N」が付きます。

教室名称	建物	階数	室番号
5-101	5号館	1階	
N1-701	二条キャンパス１号館	7階	

●教室・体育施設一覧（紫野キャンパス）

	1号館	5号館	6号館	7号館	12号館	鷹陵館
5階	1-502 1-509 1-503 1-510 1-504 1-511 1-505 1-512 1-506 1-513 1-507 1-514 1-508 1-517	5-501 5-502 5-503 5-504 5-505 5-506 5-507	6-501 6-502 6-503			
4階	1-401 1-411 1-402 1-412 1-403 1-413 1-404 1-414 1-405 1-415 1-406 1-416 1-407 1-417 1-408 1-418 1-409 1-419 1-410 1-420	5-401 5-402 5-403	6-401 6-402 6-403	7-401 7-402 7-403 7-404 7-405 7-406 7-407	12-401 12-402 12-403 12-404 12-405 12-406 12-407 12-408	
3階	1-301 1-309 1-302 1-310 1-303 1-311 1-304 1-312 1-305 1-313 1-306 1-314 1-307 1-315 1-308 1-316	5-301 5-302 5-303 5-304	6-301 6-302 6-303 6-304		12-301 12-302 12-303 12-304 12-306 12-309	
2階		5-201 5-202 5-203 5-204 5-205	6-201 6-202 6-203 6-204		12-204	メイン ホール
1階		5-101	6-101 6-102 6-103	7-101 7-102		多目的 ホール
地下1階	1-001 1-002 ピアノレッスン室		6-001		12-004 12-005	第1体育室 第2体育室 第3体育室

二条キャンパス 1号館



二条キャンパス 2号館



●教室一覧（二条キャンパス）

	地下１階	１階	２階	３階	４階	５階	６階	７階
N1号館	N1-001 N1-002 N1-003 N1-004		N1-201 N1-207 N1-202 N1-208 N1-203 N1-209 N1-204 N1-211	N1-301 N1-307 N1-302 N1-308 N1-303 N1-309 N1-304 N1-310 N1-305 N1-311 N1-306 N1-323	N1-401 N1-403 N1-410 N1-413 N1-417	N1-502 N1-503 N1-515 N1-522	N1-601 N1-602 N1-603 N1-616 N1-617 N1-623	N1-701 N1-707 N1-708
N2号館			N2-201 N2-206 N2-202 N2-207 N2-203 N2-208 N2-205	N2-301 N2-305 N2-302 N2-306 N2-303 N2-307 N2-304 N2-308	N2-401 N2-402 N2-403 N2-404 N2-405 N2-406		N2-601 N2-602 N2-603 N2-604	N2-701 N2-705 N2-702 N2-706 N2-703 N2-708 N2-704

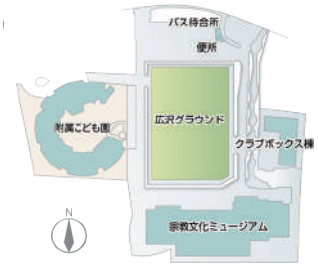
●主な事務局など（2026年9月時点）

N1号館 （１階） 二条キャンパス事務課、講師控室、カフェレストランあむりた、大垣書店、証明書発行機
（２階） サンサーラ※、ラウンジ、健康管理センター、面談室、資料室
（３階） 研究室、ラウンジ
（４階） 研究室、ラウンジ
（５階） 研究室、ラウンジ
（６階） 研究室、ラウンジ
（７階） ラウンジ

N2号館 （１階） 事務室（二条キャンパス事務課、免許・資格課）、講師控室、学生相談センター、健康管理センター、面談室、カフェテリア、礼拝室・コミュニケーションホール
（２階） ラウンジ
（３階） ラウンジ
（４階） サンサーラ※
（５階） 研究室、ラウンジ
（６階） 図書室
（７階） 資料室、大学院生室、ラウンジ

※サンサーラ…自主学習スペース（共用パソコン、複合機を設置）

広沢グラウンド



〒616-8306
京都市右京区
嵯峨広沢西裏町5-26
TEL（090）7555-8434

●JR 京都駅より

【市バス】 「京都駅前」（D３のりば）より宇多野・山越行（26号系統）で「山越」〈約40分〉下車→西へ徒歩〈約13分〉

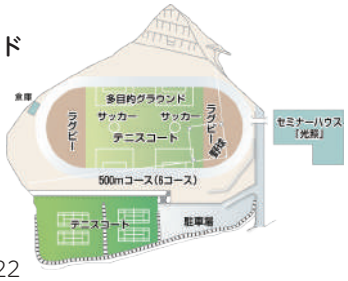
●京阪 三条駅より

【市バス】 「三条京阪前」より山越行（10号系統）で「山越」〈約40分〉下車→西へ徒歩〈約13分〉。
「三条京阪前」より山越行（59号系統）で「広沢池・佛大広沢校前」〈約45分〉下車。

●紫野キャンパスより

【市バス】 「千本北大路」より山越行（59号系統）で「広沢池・佛大広沢校前」〈約35分〉下車。

岩倉総合グラウンド

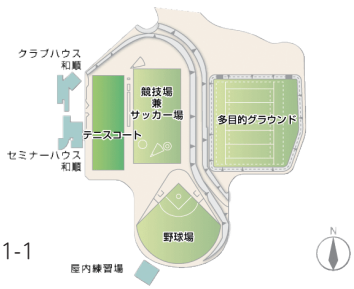


〒606-0017
京都市左京区岩倉上蔵町222
TEL（075）707-9110

●紫野キャンパスより

【市バス】 「千本北大路」より市バス12号系統以外で「北大路バスターミナル」〈約８分〉下車。
↓
【地下鉄】 「北大路駅」より「国際会館駅」〈約６分〉下車。
↓
【京都バス】 「国際会館前」より岩倉実相院行（24号系統）で「岩倉実相院」〈約10分〉下車→北へ徒歩1.6Km〈約20分〉。

園部グラウンド



〒622-0044
南丹市園部町城南町大領1-1
TEL（0771）63-5072

●JR園部駅より

【徒　　歩】〈約15分〉
【京阪京都交通バス】「園部駅」西口より八田線または園篠線で「淇陽学校前」〈約4分〉下車→徒歩〈約2分〉。
【中京交通バス】「園部駅」西口より中京交通市街地循環線で「城南町」〈約5分〉下車→徒歩〈約2分〉。

●紫野キャンパスより

【本 学 バ ス】〈約75分〉

学生証

学生証は常に携帯してください!

学生証は佛教大学の学生であることを**証明**するものです。
学内外を問わず**常に携帯**してください。



注意！・常に携帯してください！
・IC チップが内蔵されていますので、取り扱いには十分注意してください。

●どんなとき必要？

■本学教職員から提示の指示があったとき
■**授業**を受けるとき
■**定期試験**を受けるとき
■学内の**プリンター**を利用するとき
■**各種証明書・学割証**の交付を受けるとき
■通学定期乗車券または学生割引乗車券の購入および
それを利用して乗車・乗船し係員から提示を求められたとき
■**図書館・図書室**を利用するとき
■**二条キャンパス**を利用するとき
（N１号館や駐輪場への入館等）

etc.

学生証を失くしたり破損したときは･･･★

学生証の紛失等により再発行を希望する場合、**学生支援課または二条キャンパス１号館事務課**で手続きをしてください。
また、紛失・盗難の場合は悪用による被害を避けるため最寄りの警察に届け出てください。
※落とし物として大学に届いている可能性があるため、事前に学生支援課または二条キャンパス事務課窓口で確認してください。

学生証の顔写真を変更したいときは･･･★

就職活動などで学生証の顔写真による本人確認において支障がある場合は、学生証の再発行時に顔写真の変更が可能です。
学生支援課または二条キャンパス事務課にて手続きをしてください。

定期試験時に学生証を忘れてしまったときは･･･

定期試験時に学生証を忘れた場合は、試験開始前に**学生支援課または二条キャンパス１号館・２号館事務課**にて**「仮学生証」**の交付を受けてください。なお、「仮学生証」の発行には毎回手数料（300円）が必要となり、**発行日のみ有効**です。使用後は必ず**当日返却**してください。返却がない場合は、次回より「仮学生証」の発行はできません。

新入生は必ず！！

利用確認期間として、**４月末日**までに図書館入館や証明書自動発行機の利用で学生証のデータ不良がないか確認してください。データ不良のある場合は**学生支援課**にて**交換**します。なお、５月以降の申し出については、再発行手数料が必要となります。

★学生証の再発行には手数料（2,000円）が必要です。P.38を確認してください。

学籍番号

学籍番号の見方

学籍番号は次のような意味をもっています。自分の番号を覚えると同時に、その意味を理解してください。特に**個人番号**は授業のクラス分け等によく使われますので覚えておいてください。

2026年度入学者

2 6 0 1 - 1 2 3 4

入学年度　所属コード　個人番号

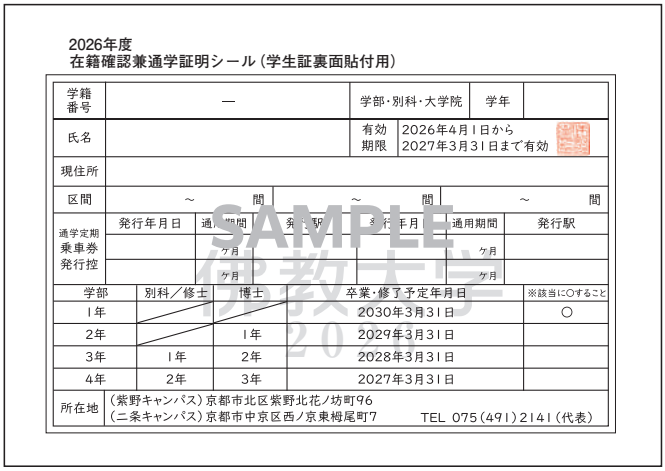
コード	学部	学科
01	仏教	仏教
02	文	日本文
03	文	中国
04	文	英米
05	歴史	歴史
06	歴史	歴史文化
07	教育	教育
15	教育	幼児教育
08	教育	臨床心理
09	社会	現代社会
10	社会	公共政策
11	社会福祉	社会福祉
12	保健医療技術	理学療法
13	保健医療技術	作業療法
14	保健医療技術	看護
16	看護	看護

コード	課程	研究科
22	修士	文学
24	修士	教育学
25	修士	社会学
26	修士	社会福祉学
32	博士後期	文学
34	博士後期	教育学
35	博士後期	社会学
36	博士後期	社会福祉学
41	別科（仏教専修）	
51	科目履修生	
61	研究員・研究生	研究生
62	研究員・研究生	研究員

在籍確認兼通学証明シール 学生証裏面に貼付してください

必要事項を記入のうえ、**学生証裏面**の所定欄に貼付してください（毎年度更新が必要です）。

通学定期券の購入が必要な場合は、**現住所から大学までの最短距離**（現住所の最寄駅、停留所）での通学区間を記入し、該当する交通機関の販売窓口へ学生証と合わせて提示してください。なお、現住所が変わった場合は、速やかに**B-netにて学籍情報の変更手続き**が必要です。未手続きのまま通学定期券を購入し不正が認められた場合は、厳しい処分が科せられます。



2026年度
在籍確認兼通学証明シール（学生証裏面貼付用）

学籍番号	—	学部・別科・大学院	学年	
氏名		有効期限	2026年4月1日から 2027年3月31日まで有効	
現住所				
区間	～ 間	～ 間	～ 間	
通学定期乗車券発行控	発行年月日 / 通用期間 / 発行駅		通用期間	発行駅
	ヶ月		ヶ月	
	ヶ月		ヶ月	

学部	別科／修士	博士	卒業・修了予定年月日	※該当に○すること
1年			2030年3月31日	○
2年		1年	2029年3月31日	
3年	1年	2年	2028年3月31日	
4年	2年	3年	2027年3月31日	
所在地	（紫野キャンパス）京都市北区紫野北花ノ坊町96 （二条キャンパス）京都市中京区西ノ京東栂尾町7　TEL 075（491）2141（代表）			

SAMPLE 佛教大学 2026

注意！ 必要事項を記入のうえ、学生証裏面に貼付すること
※毎年度当初に学生支援課にて交付

セメスター制について知ろう

ポイント！

本学では修得単位に関わらず**自動的に進級**します。修業年限は４年です。また、休学期間を除き、大学に８年を越えて在学することはできません。

セメスターは履修開始時期にも関わるよ。
履修登録の際には、自分は今何年生、何セメスターか意識しながら登録しよう。



セメスター制

セメスター（学期）制とは、15週（６ヶ月）を単位に１年を春学期と秋学期に分け、学期ごとに履修登録から単位認定までを完結させる制度です。

４年間は、合計８つの学期（第１セメスター～第８セメスター）に分けられることになります。

この制度では、集中したカリキュラムが展開でき、履修登録の機会が年２回になるため、年度途中において興味をもった学問領域への学修計画の修正も可能となります。また、学期制を採用する諸外国との対応を図ることもできるなど、集中的かつ学際的な学修効果が高められます。

学年・学期・セメスターの関係は次表の通りです。

第１学年		第２学年		第３学年		第４学年	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
第１セメスター	第２セメスター	第３セメスター	第４セメスター	第５セメスター	第６セメスター	第７セメスター	第８セメスター

学生生活をおくるにあたり手元に置いておくと便利な刊行物

みなさんが学生生活をおくるにあたり手元に置いておくと便利な刊行物があります。

履修要項

履修を進めるにあたり必要なあらゆる情報が詰め込まれた冊子です。必ず履修要項を確認しながら履修登録をしてください。
※入学時に配付されます。**卒業時まで使用するので、在学中は必ず保管してください。**
※2025年度以前の入学者は『STUDY GUIDE』を参照

学生手帳

毎年更新されるスケジュール帳です。春学期オリエンテーション期間に配付します。
授業や行事カレンダーが記載された便利な一冊です。スケジュール管理にお役立てください。

Campus Life Plan ~佛大奨学金ナビ~

本学にて申し込めるあらゆる奨学金情報が記載されています。
毎年更新されるデジタルブックですので、最新の情報を確認してください。

課外活動ハンドブック

佛教大学における課外活動の在り方や、活動に必要な手続きなどを中心に紹介しています。団体を応援する制度や、守っていただきたいルールなど、本学で課外活動を行うにあたって、重要な事項を記載しています。

人間力をつける

１年生から４年生までの就活の流れ、スケジュールや進路就職課の活用方法、各種ガイダンス・セミナーの情報、キャリア・アドバイザー面談の予約方法などを掲載しています。
就職活動に欠かせない情報をわかりやすくまとめており、安心して有効に活用できる一冊です。

海外留学の手引き

佛教大学では、全学部・全学科の学生を対象に、語学研修・留学を実施しています。
大学が提供する語学研修・留学プログラムの紹介に加え、留学の意義や手続き方法についても掲載しています。

個人アカウントについて　※在学中のICTサービスについては合わせてp.49もご確認ください。

学内情報機器・ネットワーク関連の情報やシステムの利用方法については、「佛教大学SYSTEM NAVIGATION」に掲載しています。その他不明な点は情報システム課（紫野キャンパス１号館２階）または二条キャンパス事務課（二条キャンパス１号館１階）まで問い合わせてください。

アカウント(ユーザーID)とパスワード

入学時に全学生に配付しています。
学内の様々なサービスを利用する際に必要となりますので、取り扱いには十分注意し、各自責任を持って管理してください。
パスワードの変更は、「B-net」ログイン画面最下段「◆パスワードについて」のリンクから行ってください。
※パスワードを忘れた場合に備えて「B-net」ログイン画面最下段「◆パスワードについて」のリンクより「**パスワードリセット初期設定**」を行ってください。
「パスワードリセット初期設定」を行っておらず、パスワードを忘れてしまった場合は、学生証を持参のうえ、情報システム課または二条キャンパス事務課にて再発行を受けてください。

主な対象サービス

■通学課程B-net
■メールシステム（Gmail）
■Wi-Fiサービス（eduroam）
■学内パソコン・プリンター・複合機
■証明書発行機

〈注意〉
アカウント（ユーザーID）・パスワードは共通です。パスワードを変更した場合、全てのサービスのパスワードが変更されます。
※「eduroam」へのログインのアカウント（ユーザーID）は大学のメールアドレスを入力してください。

パスワード設定のルール

「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「学内サービスとアカウント」の中段「パスワードの変更について」を確認してください。

アカウント（ユーザーID）、大学メールの有効期限について

アカウント（ユーザーID）や大学メールアドレスの有効期限は**在籍期間内**です。それ以降は予告なく使用できなくなります。
POINT!　**卒業、修了後は大学のアカウントのGmailや「Microsoft365」、「ESET」（セキュリティソフト）など、各ICTサービスの利用もできなくなりますので、注意してください。**
詳細は、「SYSTEM NAVIGATION」を確認してください。

学生ポータルサイト「B-net Portal」について（略称：B-net）

B-netとは、大学が発信するお知らせの確認や各種申請の手続きなどを行うことができるポータルサイトです。
B-netには、Web版とスマートフォンアプリ版（UNIPA）があります。

パソコン・スマートフォンから、「大学からのお知らせ」「休講・補講情報」「教室・時間割変更情報」「成績照会、履修登録」などの情報を確認できる本学学生専用のポータルサイトです。利用方法については、「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「ポータルサイト（B-net)」より、マニュアルを確認してください。

●ログイン方法

①Web版はこちら
Web版

②スマートフォンアプリ版のダウンロード方法はこちら
スマートフォンアプリではそのほか、休講や補講、教室変更、時間割変更、休講取消の掲示情報のプッシュ通知や、アプリ起動後すぐに時間割が表示され、授業をタップすると、出欠情報や、掲示情報、シラバスが確認できます。

スマートフォンアプリ版

利用上の注意点

■ブラウザのポップアップブロックを無効にしてください。
■ブラウザの「戻る」・「進む」ボタンは使用しないでください。
■無操作のまま30分以上放置するとタイムアウトになります。
■毎日システムを停止してメンテナンスを行なっております。停止時間帯はログイン画面を確認してください。

●安否確認

緊急事態発生時には、「安否確認」のメールを大学から付与しているメールアドレス（Gmail）へ配信します。個人のメールアドレスで受信したい場合は、各自でGmailの転送設定を行ってください。

推奨動作環境

「B-net」ログイン画面を確認してください。

行事カレンダー

佛教大学で行われる様々な行事をまとめたカレンダーです。



行事　学生支援課　宗教課

春　学　期

3月	26日㈭～3月31日㈫	春学期在学生オリエンテーション
4月	1日㈬	入学宣誓式
	1日㈬～10日㈮	紫櫻祭
	2日㈭～6日㈪	新入生オリエンテーション
	1日㈬～30日㈭	学費納入延期･分納願受付期間（春学期分または年間分）
		佛教大学教育後援会育英奨学生（春学期）出願期間
		佛教大学学資給付金（春学期）出願期間
		佛教大学教職員互助会奨学生（春学期）出願期間
	6日㈪	新入生祖山（知恩院）参拝
	8日㈬	釈尊降誕会
	24日㈮	聖日法要
	30日㈭	学費納入期限（春学期分または年間分）
		春学期休学または年間休学受付期限（１月６日～）
5月	25日㈪	聖日法要
6月	1日㈪～30日㈫	佛教大学育英奨学生出願期間
		佛教大学課外活動奨学生出願期間
	25日㈭	聖日法要
	30日㈫	学費納入延期･分納許可者学費納入期限（春学期分）
7月	1日㈬～9月30日㈬	秋学期休学受付期間
	11日㈯～31日㈮	春学期復籍手続期間
	24日㈮	聖日法要
8月	4日㈫～8月30日㈰	夏期休暇
	27日㈭	学内システム停止日



入学式


紫櫻祭（しおうさい）


釈尊降誕会（花まつり）

※2026年2月現在の行事予定です。上記以外にも各種説明会の開催があります。掲示の見落としや確認不足による不利益は、自己責任となりますので注意してください。
※進路就職課の各種セミナーや講座は、冊子「CAREER GUIDE BOOK 人間力をつける」で確認してください。また、最新情報は掲示およびB-netによりお知らせします。
※学籍異動に関する各願書の提出期間最終日が日・祝日等、事務取扱休止日にあたる場合は、前日の事務取扱日が締切日となります。
※学費納入期限が金融機関休業日にあたる場合は、翌営業日を最終日とします。

秋　学　期

9月	1日㈫～30日㈬	学費納入延期･分納願受付期間（秋学期）
		佛教大学教育後援会育英奨学生（秋学期）出願期間
		佛教大学同窓会奨学生出願期間
		佛教大学学資給付金（秋学期）出願期間
		佛教大学教職員互助会奨学生（秋学期）出願期間
	11日㈮～17日㈭	秋学期在学生オリエンテーション
	12日㈯	入学試験
	25日㈮	聖日法要
	27日㈰	学位記、卒業･修了証書授与式（９月卒業･修了）
	30日㈬	学費納入期限（秋学期分）
10月	4日㈰	学内法定点検日（二条キャンパス内全域停電･立ち入り禁止）
	22日㈭	聖日法要
	23日㈮	創立記念式典
	24日㈯・25日㈰	入学試験
	30日㈮～11月1日㈰	鷹陵祭
11月	8日㈰	学内法定点検日（紫野キャンパス内全域停電･立ち入り禁止）
	23日㈪	聖日法要
	24日㈫～26日㈭	学校推薦型選抜（公募制）
	30日㈪	学費納入延期･分納許可者学費納入期限（秋学期分）
12月	8日㈫	釈尊成道会
	11日㈮～25日㈮	秋学期復籍手続期間
	26日㈯～1月5日㈫	冬期休暇
1月	6日㈬	始講式
	6日㈬～4月30日㈮	春学期休学または年間休学受付期間（2027年度）
	6日㈬～30日㈯	転学部･転学科許可願提出期間
	16日㈯～2月28日㈰	再入学受付期間
	22日㈮	法然上人御忌会
	31日㈰・2月1日㈪	一般選抜（Ａ日程）
2月	1日㈪～3月14日㈰	転籍受付期間
	2日㈫・3日㈬	一般選抜（Ｂ日程）
	20日㈯	入学試験
3月	5日㈮	一般選抜（Ｃ日程）
	11日㈭～13日㈯	授戒会（予定）
	18日㈭	学位記、卒業･修了証書授与式（３月卒業･修了）
	19日㈮	学内法定点検日（紫野キャンパス内全域非常放送鳴動）
	25日㈭～31日㈬	春学期在学生オリエンテーション（2027年度）（予定）



鷹陵祭（おうりょうさい）



卒業式

Ⅱ. 授業の基本事項

授業カレンダー P.22

授業･試験時間割を確認しよう P.23

「単位」について知ろう P.23

履修登録の流れ P.24

履修登録できる単位数の上限 P.24

授業の休講、欠席、公欠について P.25

緊急時における授業･試験の取り扱い P.26

成績 P.27

本項目は『履修要項』より一部抜粋したものです。
必ず最新の「履修要項」を確認してください。



授業カレンダー

4月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

1日 入学宣誓式
2日～6日 新入生オリエンテーション
7日 春学期授業開始日
29日 通常授業日

5月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	・	・	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
・	・	・	・	・	・	・

30日 卒業論文題目登録期限（9月卒業）
修士論文題目登録期限（9月・3月修了）
「課程博士」論文提出期限（9月修了）

6月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

7月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	・	・
・	・	・	・	・	・	・

20日 通常授業日
27日 春学期授業終了日
28日 春学期定期試験（～8月3日）
31日 卒業論文、修士論文等提出期限（9月卒業・修了）

8月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	・	・	・	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	・	・	・	・	・	・

～3日 春学期定期試験（7月28日～）
8日・10日 春学期追試験（予定）
20日～22日 口頭試問期間（9月卒業・修了）
31日 集中講義期間（～9月5日）

9月

月	火	水	木	金	土	日
・	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

～5日 集中講義期間（8月31日～）
11日～17日 秋学期在学生オリエンテーション
12日 入学試験
18日 秋学期授業開始日
21・22日 通常授業日
27日 学位記・卒業・修了証書授与式

10月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	・	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	・
・	・	・	・	・	・	・

12日 通常授業日
23日 創立記念式典
24・25日 入学試験 ※24日通常授業日
30・31日 鷹陵祭（学園祭）（～11月1日）
31日 卒業論文題目登録期限（3月卒業）
修士論文題目変更期限（3月修了）

11月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	・	・	・	・	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	・	・	・	・	・	・

～1日 鷹陵祭（学園祭）（10月30日～）
3日 通常授業日
23日 通常授業日
24日～26日 入学試験（休講日）
30日 「課程博士」論文提出期限（3月修了）

12月

月	火	水	木	金	土	日
・	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

19日 卒業論文、修士論文等提出期限（3月卒業・修了）

1月

月	火	水	木	金	土	日
・	・	・	・	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
・	・	・	・	・	・	・

6日 始講式
22日 秋学期授業終了日
23日～29日 秋学期定期試験
31日 入学試験（～2月3日）

2月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

～3日 入学試験（1月31日～）
4日～10日 口頭試問期間（3月卒業・修了）
5日・6日 秋学期追試験（予定）
20日 入学試験

3月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・

5日 入学試験
18日 学位記・卒業・修了証書授与式
25日～31日 春学期在学生オリエンテーション（予定）

…授業日　…補講日　…集中講義日　…試験日　…口頭試問日　…オリエンテーション期間

※学部学科が指定する科目（ハイブリット授業）は様々な形態で実施されます。必ずシラバスを確認してください。
※祝日法の改正などにより、祝日・休日・行事が一部変更になることあります。

授業・試験時間割を確認しよう

ポイント！

B-netの「時間割表」にて示される「集中講義」「実習」は特定の曜日講時で実施されない科目です。**詳細は『履修要項』を確認してください。**

授業・定期試験時間

授業・定期試験は以下の時間帯で行います。
授業・定期試験の開始時間は同一です。

講時	1	2	3	4	5	6
授業	9:00~10:30	10:40~12:10	12:50~14:20	14:30~16:00	16:10~17:40	17:50~19:20
定期試験	9:00~10:00	10:40~11:40	12:50~13:50	14:30~15:30	16:10~17:10	17:50~18:50

※学部学科が指定する科目（ハイブリッド授業）は、様々な形態で実施されます。
必ずシラバスを確認してください

「単位」について知ろう

単　　位

大学は、単位制となっています。各自履修登録した科目の授業を受講し、試験等を受け成績評価が合格となることによって、その授業科目に定められた単位の修得（単位認定）となります。

国が定める基準の１単位は、教室等での授業時間と準備学習や復習の時間を合わせて45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。

１単位 ＝ **授業時間** ＋ **準備学習
復習** ＝ **45時間**

「講義・講読および演習」については、15時間から30時間までの範囲で大学が定める授業時間をもって１単位とする。
「実験・実習および実技」については、30時間から45時間までの範囲で大学が定める授業時間をもって１単位とする。

本学では、教室等での授業時間を上記のとおり学則に定めています。
１学期あたり15週30時間の教室内における授業時間をもって単位計算の基本とし、計算上週１回の授業（１講義分）を２時間（実質90分）としますので、授業時間数と単位数については次表を基準とします。
ただし、演習・実習については科目により異なりますので授業の週数については、シラバスを参照してください

《授業時間数と単位数》

授業科目	１週間当たりの授業時間	１学期の週数	修得単位数
講義・講読・演習	２時間（実質90分）	15週	２単位
		８週	１単位
外　　国　　語	２時間（実質90分）	15週	１単位
実験・実技・実習	２時間（実質90分）	15週	１単位

※教育実習等の学外で行われる実習（配属実習）は、上表の「実習」とは異なります。

履修登録の流れ

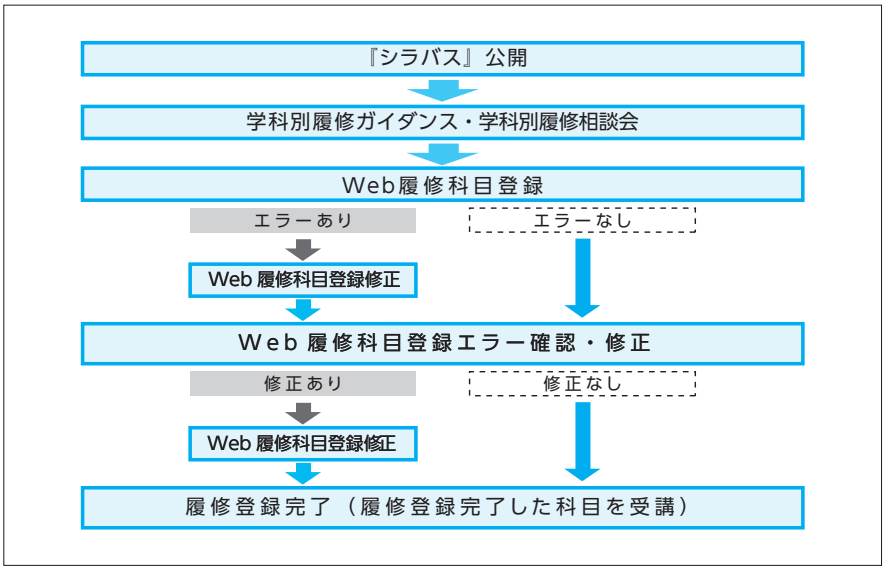
ポイント！

必ず事前に履修登録期間を確認しましょう。
またシラバスを確認し事前に学修計画を立てることも大切です。

各ガイダンスの実施日、実施方法を確認し、必ず参加しよう！



履修登録の流れ



履修登録の流れ	オリエンテーション期間中の行事等	行 事 等 の 概 要
学修の計画	『シラバス』公開	・『シラバス』をもとに学修計画を立てる
履修登録の手続き	学科別履修ガイダンス	・クラス指定表等の資料が配付される ・各学科からの注意事項等の説明がある
	学科別履修相談会	・学科の教員と個別の疑問や質問について対応相談できる
	Web履修科目登録	・学科別履修ガイダンスでの指導内容に基づき、自身で学修計画を修正する ・B-netで履修する科目の登録を行う
履修登録状況の確認	Web履修科目登録 エラー確認・修正	・指定日時以降にB-netで履修登録した科目にエラーがないかを確認する ・エラー修正や科目変更は、期限までにB-netで履修科目登録修正を行う ・自身で登録した科目と相違なく、エラー表示もなければ履修登録完了
履修登録の完了	――――――	・履修登録した授業に出席することができる ・授業教室はB-netで確認することができる

オリエンテーション期間中の行事日については、別途B-netにてお知らせします。秋学期のオリエンテーション期間中に実習等(公欠)の期間が含まれる場合は、別途指示される内容にしたがうようにしてください。ただし、公欠に該当しない理由でのオリエンテーション行事欠席については、一切認められません。したがって、欠席による不利益については、各自の責任となりますので、スケジュール管理には充分に注意してください。

履修登録できる単位数の上限

ポイント！

卒業要件に含まれる科目は上限内で履修登録してください。
自由科目をはじめ、上限に含めない科目もあります。詳細は『履修要項』を確認してください。

履修登録できる単位数には「上限」があることを知りましょう。

仏教学部・文学部・歴史学部・教育学部・社会学部・社会福祉学部

学年	春学期登録上限	秋学期登録単位【上限22単位】	年間登録上限
1	22単位＋通年集中講義単位	44単位 -（春学期登録単位）	44単位
2	22単位＋通年集中講義単位	44単位 -（春学期登録単位）	44単位
3	22単位＋通年集中講義単位	44単位 -（春学期登録単位）	44単位
4	22単位＋通年集中講義単位	44単位 -（春学期登録単位＋卒業論文等単位（※））	44単位

※「卒業論文等単位」とは、
各学部における「卒業論文」、「卒業研究」または「卒業リポート」の単位のことをいう。

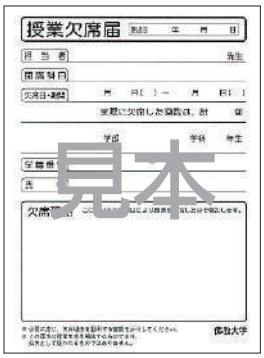
保健医療技術学部・看護学部

学年	春学期登録上限	秋学期登録単位【上限26単位】	年間登録上限
1	26単位＋通年集中講義単位	50単位 －（春学期登録単位）	50単位
2	26単位＋通年集中講義単位	50単位 －（春学期登録単位）	50単位
3	26単位＋通年集中講義単位	50単位 －（春学期登録単位）	50単位
4	26単位＋通年集中講義単位	50単位 －（春学期登録単位）	50単位

授業の休講、欠席、公欠について

ポイント！

休講情報はB-netにて
お知らせします。



ポイント！

公欠・学校感染症罹患等理由に関わらず授業を欠席した場合は「授業欠席届」と欠席を証明する書類を担当者（教員）へ届け出てください。

休　講

本学または担当者（教員）にやむを得ない事情が発生した場合には、授業を休講することがあります。休講になる科目については、B-netの「休補講・教室変更」にて連絡します。

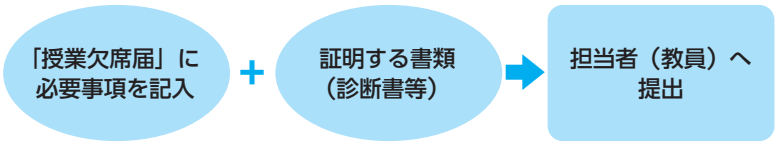
休講掲示がなく、20分経過しても授業が行われない場合は、必ず以下事務室に連絡し、その指示にしたがってください。なお、**自動的に休講とはなりません。**

・紫野キャンパス：学生支援課
・二条キャンパス
　１号館：１号館事務室
　２号館：２号館事務室

授業欠席

病気または事故等により授業欠席した場合は、所定の「授業欠席届」（B-netよりダウンロードして印刷）に必要事項を記入し、欠席事由を証明する書類（診断書等）を添えて、担当者（教員）へ届け出てください。

なお、「授業欠席届」は公欠として取り扱われるものではありません。



学校感染症罹患により欠席した授業・試験の取り扱い

学校保健安全法施行規則第18条・19条に基づき、学校感染症に罹患した場合は、医師の指示に従い静養に努めてください。

治癒後、医師の診断書等を学生支援課へ提出し受理された場合、公欠と同様の扱いと証明できる「欠席事由確認証（感染症）」が交付されます。

但し第３種、その他の感染症に関しては、医師より登校禁止を指示された場合に限ります。

出席できなかった授業がある場合は、「授業欠席届」に「欠席事由確認証（感染症）」、診断書等を添えて、担当者（教員）へ届け出てください。

※詳細は『履修要項』を確認してください。

公　欠

公欠とは、カリキュラム上必要とされる実習等によって、やむを得ず授業を欠席しなければならない場合に適用されるものです。

しかし、公欠は出席としての扱いを保証されるものではありません。授業を欠席するという状況には変わりないので、**各自で担当者（教員）に授業欠席届を提出**のうえ、欠席した授業の振り返りを進めることはもちろん、担当者（教員）から課された学修にも必ず取り組みましょう。詳しくは、履修要項を確認してください。

なお、インターンシップ・課外活動・就職活動・ボランティア等は、公欠として取り扱いません。

緊急時における授業・試験の取り扱い

ちゃんと天気予報とB-netを
見とけばよかった、、、
とならないようにしようね！



交通機関の不通、特別警報もしくは暴風警報発令時における授業および定期試験の取り扱いは、次のとおりです。

事前に公表される気象予報ならびに交通機関各社の運行情報より判断し、事前・当日を問わず、本学が周知を要すると判断した場合、本学ポータルサイトB-net「掲示板」にてお知らせしますので、常に最新の掲出内容を確認するように努めてください。

休講および定期試験休止

次の1～3のいずれかの状況が発生した場合は、ただちに休講および定期試験の休止とします。

1　交通機関の不通の場合（(1) または (2) のいずれかの条件を満たす場合とします）
(1) 京都市営バスと地下鉄が同時に全路線・全区間で不通
(2) 下表の４交通機関（JR・阪急・京阪・近鉄）のうち、２交通機関の指定区間において、全てまたは一部が不通

交通機関	指定区間（路線）
J　R ※JRの指定区間（５路線）において複数路線が不通となった場合でも、１交通機関とする。	京都～米原（琵琶湖線）
	京都～大阪（京都線）
	京都～堅田（湖西線）
	京都～奈良（奈良線）
	京都～園部（嵯峨野線）
阪急	京都河原町～大阪梅田（京都線）
京阪	出町柳～淀屋橋（京阪本線）
近鉄	京都～奈良（京都線・奈良線）

2　京都市または京都市を含む地域に特別警報もしくは暴風警報、暴風雪警報が発表された場合

3　その他の状況において、休講および定期試験を休止することが適切であると学長が認めた場合

休講の解除および定期試験休止の解除

交通機関の運行再開および特別警報、暴風警報解除の場合は、下表のとおり取り扱います。

運行再開または警報解除の時刻	授業・定期試験の取り扱い
午前６時30分まで	１講時から実施
午前10時00分まで	３講時から実施
午前10時01分以降	終日休講／休止

その他の事項

1　授業中もしくは定期試験の実施中に、特別警報、暴風警報、暴風雪警報、「レベル4［氾濫・大雨・土砂災害・高潮］危険警報」等が発表された場合は、その都度、警報の緊急性および交通機関の運行状況等を考慮の上、休講および定期試験の休止の実施時刻を指示します。

2　上記以外で、自身の居住地域に係る交通機関の不通、および特別警報、暴風警報等、暴風雪警報、「レベル4［氾濫・大雨・土砂災害・高潮］危険警報」が発表された場合、市町村からの避難指示等が発令された場合は自身の判断で安全確保に努め、欠席については、後日「授業欠席届」を開講科目担当者へ届け出てください。

3　「特別警報」が発表された場合、ただちに命を守る行動をとってください。

成　　績

学期終わりに成績を確認し、履修した科目の到達度を見ることはとても大切です。
成績評価の基準や確認方法についてみてみましょう。

ポイント！

「成績証明書」
大学が対外的に発行するもので、就職先または他の研究機関等への提出等に使用するものです。

成　　績

成績評価は、シラバスに記載された成績評価の基準に基づいて行われます。評価は以下の通りです。
「成績証明書」には合格科目のみが記載され、評価はS、A、B、C、認定のみが記載されます。
なお、単位認定は学期末となります。

点数	成績通知書の表示	成績証明書の表示	評価の基準	判定
100～90	S	S	到達目標をほぼ完全に達成しており、極めて優秀な成績を修めている	合格
89～80	A	A	到達目標を十分に達成し、優秀な成績を修めている	
79～70	B	B	不十分な点があるが、到達目標を相応に達成している	
69～60	C	C	到達目標の最低限は満たしている	
59～0	D	表示されない	到達目標を達成できていない単位を与えるためにはさらに学修が必要である	不合格
未受験	X		定期試験未受験、リポート試験未提出、などの場合	
評価対象外	N		評価対象外などの場合	
認定	認定	認定	※入学前に修得した単位が認定されたもの、および入学後に他大学等において修得したもの	合格
履修取消	―	表示されない		

成績の確認

成績は、次学期オリエンテーション1週間前を目途にB-netにて確認することができます（成績の開示日は、B-netにてお知らせします）。なお、春学期に履修登録を行う通年集中講義科目の成績確認は、秋学期の扱いとなります。

B-net「成績照会」（PC版）



Ⅲ. 学籍・学費について

学籍情報変更の手続き P.30

学籍異動 P.31

学費 P.34

奨学金・支援制度 P.35

ぶったんのちょこっとMEMO

在籍期間…学籍番号を持ち、本学学生である期間
在学期間…休学中ではない、履修登録ができる期間

【それぞれの在籍期間】※留年含む・1年次入学の場合
学部…8年の在学、4年の休学
修士…4年の在学、2年の休学
博士…3年の在学、3年の休学



学籍情報変更の手続き

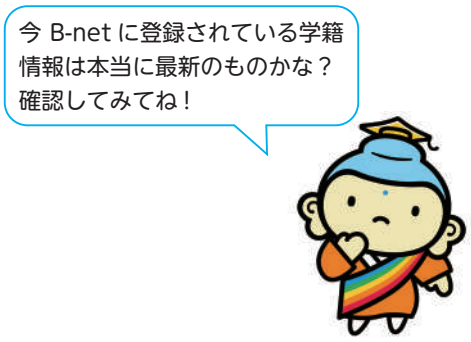
担当：学生支援課

本学に登録している住所や連絡先等、学籍情報（学生本人・保証人・学費負担者）に変更が生じた場合はすみやかにB-netより学籍情報変更申請を行ってください。変更手続を怠ると、大学からの重要書類や「学費納付等通知書」が届かないなどのトラブルが生じます。

なお、未手続きにより生じる不利益は、学生自身の責任となりますので注意してください。

変更手続が必要な情報

学生本人　→　「氏名」「住所」「電話番号」「本籍地（都道府県）」
保証人　→　「氏名」「住所」「電話番号」（保証人変更含む）
学費負担者　→　「氏名」「住所」「電話番号」（学費納付通知書の送付先）
※「電話番号」には「携帯電話番号」を含む



手続方法

学生本人情報　→ B-net> 情報照会 > 個人情報照会 > 学籍情報変更申請の「学生情報変更届」（本籍地の変更は「本籍地情報変更届」）
保証人・学費負担者情報→ B-net> 情報照会 > 個人情報照会 > 学籍情報変更申請の「保証人情報変更届（保証人 1）」、「学費負担者情報変更届（保証人 2）」
※「学生情報変更届」、「保証人情報変更届（保証人 1）」、「学費負担者情報変更届（保証人 2）」、「本籍地情報変更届」は同時に申請できません。
それぞれの変更届下の「申請内容確認」を押し、申請内容の確認後「この内容で申請」ボタンを押してください。
※詳細は、B-net ホーム画面の「お気に入り」より『B-net（通学課程）【学生】利用ガイド』の「9. 学籍情報（住所・連絡先等）の変更申請」を参照してください。

申請時の留意事項

・住所変更に伴い、マンション・アパートにお住まいの場合、建物名および部屋番号を正しく入力すること。
・電話番号はハイフンを含めて入力すること。
・固定電話の解約等により電話番号の削除を希望する場合、変更内容欄に「0」を入力し、変更理由欄に削除を希望する旨入力してください。

本人氏名を変更する場合

B-netの学籍情報変更申請では手続きできません。学生支援課へ来課してください（所定様式での申出と「戸籍抄本」等の公的な証明書の提出が必要です）。

保証人を変更する場合

B-net の学籍情報変更申請のみでは手続きは完了しません。学生支援課へ来課してください（所定様式での申出と「誓約証書」の再提出が必要です）。

学籍異動 ※手続方法が変更となる可能性があります。詳細は、B-net または学生支援課窓口で確認するようにしてください

担当：学生支援課

休　　学

やむをえない事情により学業継続が困難な場合、休学することができます。

休学期間	手続期間※	備考
年　間（4月1日～3月31日）	1月6日～4月30日	左記手続期間内に下記注意点1について完了する必要があります。
春学期（4月1日～9月19日）	1月6日～4月30日	
秋学期（9月20日～3月31日）	7月1日～9月30日	

※手続期間最終日が学生支援課事務休止日の場合、前日の事務終了時間までとなります。

■注意点

1．学生支援課職員との面談後、教員面談を行い、**「休学願」（本学所定用紙）**を期間内に学生支援課または二条キャンパス事務課まで提出してください。
（学籍異動をするにあたり、事前に B-net での面談予約が必要です）

2．休学可能年数について

課程	休学可能年数※通算	備考
学部	4年	編入学・再入学の場合は、別途確認が必要です。学生支援課までご連絡ください。
修士	2年	
博士	3年	

3．休学期間の学費は徴収しません。ただし、**在籍料（半期につき6,000円）**の納入が必要です。

4．次の場合、別途必要書類を提出してください。
病気・ケガ等→医師の診断書（3か月以内）
留学等→「海外渡航届（本学所定用紙）」

5．休学期間終了後は、**自動的に復学**となります。引き続き休学する場合は「再休学」の手続きが必要です。なお、休学期間終了前に関連する通知をお届けいたします。

再　休　学

休学している学生が休学期間を延長する場合、再休学の手続きを行う必要があります。

休学期間	手続期間※	備考
年　間（4月1日～3月31日）	2月1日～2月20日	休学期間終了前に保証人住所へ「学籍異動願」（本学所定様式）をお届けします。
春学期（4月1日～9月19日）	2月1日～2月20日	
秋学期（9月20日～3月31日）	8月1日～8月20日	

※手続期間最終日が学生支援課事務休止日の場合、前日の事務終了時間までとなります。

■注意点

1．休学可能年数については、ご自身でご確認ください。残りの休学可能年数や在籍年数について、本人、保証人に関わらずお電話での回答はできませんので留意してください。

2．休学期間の学費は徴収しません。ただし、**在籍料（半期につき6,000円）**の納入が必要です。

3．次の場合、別途必要書類を再提出してください。
病気・ケガ等で休学期間を延長する場合→医師の診断書（3か月以内）
留学している場合→「海外渡航届（本学所定用紙）」

4．休学期間終了後は、**自動的に復学**となります。引き続き休学する場合は「再休学」の手続きが必要です。なお、休学期間終了前に関連する通知をお届けいたしますので期日を守って手続きをしてください。

復　　学

休学期間終了後は、**自動的に復学となる**ため、復学の手続きは必要ありません。ただし、病気により休学していた場合は、必ず医師の診断書を提出してください。

その他の詳細については、休学期間終了前に送付する通知にて確認してください。

依 願 退 学

退学を願い出る場合は、学生支援課職員と面談後、教員面談を行い、「学生証」を添付のうえ、**「退学願」（本学所定用紙）**を学生支援課または二条キャンパス事務課に提出する必要があります。

■注意点

1．依願退学の手続きを行うには、学費を納入していることが条件となります。
　ただし、学費納入期間内の提出および休学からの退学は除きます。
2．学期末での依願退学を希望する場合、以下のとおり別途手続期間を定めます。

退学日付	手続期間※	備考
春学期末（９月19日付）	７月１日～９月30日 （休学者８月１日～８月20日）	学籍異動をするにあたり、事前にB-netでの面談予約が必要です（休学中の方は「学籍異動願」（本学所定用紙）を提出してください）。
秋学期末（３月31日付）	１月６日～４月30日 （休学者２月１日～２月20日）	

※手続期間最終日が学生支援課事務休止日の場合、前日の事務終了時間までとなります。

満期退学（博士後期課程のみ）

博士後期課程の修了に必要な単位を修得して課程博士の学位申請をする前に退学する場合、手続きを行うことで満期退学となります（所定の修了単位を修得したうえで最長在学期間を迎える場合、満期退学の手続きを行わない限りは、通知退学となります）。

その他の退学

退学には依願退学以外に、通知退学・処分退学があります。この場合、本学の全ての課程に再び入学することはできません。
〇通知退学→在学年数もしくは在籍年数を超える場合
〇処分退学→性行不良等により大学の秩序を乱し、学生の本分に反した場合

除　　籍

期間内※に学費（休学者は在籍科）を完納しなかった場合、除籍となります。
※学費の納入期限については、p.34を参照
〇春学期未納者→前年度３月31日付
〇秋学期未納者→当年度９月19日付

復　　籍

学費未納により除籍になった学生で、学業継続を希望する場合は、復籍することができます。下記期間内に**学費の完納**と**「復籍願」（本学所定用紙）**の提出（学生支援課宛）をしてください。

学期	復籍手続期間※
春学期未納者	７月11日～７月31日
秋学期未納者	12月11日～12月25日

※手続期間については、復籍手続案内時の記載をご確認ください。

再　入　学

依願退学・満期退学・除籍した学生が再び就学を希望する場合、期間内の申請手続と面接選考合格によって、修学を再開し継続することができます。

受験資格	退学・除籍日より３年以内
申請手続	学生支援課に連絡し、学生支援課職員との面談後、「再入学願」（本学所定用紙）を学生支援課に提出する。
申請と選考の期間	再入学希望年度の前年度１月16日～２月28日 ※選考があります。２月初旬までに学生支援課へ問い合わせてください。
選考方法	教員面接

■注意点

1．再入学は４月入学のみで、離籍前と同一学科・同一専攻に限ります。秋学期の再入学はできません。
2．再入学時は再入学料が必要となります。詳細は、教員面接後にお知らせします。
3．病気により依願退学した場合は、必ず医師の診断書を提出してください。
4．教員免許・諸資格を取得希望の場合、法令改正等により修得科目数や修業年限等変更される場合があります。

転　　籍

転籍とは、通学課程の学生が通信教育課程に学籍を異動することです。

転籍を願い出る場合は、学生支援課職員と面談後、教員面談を行い、「学生証」を添付の上**「転籍願」（本学所定用紙）**を学生支援課または二条キャンパス事務課へ提出する必要があります。

※事前にB-net での面談予約が必要です（休学中の方は「学籍異動願」（本学所定用紙）で転籍を申し出のうえ面談を実施します）。

申請手続	学生支援課職員との面談後、「転籍願」（本学所定用紙）を学生支援課または二条キャンパス事務課へ提出する。
申請と学内審議の期間	転籍希望年度の前年度２月１日～３月14日 ※学内での審議が必要です。**２月中旬**までに学生支援課に申し出てください。

※手続期間最終日が学生支援課事務休止日の場合、前日の事務終了時間までとなります。

■注意点

1．通信教育課程へは４月１日付で異動となります。秋学期の転籍はできません。
2．通学課程での在籍年数および修得単位数により通信教育課程への転籍年次が決定します。
3．通学課程と異なる学科へ転籍することも可能です（ただし、認定できない単位が多く生じる可能性があります）。
4．通信教育課程へ転籍することにより、卒業要件科目（単位）や免許・資格取得要件科目（単位）が増える可能性があります。
5．通学課程と通信教育課程とでは学修スタイルが大きく異なります。通信教育課程へ転籍するか否か十分に検討してください。
6．転籍後に再度通学課程へ転籍することはできません。

転学部・転学科（学部のみ）

転学部・転学科とは、現在所属している学部・学科から、他の学部・学科へ**移籍**することです。

なお、移籍を希望する方には２月に**「選考試験」**が行われ、合格することにより移籍することができます。不合格の場合には、現在所属する学部・学科に在籍することになります。

●手続き方法

■資格：１年次または２年次に在学中の学部生**（休学中は申請不可）**
■期間：１月６日～１月31日
※手続きがありますので、**１月中旬**までに学生支援課へ申し出てください。
■備考：詳細については、**学生支援課**にて確認してください。

【注意事項】

・**保健医療技術学部（理学療法学科・作業療法学科・看護学科）、看護学部（看護学科）**への転学部・転学科はできません。
・**宗門後継者入試による入学者**の転学部・転学科はできません。

〈資格取得について〉※現学科での履修状況により、異なる場合があります

・図書館司書、博物館学芸員、社会教育主事資格、浄土宗教師資格については、２年間で取得することはできません。
・幼児教育学科に転学部・転学科する場合
幼稚園教諭免許状と保育士資格の両方を、２年間で取得することはできません。
・臨床心理学科に転学部・転学科する場合
公認心理師については、資格に必要な単位を２年間で取得することはできません。
なお、公認心理師試験受験資格は、４年制大学卒業のみでは取得することはできません。
（大学院において公認心理師資格取得に関する単位の修得、または公認心理師法で定める施設での必要期間以上の実務経験が必要）
・社会福祉学科に転学部・転学科する場合
保育士、精神保健福祉士国家試験受験資格については、取得することはできません。
社会福祉士国家試験受験資格については、選考試験があり合格した者のみ履修できます。
なお、２年間で取得することはできません。

学 費

学費・諸費

当該年度の学費・諸費については、本学 ホームページで確認してください。

学 費 納 入

財務課より、B-net に登録された「学費負担者」宛に学費納付通知書（振込依頼書）を普通郵便で送付します。

送付時期	送付内容	納入期間
４月初旬	［１期学費・諸費］振込依頼書（年間分） 振込依頼書（春学期分）	４月１日～４月30日
９月初旬※年間学費納入でなかった場合	［２期学費・諸費］振込依頼書（秋学期分）	９月１日～９月30日

■注意点

1．振込依頼書が届かない場合は、財務課まで連絡してください。
2．納入期間内に金融機関より振り込んでください（ATM 不可）。
3．納入期間最終日が金融機関休業日にあたる場合は、翌営業日を最終日とします。
4．４月にお届けする振込依頼書は、年間分あるいは春学期分の２枚お届けします。いずれか一方を使って学費を納入してください。
「振込依頼書（春学期分）」を使用して学費を納入した場合、９月初旬に「振込依頼書（秋学期分）」を送付します。
5．振込依頼書の受領書をもって領収書とします。大切に保管してください。
6．「学費負担者」の住所変更は、送付時期の前月初旬までの手続き分まで反映します。以降の住所変更時は、郵便物転送処理などの対応をお願いします。

※日本学生支援機構を通して「高等教育修学支援新制度」を利用し、授業料が減免対象となった方は学費納付通知書（払込依頼書）の発送時期が上記と異なる事についてご留意ください（詳細はB-netにて案内します）。
ただし、上記制度の採用時期によっては必ずしもこの限りではありません。

学費納入の延期・分納

学費納入期間内に納入できない場合は、学費納入期間の延期や、分割納入を申請することができます。

申請期間	納入期間（延期・分納許可者）	備考
４月１日～４月30日	４月１日～　６月30日	申請方法は B-net にて案内します。
９月１日～９月30日	９月１日～11 月30日	

■注意点

1．分割納入を希望した場合、申請に応じて振込依頼書を「学費負担者」へ送付します。
2．分割納入を希望した場合でも、納入期間は上記のとおりです。

奨学金・支援制度

ポイント！ **各制度の詳細は、本学ホームページにて『Campus Life Plan ～佛大奨学金ナビ～』を参照してください。募集時期になりましたら、B-net で案内しますので、必ず確認してください。**

奨学金とは

大学生活を充実させ、発展させていくためには経済的負担を伴います。これらの**経済的負担**を**軽減**し、キャンパスライフをサポートするための制度です。

給付･貸与とは

給付型制度：返還の必要がない奨学金。
貸与型制度：返還の義務がある奨学金。
　　貸与型には「有利子（利子を付けて返す）」と「無利子（利子がつかない）」の区別があります。

高等教育修学支援新制度と日本学生支援機構奨学金

授業料・入学金の減免と給付型奨学金の支給の２つの支援により、大学で安心して学んでいただく制度です
※本学は、授業料減免額が確定したのち、減免額を差し引いた学費を納付いただきます。
（入学時や高等教育修学支援新制度申請時においては、一旦授業料を納付いただき、採用決定後に減免額を還付します）
対象となる世帯や受けられる給付型奨学金については、日本学生支援機構ホームページにてご確認ください。

「進学資金シミュレーター」

また、日本学生支援機構では「第一種奨学金（無利子）」「第二種奨学金（有利子）」の貸与型制度もあります。

「日本学生支援機構奨学金」

佛教大学の奨学金制度

〇大学推薦制奨学金
　人物ならびに学業成績優秀者に対して佛教大学が推薦する給付型制度です。
〇公募制奨学金
　佛教大学や佛教大学外郭団体である教育後援会・同窓会が支援する給付型制度です。
〇その他の奨学金
　民間育英団体や地方公共団体、企業などによって設立された奨学金制度です。

教育ローン

本学では金融機関と提携し、一般より**低い利率など有利な条件で融資**を受けることができる教育ローンを紹介しています。詳細は金融機関へ直接お問い合わせください。

機関名	ローン名
三井住友銀行	佛教大学提携教育ローン
滋賀銀行	佛教大学提携教育ローン
三井住友カード株式会社	C-Web 学費ローン
株式会社オリエントコーポレーション	Orico学費サポートプラン
日本政策金融公庫	国の教育ローン

※上記以外に利用可能な教育ローンがある場合は、B-net やホームページでお知らせします。

Ⅳ. 学生生活について知っておいてほしいこと

各種証明書(学割証)·願書·届出一覧 P.38

定期券の購入 P.40

通学/通学中のマナーについて P.41

傷害保険 P.45

健康管理 P.46

救急発生時の対処 P.47

医療機関を知りたい P.47

災害時ガイドブック P.48

安否確認 P.48

在学中のICTサービスについて P.49



各種証明書（学割証）・願書・届出一覧

証明書が必要な場合は、キャンパス内設置の【証明書自動発行機】または【証明書Web 申込サイト】より申込みが可能です。ただし、事務局窓口での申込みのみの取り扱いとなる証明書もありますので、下表を確認してください。

各種証明書一覧

証明書種類／証明書手数料（円） ●印：卒業年次の 4 月以降に発行可能		発行日数				取扱窓口
		大学学内申込		Web申込 利用料：300円		
		証明書発行機	事務局窓口	コンビニ発行	郵送受取	
在学証明書	300	即時		即時	3業務日後	学生支援課
在籍証明書（休学者用）	300		3業務日後			
●卒業見込証明書	300	即時		即時 印刷代： 60円/1枚		
成績証明書	300					
健康診断証明書	300					健康管理センター
英文在学証明書	500				3業務日後	学生支援課
英文成績証明書	500					
●教員免許状取得見込証明書（1免許ごと）	300		3業務日後 ※通信併修は4業務日後		3業務日後 ※通信併修は4業務日後	
●各種資格取得見込証明書（1資格ごと）	300					
調査書（進学用）・推薦書	500		10日程度			
課外活動証明書	300		3業務日後			
学生証再発行	2,000		翌業務日			
教育実習受講証明書	300		3業務日後			免許・資格課
介護等体験受講証明書	300					
学長推薦状	300		1週間後			進路就職課
指導教授推薦状	300		2週間後			
人物証明書	300					
学割証（学校学生生徒旅客運賃割引証）（※1）	無料	即時			3業務日後	学生支援課
実習用通学証明書（※2）	無料		約2か月後			

（※１）年間発行上限枚数は10枚です。
（※２）実習用通学証明書について、詳細はp.40を必ず確認してください。

POINT!

証明書発行機稼働時間

（紫野キャンパス1号館2階・
二条キャンパス1号館1階）

【月～金】9:00～18:00
【土】　9:00～13:00

※事務取扱休止等の場合は利用できません。



申込方法

【証明書自動発行機からの申込み】

紫野キャンパス１号館２階、二条キャンパス１号館１階に「証明書自動発行機」を設置しています。発行には学生証が必要です。
利用方法は発行機横に掲出しています。

利用対象者：学部・大学院在籍者（科目履修生、研究員・研究生、別科生は利用不可）

※証明書自動発行機にて発行した証明書の厳封を希望する場合は、事務取扱時間内に学生支援課または二条キャンパス事務課へ持参してください。

【証明書Web 申込サイトからの申込み】

必要な証明書をオンラインで申請、クレジット決済またはコンビニエンスストアで現金決済し、コンビニの各店舗に設置されているマルチコピー機を利用して証明書を印刷することができます。コンビニにて印刷できない証明書はWeb にて申込み、郵送受取りが可能です（別途送料が必要）。

利用対象者：学部・大学院在籍者
（科目履修生、研究員・研究生、別科生は利用不可）

利用方法の詳細はこちら

※コンビニにて印刷した証明書は厳封できません。

（注意）・証明書手数料とは別に、システム利用料（１回300円）、コンビニ印刷の場合は印刷代（１枚60円）が必要です。
・現金決済が可能なコンビニは、ファミリーマート、ローソン、セブンイレブンです。

【大学学内での窓口申込み】

「証明書自動発行機」より発行できない証明書は、窓口での申込みが必要です。申込方法については、各取扱窓口に確認してください。

※窓口申込の証明書は、二条キャンパスでも申請・受取りができます。ただし、事務取扱時間内に限ります。

【注意】

・土曜日は証明書の発行業務の取り扱いを休止します（証明書発行機での申込受付は行います）。
・繁忙期（3月～4月）は、発行日数にさらに時間を要することがあります。

各種願書・届出一覧

	種　　類	提出期限	取扱窓口	備　　考
授業関係	授業欠席届	早急に科目担当者へ提出	科目担当者	証明となるものを添付 （詳細は履修要項を確認）
	試験欠席届	指定された期日まで	学生支援課	
学籍関係	休学願 ■	（春）１月６日～４月30日 （秋）７月１日～９月30日	学　生 支援課	学費納入にかかわるので早めに相談してください。
	学籍異動願（休学者就学意思確認用） ■	（春）２月１日～２月20日 （秋）８月１日～８月20日		
	退学願 ■	随時（学費納入学期内）		
	再入学願	１月16日～２月28日		
	復籍願	（春）７月11日～７月31日 （秋）12月11日～12月25日		
	転籍願	２月１日～３月14日		
	転学部・転学科願	１月６日～１月31日		
	他大学受験許可願 ★	当該大学受験日まで		証明となるものを添付
諸手続関係	盗難届 ★	随時	学　生 支援課	
	遺失届 ★			
	拾得届 ★			
	海外渡航届			
	進路希望登録	３年生	進　路 就職課	・会員登録（1・2年生） ・「B-net・お気に入り」→「求人検索NAVI」より登録
	進路報告登録	４年生		
福利厚生関係	学費納入延期・分納願	（春）４月１日～４月30日 （秋）９月１日～９月30日	学　生 支援課	※提出期限最終日が日・祝日にあたる場合は、翌事務取扱日が締切日となります。
	学資給付金願書	（春）４月１日～４月30日 （秋）９月１日～９月30日		
	佛教大学育英奨学生願書	６月１日～６月30日		
	佛教大学課外活動奨学生願書	６月１日～６月30日		
	佛教大学教育後援会育英奨学生願書	（春）４月１日～４月30日 （秋）９月１日～９月30日		
	佛教大学同窓会奨学生願書	９月１日～９月30日		
	佛教大学教職員互助会奨学生願書	（春）４月１日～４月30日 （秋）９月１日～９月30日		
	傷害事故報告書 ★	事故後７日以内に提出		
	傷害治療費等申請書 ★	完治後30日以内に領収書の写しと共に提出		

※「★」の願書・届出は二条キャンパスでも書類の受渡しができます。
※「■」の願書は提出のみ二条キャンパスでも可能です。

学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）

学割証は、**片道100km**を超える乗車券に適用され運賃が**2割引**となります。往復割引乗車券については、往復割引と学生割引を重複して適用されます。紫野キャンパス1号館2階・二条キャンパス1号館1階に設置の**証明書自動発行機**（p.38参照）にて発行できます（無料）。

学割証の発行、使用にあたっては、以下の点に注意してください。

POINT!

- **記名本人**のみ使用可能。※不正使用が認められた場合は厳しい処分が科せられます
- 一人あたりの**年間**発行枚数は**10枚**（11枚以上発行が必要な場合は、学生支援課へ相談してください）
- **有効期限**は発行日から**3ヶ月**
- **休学中**は発行**不可**

学生団体割引乗車券

学生団体割引乗車券は、本学学生**８名以上**が**本学教職員に引率**され、ゼミ合宿や課外活動などで同じ行程を一緒に旅行する場合、運賃が５割引となります。申し込みは、駅窓口（みどりの窓口）または旅行代理店備え付けの**「団体旅行申込書」**を学生支援課窓口に提出してください。申し込みから発行まで数日を要します。

定期券の購入

通学証明書

POINT! 学生証裏面に貼付したシールが通学証明となります。

通学証明書（見本はp.15参照）は **通学定期券の購入**に必要です。通学証明書は年度初めのオリエンテーション期間に学生支援課にて交付します。なお、**休学中**は通学定期券を**購入できません**。

通学定期券の購入にあたっては以下の点に留意してください。

●通学区間は、**自宅最寄駅**から**大学最寄駅**までの**最短区間**とし、遠回りや自宅、大学最寄駅を越える区間の定期券は購入できません。

※阪急電鉄利用者は、京都市内の降車駅として「西院」・「大宮」・「烏丸」の各駅のいずれかを指定してください。
ただし、「烏丸」を降車駅として選択できるのは、京都市営地下鉄利用者に限ります。

●購入の際は、**学生証**と**通学証明書**の両方を提示してください。

●研究員・研究生、科目履修生は通学証明書の発行ができません。

実習用通学証明書

各種実習やインターンシップ先までの定期券を購入する場合は、別途申請（B-net>Web申請＞ 学生生活＞「実習用通学証明書交付願」）し、許可されることにより通学証明書を発行します。希望する方は、実習あるいはインターンシップ開始の**2ヶ月前**を目途に申請してください。申請が遅くなった場合、開始までに通学証明書の発行が間に合わない可能性があります。

※申請する前に、自身で定期代を確認し、定期を購入する公共交通機関分のみ申請してください。

●実習用通学定期券が必要な場合のみ申請し、定期券は必ず使用すること。

●申請後に実習先や実習期間が変更となった場合は、速やかに学生支援課へ連絡すること。

●申請内容に対し、不備や確認事項等がある場合、学生支援課から電話あるいはB-net にて連絡します。

通学/通学中のマナーについて

自動車通学全面禁止！

学生の**自動車**での通学および構内乗り入れは**禁止**しています。また、**大学周辺の違法駐車**も固く禁じます。遵守しない場合は大学として**厳重な処分**を行います。

障害のある方、病気、ケガにより公共交通機関での通学が困難な方で、自動車通学構内乗り入れを希望する場合は学生支援課まで相談してください。

自転車・バイクのマナー

通学にはできる限り**公共交通機関**を利用してください。やむをえず自動二輪車等で通学する場合は以下の点に留意してください。

●自転車は必ず自転車保険もしくは自転車事故に対応した保険に加入してください。
●**交通ルール**を遵守してください。**走行スピードや歩行者等**には十分注意し、安全運転に努めてください。
●紫野キャンパス北校地と南校地の間（防災用道路）、８・10・11号館前の道路および５・７号館・鹿渓館北側の道路は、通行しないでください。（p.43参照）

駐輪場の利用について

●自転車や自動二輪車等は、必ず学内駐輪場に止めてください。**近隣での不法駐輪は絶対行なわない**でください。
●二条キャンパス１号館駐輪場は、**保健医療技術学部生・看護学部生のみ**、二条キャンパス２号館駐輪場は**社会福祉学部のみ**利用可能です（**入場時に学生証が必要**）。
●駐輪場の利用にあたっては、**警備員の誘導にしたがってください。**
●駐輪場では、**防犯対策（ワイヤー錠等の補助錠で「ツーロック」、ヘルメットは鍵のかかる場所にしまう）を行なうなど盗難等には各自の責任において、十分注意・管理してください。**なお、それらについて本学は一切責任を負いません。
●授業終了後の駐輪場出入口は大変混み合います。一般道の歩行者および車両を最優先するため、本学の車両の出入り規制を行ないます。時間をずらすなど**時差入退場**に協力してください。
●駐輪場は、授業や課外活動等のために登校した場合に利用できる施設です。体調不良等でやむを得ず留め置きする場合を除き、複数日の連続駐輪は禁止します。夜間に留め置きした車両は整理のため移動することがあります。なお、**一週間以上の長期にわたる放置車両は、撤去（廃棄処分）します。**実習等へ行く場合は、駐輪場に放置せず、自宅等で保管するようにしてください。

ポイント！

オリエンテーション期間中にB-netにて案内する「安全運転講習および駐輪場利用説明会」を視聴し、利用申請をしてください。
「駐輪場利用許可証」（シール）は車両に必ず貼付してください。貼付がない場合は、撤去の対象となります。



駅周辺の団地やマンション駐輪場、店舗等、私有地への本学学生によるバイク・自転車等の不法駐輪について多数の苦情が寄せられています。必ず有料駐輪場を利用するよう徹底してください。
大学としても不法駐輪車両の撲滅をめざし、巡回等を行ないます。また、対象となる**学生には個々に呼び出しを行ない指導します。**そのうえで、**悪質な迷惑行為と判断された場合には、佛教大学学則第79条および佛教大学学生懲戒規程に基づき、懲戒処分を行ないます。**

自転車保険入っていますか？

京都府内では、**自転車に乗る場合、保険の加入が必要**です。**本学においても、自転車通学者に対し、保険加入を確認したうえで自転車登録を行ない、駐輪場利用を許可することとしています。**各自、自転車保険への加入状況について確認しましょう。万一、未加入の場合は速やかに自転車保険へ加入してください。加入状況の確認はこちらから

●自転車での加害者事故例

自転車事故でも被害の大きさにより数千万円の賠償金を支払わなくてはならない場合もあります。

判決認容額(※)	事故の概要
9,521万円	男子小学生（11歳）が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において歩行中の女性（62歳）と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。（神戸地方裁判所、2013年7月4日判決）
9,330万円	男子高校生が、夜間、イヤホンで音楽を聞きながら無灯火で自転車を運転中に、パトカーの追跡を受けて逃走し、職務質問中の警察官（25歳）と衝突。警察官は、頭蓋骨骨折等で約2か月後に死亡した。（高松高等裁判所、2020年7月22日判決）
9,266万円	男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員（24歳）と衝突。男性会社員に重大な障害（言語機能の喪失等）が残った。（東京地方裁判所、2008年6月5日判決）
6,779万円	男性が夕方、ペットボトルを片手に下り坂をスピードを落とさず走行し交差点に進入、横断歩道を横断中の女性（38歳）と衝突。女性は脳挫傷等で3日後に死亡した。（東京地方裁判所、2003年9月30日判決）
5,438万円	男性が昼間、信号表示を無視して高速度で交差点に進入、青信号で横断歩道を横断中の女性（55歳）と衝突。女性は頭蓋内損傷等で11日後に死亡した。（東京地方裁判所、2007年4月11日判決）

※）判決認容額とは、上記裁判における判決文で加害者が支払いを命じられた金額です（金額は概算額）。
上記裁判後の上訴等により、加害者が実際に支払う金額とは異なる可能性があります。

出典：日本損害保険協会「知っていますか？自転車の事故」

自転車の違反に青切符が導入されます

令和８年４月１日より自転車の違反に青切符（交通反則通告制度）が導入されます。

交通事故件数の総数が減少傾向にある中、自転車関連事故は７万件前後と横ばいで推移しており、全交通事故に占める自転車関連事故の構成比や自転車と歩行者の事故の発生件数は増加傾向にあります。

現在、自転車で交通違反をした場合自転車指導警告カードが交付され、悪質な違反には「赤切符」による刑事手続が行われます。しかし、こうした処理は、時間的・手続的な負担が大きいことや、不起訴となった場合は違反者に十分な責任追及ができないという課題がありました。

そこで、自転車も車両の仲間として、交通ルールの遵守を図るため、16歳以上の者による自転車の一定の交通違反に対して、令和８年４月１日より自転車の違反に青切符（交通反則通告制度）が導入されることとなりました。自転車への青切符の導入により、自動車と同様に、手続的な負担を軽減するとともに、違反者に前科がつくことをなくしつつ、実効性のある責任追及が可能となります。今後、違反の実情に即して、自転車の一層の安全な利用のための指導警告や、青切符、赤切符等による処理が行われます。

携帯電話の使用（保持）、信号無視、一時不停止、車道の右側通行（逆走）、傘差し運転などは青切符の対象となります。また、イヤホンやヘッドホンをつけて自転車を運転している場合も青切符の対象となる可能性があります。自転車の交通ルールを把握するためにも、以下の情報を確認し安全運転を心がけてください。

警察庁交通局

自転車を安全・安心に利用するために―自転車への交通反則通告制度（青切符）の導入―

【自転車ルールブック】令和７年９月

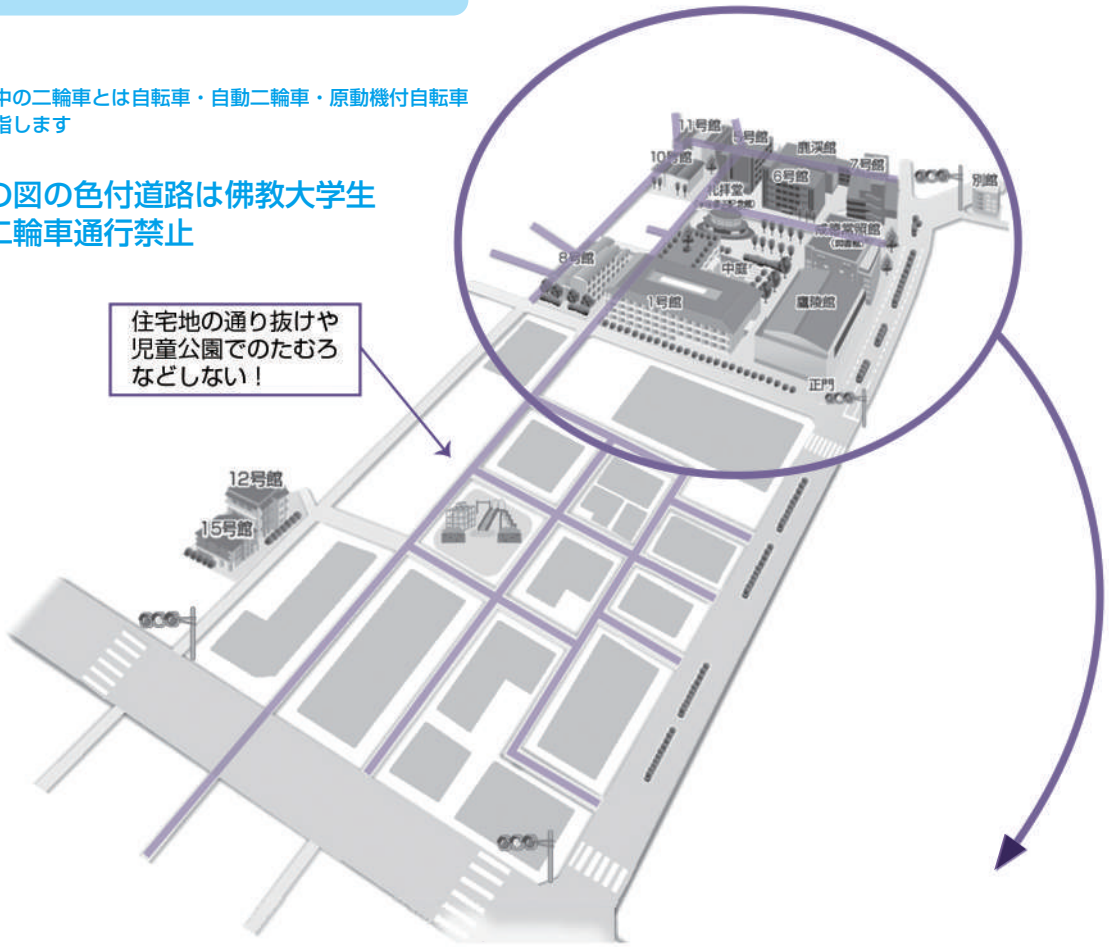
京都府警察

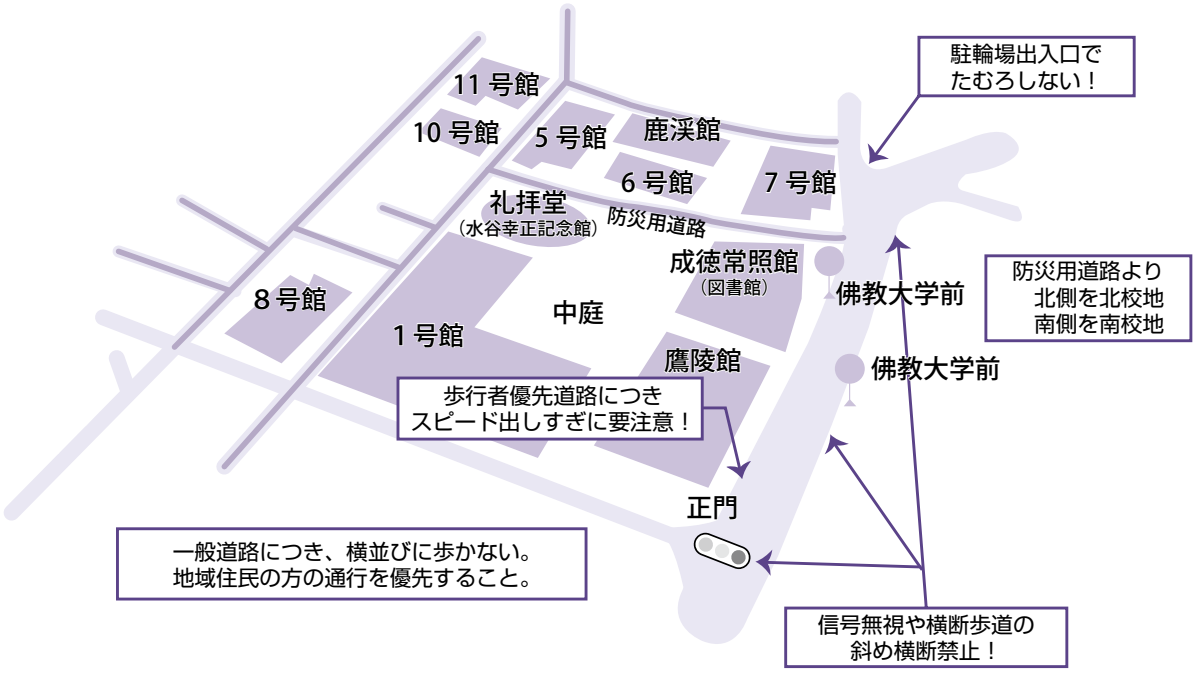
令和８年４月１日から、自転車の交通違反に青切符（交通反則通告制度）が導入されます

紫野キャンパス周辺マナー

※文中の二輪車とは自転車・自動二輪車・原動機付自転車を指します

下の図の色付道路は佛教大学生の二輪車通行禁止





公共交通機関利用時のマナー

●整列乗車を心がける
　バス停や駅のホームでは通行の妨げにならないように**整列して乗車**してください。**駆け込み乗車は大変危険**です。
●分散乗車に協力する
　授業終了後の「佛教大学前」バス停は大変混雑します。二条駅・四条大宮駅・京都駅方面に向かう際は「千本北大路」バス停からの**分散乗車**にご協力ください。
●降車する人を優先する
　バスや電車では、**降りる人を優先してから乗車**してください。到着した電車・バスに乗車しない場合は、乗車する方のために乗車口をあけてください。
●車内でのマナー
　乗車時：入口付近に立ち止まらず、**車内奥に詰めて乗車**してください。
　座　席：**座席は譲り合い**を心がけ、特に優先座席では、身体に障害のある方、妊娠している方、乳幼児連れの方、高齢者の方に譲るようにしましょう。
●周囲への気配りを忘れずに
　仲間同士で大声で騒ぐ・携帯電話での通話・ヘッドホンから音漏れする大音量で音楽を聴く・車内で化粧をしたり飲食をするなどの**迷惑行動は慎みましょう。**
　混雑時の配慮：**リュックサックを背負ったままにせず、手に持つか網棚に置き、大きな荷物も足元に置かない**ようにしてください。
　公共の場では、周囲の人々への配慮を忘れず、気持ちよく利用できる環境づくりに協力しましょう。



歩行中や公共の場でのマナー



●道路を渡る際は必ず**横断歩道を利用**し、斜め横断や信号無視は絶対にしないでください。
●複数人で広がって歩き、**道路を占有しない**ようにしましょう。
●飲食店やコンビニ付近で大人数で座り込む、大声や奇声を発するなどの**迷惑行為は控えてください。**
●**ツバを吐く、ゴミのポイ捨てなどの行為はやめましょう。**
●**スマートフォンなどの携帯機器を操作しながら歩くのは危険**です。立ち止まって操作する習慣を心がけましょう。
　公共の場でのマナーを守ることは、周囲の人々との調和を保つだけでなく、自身の安全を守るためにも重要です。心がけて行動しましょう！

　紫野キャンパス周辺には、盲学校やライトハウスといった視覚障害の方が利用する施設があり、多くの視覚障害の方が通行されています。そのため、以下の点に特に注意し、安全な環境づくりに協力してください。

●点字ブロックの利用を妨げない

　周辺道路には視覚障害者誘導用の点字ブロックが設置されています。自転車や物を点字ブロックの上に置くと、視覚障害の方の安全な歩行を妨げ、事故の原因となりますので、絶対に避けてください。

●バス停での配慮

　バス停では、点字ブロック部分を空けて整列してください。視覚障害の方がバス車内から流れるアナウンスを聞けるよう、乗車口付近では優先的に待機できる環境づくりに協力しましょう。

●白杖を使用している方への注意

　白杖を使っている方の歩行を妨げないように気をつけてください。特にバス降車時、左右を確認せずに降りて接触するケースや、自転車の車輪に白杖が引っかかり、破損する事故が報告されています。

●自転車運転時の注意

　減速と安全運転を徹底してください。歩道では歩行者優先の意識を持ち、視覚障害の方や子ども、高齢者に十分配慮しましょう。授業への遅刻などで急ぐ際も、自転車を安全に運転することを最優先してください。正面衝突などの重大事故が発生しています。

　視覚障害の方や地域住民の方々が安全に生活できるよう、共に注意を払い、周囲への配慮を忘れず行動しましょう。

【キャンパス間（紫野⇔二条）連絡バス】

　保健医療技術学部、看護学部、社会福祉学部など、二条キャンパスを拠点として学生生活を送る学生は授業出席等のためキャンパス間（紫野⇔二条）を移動する際に、連絡バスを利用できます。

傷害保険

担当：学生支援課

授業中・課外活動中・通学途中等に事故に遭ってケガをしたとき

授業中、課外活動中または通学途中等に被った傷害（急激かつ偶然な外来の事故）に対し、その**治療費の援助**を行っています。事故発生後**1週間以内にB-net ＞ Web 申請＞ 学生生活＞「傷害・事故報告届」**にて申請してください。制度の概要や手続きの詳細は学生支援課まで問い合わせてください。

●学生教育研究災害傷害保険

大学生活中の事故等に備えて、全学生を被保険者とする**「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」**に加入しています。詳細は、入学時に配付している加入者のしおりを確認してください。以下の項目に該当する傷害を負った際は完治後に、学生支援課にて保険金請求の手続きを行ってください。

■正課中・学校行事中に被った傷害治療日数（実通院日数）が**1日以上**の傷害
■通学中・学校施設等相互間の移動中（キャンパス内移動を除く）に被った傷害治療日数（実通院日数）が**4日以上**の傷害
■本学が認めた学内外での課外活動中・学校施設内で被った傷害治療日数（実通院日数）が**14日以上**の傷害
■上記活動中に負った入院を伴う傷害

●Will（保健医療技術学部・看護学部）

保健医療技術学部・看護学部の方は、医療系実習時の感染事故にも対応した傷害保険**「Will」**に加入しています。

●傷害治療費・修理費給付制度

「学研災」が指定する**治療日数に満たない傷害**については、本学がその治療費の一部を援助します。

また、身体の一部とみなしえる眼鏡、コンタクトレンズ、補聴器、義歯等を**上記事由により破損**した場合も、本学がその**修理費の一部**を援助します。

実習中等、他人にケガを負わせたとき

正課中、学校行事中、本学が認めたインターンシップやボランティア活動中およびその往復（通学中等）に、他人にケガをさせたり、他人の物を壊すなど法律上の**損害賠償責任**を伴う事故が発生した場合に備えて、全学生を被保険者とする**「学研災付帯賠償責任保険（付帯賠責）」**に加入しています（保健医療技術学部・看護学部の学生は「Will」にて対応）。詳細は、入学時に配付している加入者のしおりを確認してください。ただし、自動車、原付やバイクによるものは対象外です。なお、インターンシップやボランティア活動については、内容により、保険の対象外となる場合もありますので、詳しくは、事前に学生支援課まで問い合わせてください。

ポイント！

●いつ、どこでのような怪我（事故）をしたのか忘れないように記録しておきましょう。
●保険請求の際は「領収書」が必要です。必ず保管しておいてください。
●通学中の事故の場合、事故にあった地点を示す「地図」の提出が必要です。詳細は学生支援課までお問い合わせください。
●課外活動中の怪我の場合は必ず所属している団体の顧問、指導者へ速やかに事故の報告をしてください。
●ロッカーのカギを紛失した、実習中に使用していたものを破損した、などの賠償保険の申請の際は必ず記録写真を撮ってください。
●保険申請にあたり、怪我や事故が保険適用するか不明な場合は、気軽に学生支援課へお問い合わせください

健康管理

健康管理センター

健康管理センターの場所
紫野キャンパス：鷹陵館１階
二条キャンパス：１号館２階
二条キャンパス：２号館１階

充実した学生生活を送るためには、心身ともに健康の保持・増進が大切です。健康管理センターでは、健康診断、健康相談、応急処置、大学周辺の医療機関の紹介などを行っています。
気軽に利用して健康管理に役立ててください。

●開室時間
月曜～金曜 9:00 ～ 17:00（昼休み13:00 ～ 14:00応急対応のみ受付）
土曜 9:00 ～ 13:00
＊二条キャンパス２号館は土曜日閉室
＊日曜・祝祭、大学が定めた休日は閉室

●健康診断
春学期オリエンテーション期間中に、全学生を対象に健康診断を実施しますので受診してください。特に実習、就職、進学等で証明書が必要な場合は、決められた項目を必ず受診してください。

●抗体検査
本学では麻疹等の抗体検査を実施しています。特に、各種実習・インターンシップ等を行う学生は、「麻疹に対する免疫がある」ことが求められます。対象者の方は受検を心がけてください。実施日時はB-netでお知らせします。

●健康診断証明書
当該年度の健康診断を受けた方に限り、**証明書自動発行機**にて健康診断証明書を発行します。
以下の場合は証明書を発行できませんので注意してください。
■必要項目が未受検の場合
■再検査や学医診察を要する場合
■胸部レントゲン検査のみ受検の場合

●健康相談
健康管理センターでは**学医**による健康相談を行っています（予約を優先）。
■身体に関する相談…内科医
紫野キャンパス：火曜・水曜・金曜　14:00 ～ 16:00
二条キャンパス１号館：月曜　14:00 ～ 16:00
■メンタルヘルス相談…精神科医
紫野キャンパス：第１・第３木曜　予約制

●禁煙サポート
通学生の方を対象に**『禁煙サポート』**を行っています。禁煙を希望される方は、健康管理センターへ相談してください。

●「新型コロナウイルス感染症」「インフルエンザ」と診断されたら、医師の指示に従い療養に努めましょう
学校保健安全法では、出席停止期間の基準を以下のように定めています。症状が治まったとしても、周囲への感染力は残っています。自己判断をせず、医師の指示に従い療養に努めてください。
■新型コロナウイルス感染症：発症した日を０日と数えて『発症した後５日を経過し、かつ、症状が軽快した後１日を経過するまで』
■インフルエンザ：発症した日を０日と数えて『発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後２日を経過するまで』
※「新型コロナウイルス感染症」「インフルエンザ」と診断され、授業や試験に支障をきたす場合は、p.25を参照。

一人暮らしの方へ

医療機関を受診する際は、**「マイナ保険証（マイナンバーカードの保険証利用）」**または**「資格確認書」**が必要です。
※お持ちでない場合、医療費は全額自己負担となりますのでご注意ください。

救急発生時の対処

学 内 で 救 急 発 生

ケガ人・急病人発生。動けない。
（救急車を要請するほどではない。）

月曜～金曜 9:00 ～ 17:00	時間外（夜間・休日）
健康管理センター ●紫野・二条 ☎ 075-491-2141（代）	**紫野キャンパス** **●警備室** **☎ 075-491-0236** **二条キャンパス** **●防災監視室** **☎ 075-491-0236**

園部・岩倉・広沢グラウンドの場合、
グラウンド管理室もしくは顧問・指導者へ連絡。

●状況説明
いつ・だれが・どこで・どのような状況なのか、
慌てず伝える。
●応急処置・医療機関搬送

一刻を争う場合（意識がない、呼吸をしていない、
心臓が止まっている、出血がひどいなど）救急車が必要！！

●救急車要請
・携帯電話等で「☎ 119」・内線からは「☎ 0119」
●必要時、心肺蘇生法を。　AED 設置場所参照。

●消防に状況説明
・佛教大学○○キャンパス○号館○階です。
・どのような状況なのか、慌てず伝える。
●誘導者を出しておく

月曜～金曜 9:00 ～ 17:00	時間外（夜間・休日）
健康管理センター ●紫野・二条 ☎ 075-491-2141（代）	**紫野キャンパス** **●警備室** **☎ 075-491-0236** **二条キャンパス** **●防災監視室** **☎ 075-491-0236**

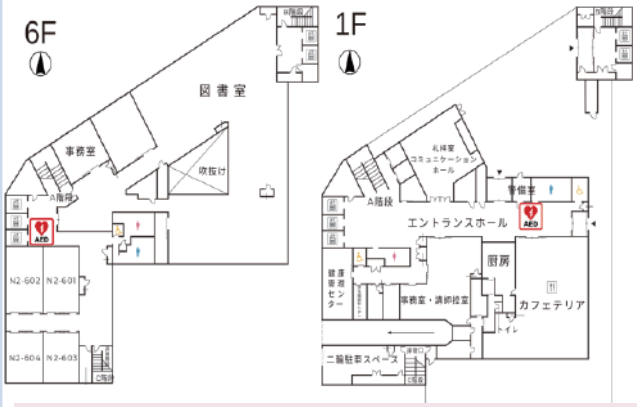
AED（自動体外式除細動器）設置箇所

AED（自動体外式除細動器）設置場所

AED ＝AED設置場所

二条キャンパス2号館

・６階エレベーターホール前　・１階エントランス



二条キャンパス1号館

・１階エントランス



紫野キャンパス

・１号館・５号館・７号館・８号館
・11号館・12号館・15号館・鷹陵館
・鹿渓館・成徳常照館（図書館）
※各館正面入口付近に設置
（鷹陵館のみ健康管理センター横）



その他　※2026年6月現在
・岩倉グランドセミナーハウス［光照］1階　・園部グラウンド野球場トイレ出入口
・広沢グラウンドクラブボックス棟入口　・附属こども園１階エントランスホール
・黒谷道場１階入口　・浄山道場１階入口　・国際交流会館［知恩］１階ロビー

医療機関を知りたい

京都健康医療よろずネット（京都府ホームページ）

京都府内の病院・診療所・薬局・救急告示病院等が検索できます。
受診する時は必ずマイナ保険証（マイナンバーカードの保険証利用）または
資格確認書を持参してください。

【休日診療所】

京都市急病診療所

場所：京都市中京区西ノ京東栂尾町６番地
京都府医師会館１階（佛教大学二条キャンパス１号館北側）
TEL：075-354-6021

診療科目	診療日	受付時間
内　科 眼　科	土曜	18:00～22:00
	日曜・祝日 お盆（8/15,16） 年末年始 （12/29～1/3）	10:00～17:00
		18:00～22:00
耳鼻咽喉科	日曜・祝日 お盆（8/15,16） 年末年始 （12/29～1/3）	10:00～17:00

京都市休日急病歯科中央診療所

場所：京都市中京区西ノ京東栂尾町１番地
京都府歯科医師会口腔保健センター１階
（JR 二条駅東口ロータリー北側）
TEL：075-812-8493

診療科目	診療日	受付時間
歯　科	日曜・祝日 お盆（8/15,16） 年末年始 （12/29～1/4）	10：00～17：00

※診療日、受付時間の最新情報は各自で確認してください。

災害時ガイドブック

防火・防災についての基礎的な知識と行動をまとめ、火災・地震・風水害、その他の災害発生時に学生ひとりひとりの命を守ると同時に、物的被害を軽減することを目的とした『災害時ガイドブック』をB-net に掲出しています。

本学では、災害発生時には「危機対策本部」が組織的に設置され、みなさんの安全な避難誘導に努めます。

みなさんも「自分の命は自分が守る」という意識の中で、いざという時に適切な行動（状況に応じては自身の安全確保が最優先）がとれるように普段から心がけてください。

●掲出場所

B-net ＞その他＞災害時ガイドブック

安否確認

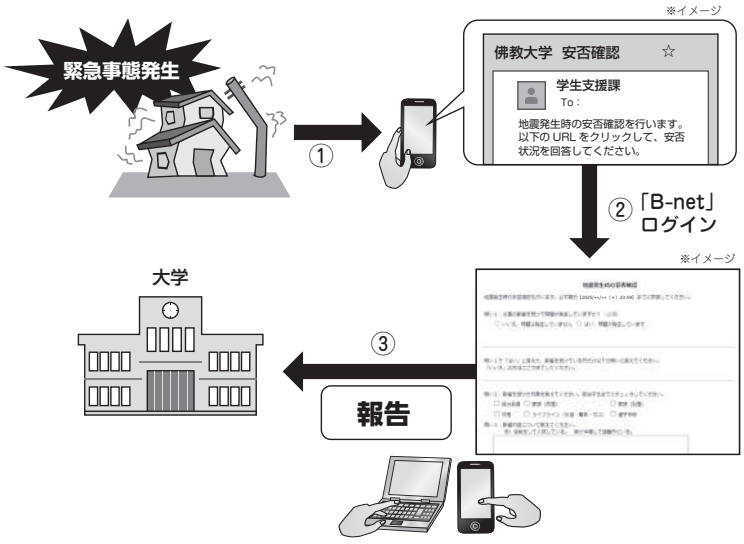
災害など緊急事態が発生した場合、皆さんの安否や被災状況を把握することを目的に、「B-net」より「安否確認」のメールを配信します。

受信を確認しましたら、「B-net」（パソコン・スマートフォンどちらでも可）にログインしてください。

ログイン後、TOP画面には安否確認画面が表示されますので、期日までに安否確認アンケートに回答してください。

※「安否確認」のメールは「B-net」のお知らせ情報と同様、大学が付与しているメールアドレス（Gmail）へ自動的に配信されます（各自でGmailの転送設定を行ってください）。

●「安否確認」の流れ



※年１回「安否確認」運用テストを行います。メール受信後「B-net」にログインして、必ず回答してください。
運用テストの状況によっては、学生支援課から確認の連絡をする場合があります。

在学中のICTサービスについて

本学入学時に付与される個人アカウント、B-netのログイン方法について、p.17の「個人アカウントについて」を確認してください。

メールシステム(Gmail)

在籍期間中、就職活動時や学生間のコミュニケーションツールとして活用いただくことを目的に、メールアドレス（Gmail）を付与しています。B-net のお知らせ（休講・補講、教室変更等）は、このメールアドレスに配信されます。また、「Classroom」などアカウント（ユーザーID・パスワード）を使ったGoogle アプリを利用する入口にもなります。利用方法については、「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「メールシステム（Gmail)」より、マニュアルを確認してください。

ログインはこちら

Gmail ログイン画面



●転送設定

個人のメールアドレスで受信したい場合は、マニュアルを確認し、各自でGmail の転送設定を行ってください。

Wi-Fiサービス

教育環境の整備を目的とし、教室をはじめ、ラウンジや図書館などキャンパス内のさまざまな場所にアクセスポイントを設置しています。Wi-Fiに接続することにより、ご自身のノートパソコンやタブレット等をインターネットに繋いで利用できます。

接続方法の詳細については、「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「Wi-Fiサービス（eduroam)」を確認してください。

●Wi-Fi サービス（eduroam)

「eduroam」（エデュローム）とは、国内外の大学等教育研究機関の間でWi-Fiの相互利用ができるサービスで、本学も「eduroam」に加入しています。

他のeduroam 加盟機関でも本学のキャンパスと同じID・パスワードでWi-Fiに接続できます。また、逆にeduroam参加機関に所属されている方が本学を訪問された際も本学のWi-Fiに接続できます。

※「eduroam」へのログインのユーザー名（ユーザーID）は大学のメールアドレスを入力してください。

※パスワードを変更すると「eduroam」の接続設定も再度必要となります。

Microsoft 365 App(Office ソフト)

本学在学中は個人のパソコンやタブレットなどに、Word、Excel、PowerPoint などのOffice ソフトを無料でインストールし、利用することができます。

利用方法については、「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「Officeソフト（Microsoft 365 App)」より、マニュアルを確認してください。

●利用可能台数

1人あたり、パソコン（Windows・Mac)、タブレット、スマートフォンそれぞれ5 台の合計15台

ESET(セキュリティソフト)

「ESET」は、本学の包括ライセンスに基づき、本学の通学課程の学生、および専任教職員が個人購入機器へ無料でインストールし、利用することができるウイルス対策ソフトウェアです。

利用方法については、「SYSTEM NAVIGATION」→「在学生の方へ」→「ウイルス対策ソフト（ESET)」より、マニュアルを確認してください。

V. 充実したキャンパスライフを送るために

学内店舗等、オープンスペース「サンサーラ」について P.52

図書館・図書室 P.54

ボランティア P.56

海外渡航 P.57

留学生支援 P.57

課外活動 P.58

備品の貸出 P.58

施設利用 P.58

更衣室・ロッカー利用 P.60

トレーニングルーム P.61

アルバイト P.62

部屋探し P.63

大学生活の心得 P.65



学内の店舗等・オープンスペース「サンサーラ」について

学内設置店舗・ATMの紹介

■紫野キャンパス

名称	場所	営業時間	内容
１号館食堂	１号館地下	詳細はB-netでお知らせします。	各種ランチ、カレー類、丼類、麺類等、カフェ＆ベーカリー
５号館食堂	５号館地下		各種ランチ、カレー類、丼類、麺類等
鷹陵館喫茶	鷹陵館１階		飲物、カレー、パスタ、パン、デザート
セブンイレブン	１号館地下		弁当、パン、おにぎり、カップめん、菓子、飲物、文房具、生活用品 ※コピーサービス・FAX サービス
大垣書店	鹿渓館１階		教科書、書籍、雑誌、CD、DVD、図書カード、出版印刷、文房具、事務用品、切手・印紙・はがき、自動車教習所取扱、パン、カップめん、菓子、飲物 ※コピーサービス
大垣書店＆cafe	鹿渓館１階		飲物、ハンバーガー、パスタ、カレー、デザート
ATM（現金自動預け払い機）	鷹陵館１階（三井住友銀行）	平　日　9:00～21:00 土　曜　9:00～18:00	
	鷹陵館１階（京都銀行）	平　日　9:00～21:00 土　曜　9:00～19:00 日・祝　9:00～19:00	
	５号館前（ゆうちょ銀行）	平　日　9:00～19:00 土　曜　9:00～17:00 日・祝　9:00～17:00	
自動販売機	図書館前、５号館１階・地下、７号館前、12号館１階、15号館１階・北入口前		
ウォーターサーバー	１号館地下１階、鷹陵館１階、鹿渓館１階		

■二条キャンパス

名称	場所	営業時間	内容
カフェレストランあむりた	１号館１階	詳細はB-netでお知らせします。	麺類、丼類、定食等、カフェ
二条キャンパス２号館食堂	２号館１階		麺類、定食等
大垣書店	１号館１階		教科書、書籍、雑誌、CD、DVD、図書カード、出版印刷、文房具、事務用品、切手・印紙・はがき、パン、カップめん、菓子、飲物 ※コピーサービス
自動販売機	１号館１階・２号館１階		
ウォーターサーバー	１号館１階		

オープンスペース「サンサーラ」

学生が学習や就職活動のために、学内のオープンスペースでパソコンを自由に利用できるよう、**パソコン**および**プリンター**を設置しています。

詳しくはこちら

●困ったときは、まずここを見よう

■サンサーラでCD・DVDを再生したい場合はどうしたらいいですか？
⇒以下のサンサーラにDVDドライブを設置しております。
◆紫野キャンパス7号館3階学習情報プラザ　10台
◆二条キャンパス1号館２階　4台
※ヘッドフォン・イヤフォンを用意してください。
※設置場所の変更や利用に際して制限を設ける場合があります。

■PCからUSBが抜けなくなってしまいました。
⇒無理に抜こうとせず、情報システム課まで連絡してください。

■USBを抜き忘れてしまいました。
⇒忘れ物や落し物については、学生支援課または二条キャンパス事務課に問い合わせてください。
抜き忘れや落し物が増えています。注意してください。

■課外活動団体用の印刷をしたい場合はどうしたらいいですか？
⇒各課外活動団体のユーザー名（ユーザーID）・パスワードで「サンサーラ」のパソコンにログインし、印刷を実行してください。ただし、課外活動団体には印刷ポイントは付与されていませんので、事前にポイントを購入してください。
なお、課外活動団体の印刷ポイントの購入は、情報システム課にて受付します。

●禁止事項

■既設のソフトウェア以外を持ち込んで利用する
■有料のソフトウェアを無断でコピーする
■**アダルトサイトの閲覧**
■周囲の**利用者の迷惑となる行為**
■**飲食、携帯電話での通話**
■**各種電子機器類（スマートフォン・タブレット等）の充電**
■**その他情報セキュリティポリシーに抵触する行為**
※以上のような行為を発見、検知した場合は、パソコンの利用を停止することがあります。

図書館・図書室

利用ガイド

■開館日程

学務行事	開館時間	休館日
通学課程授業のある平日・土曜・祝日	9:00～20:00	・日曜日（授業日除く） ・国民の祝日（授業日除く） ・創立記念日（授業日除く） ・年末年始 ・蔵書点検日 ・法定点検日
通学課程授業のない平日・土曜	9:00～17:00	
通学課程試験1週間前から終了1日前まで （日曜・祝日を含む）	9:00～21:00	

※学内諸行事等により、上記の通りでない場合があります。
※紫野キャンパス図書館と二条キャンパス図書室で開館日・開館時間が異なります。
※詳細は、図書館ホームページの開館カレンダーを確認してください。
※警報（特別警報・暴風警報等）が発令された場合は、臨時休館もしくは、開館時間を変更する可能性があります。図書館ホームページを確認してください。

■入退館

入館（入室）	入館ゲートのカードリーダーに「学生証」をかざしてください。 ※学生証を忘れた場合は、呼出ボタンにて総合カウンターに申し出てください。
退館（退室）	退館ゲートのカードリーダーに「学生証」をかざしてください。 ※貸出手続きをしていない図書館資料があった場合は警報ブザーが鳴ります。 ※ブザーが鳴った場合は、所持品の確認にご協力ください。

■利用条件

利用対象	冊数	期間	更新	最長貸出期間	予約可能冊数
学部生・別科生・科目等履修生	30冊	30日	可	60日	30冊
大学院生	30冊	90日	可	180日	30冊

■図書館サービス（受付窓口：総合カウンター閲覧担当）

来館貸出	借りたい図書に「学生証」を添えて総合カウンターで手続きをしてください。
送本貸出	借りたい図書の貸出を来館せずに郵送で受けるサービスです。
予約	借りたい図書が貸出中の場合は予約ができます。予約図書の取置期間は、7 日間（土日祝・休館日除く）です。
学内デリバリーサービス （紫野⇔二条）	紫野キャンパス図書館と二条キャンパス図書室間で、図書を相互に取寄・閲覧・貸出・返却することができます。
更新 （貸出期間の延長）	貸出図書は、更新手続きをした日から貸出期間分、返却期日を更新できます。更新に回数制限はありませんが、最長貸出期間を超える返却期日にはできません。 ※当該図書が予約されている場合・貸出停止期間中の場合・延滞中の図書がある場合・返却期日が過ぎている場合は、更新できません。 ※最長貸出期間は利用条件の表を参照してください。 ※総合カウンターまたは図書館ポータルサイトBIRD 内の「LIBon」にて手続きができます。総合カウンターで手続きする場合は、当該図書と学生証を持参してください。
返却	貸出図書は必ず返却期日までに返却してください。郵送での返却も可能です。 ※キャンパス開構時間中に図書館が閉館もしくは休館している場合はブックポストに返却してください（返却手続きは翌開館日になります）。 ※返却期日を過ぎた場合は、延滞した日数分、貸出停止期間が発生します。

※送本貸出・予約・学内デリバリーサービス（取寄）は、蔵書検索（OPAC）画面から申請ができます。
※送本貸出・郵送返却にかかる送料は本人負担となります。

■参考調査

学習・研究に必要な資料の所在調査や情報提供を受けることができます。

受付窓口	総合カウンター参考調査担当
受付時間	図書館開館日　9:00～18:00※

※開館時間によっては変更になる場合があります。

■相互協力サービス（受付窓口：総合カウンター参考調査担当）

文献複写	本学および他の図書館等に関連法および相手館の規程の範囲内で複写を依頼し、取り寄せることができます。
現物借用	他の図書館等に図書資料の借り受けを依頼することができます。ただし、利用は本学図書館内のみです。
他大学図書館の利用	本学に所蔵のない資料を他大学の図書館等で閲覧することができます。 利用を希望する場合は、相手館への照会、本学図書館発行の「紹介状」が必要です。

※文献複写・現物借用は、図書館ポータルサイトBIRD内の「LIBon」でも手続きができます。
※文献複写・現物借用の利用にあたってかかる複写料や送料等の料金は本人負担となります。
※相互協力サービス利用の際は、**日数に十分余裕をもって**申し込んでください。

■施設・設備（受付窓口：総合カウンター閲覧担当）

○各種学習室（研究個室・グループ学習室・多目的学習室）
　どなたでも利用ができます。総合カウンターにて利用手続きをしてください。
○地下２階閉架書庫（C層・D層）

学部生・別科生・科目等履修生	入庫できません。資料を閲覧する場合は、総合カウンターで出納申し込みをしてください。
大学院生	入庫できます。「学生証」を持参のうえ総合カウンターで入庫手続きをしてください。

※二条キャンパス図書室の多目的学習室は常時開放しています。

■購入希望図書の申請

学習・研究上必要な図書が図書館に所蔵されていない場合は、図書の購入を申請することができます。申請された図書は、本学収書基準、予算、その他条件から、購入の可否を判断します。
図書館ポータルサイト BIRD 内の「LIBon」より申請してください。

■利用上の注意

○図書館資料は大切に扱ってください。汚損・破損・紛失した場合は弁償となります。
○貸出手続きをせずに図書館資料を館外に持ち出すことはできません。
○館内では静かにしてください。携帯電話等での通話は禁止です。マナーモードにしてください。
○館内での飲食は禁止です（ペットボトルの水のみ可）。
○館内は撮影禁止です。
○貴重品等を閲覧席に置いたままにしないでください。席を離れるときは必ず携帯し、各自で責任を持って管理してください。

■関連サイト

図書館ホームページ 図書館開館カレンダー・警報発令時等における図書館の対応・図書館に関するお知らせ・利用者別図書館サービス等の情報を掲載しています。 「図書館へのお問い合わせ」のバナーから図書館へ各種お問い合わせができます。	
図書館ポータルサイト BIRD 学術情報の収集や論文・リポート作成のためのサイトです。蔵書の検索やデータベースの利用ができます。 図書館の一部機能をインターネット上で利用できる「LIBon」へのアクセスもこちらから。	
BIRD利用マニュアル 図書館ポータルサイトBIRDの使い方を学ぶことができます。 ・資料の検索やデータベースの使い方 ・各種図書館サービス（送本貸出、予約・学内デリバリー・文献複写等）の申請方法 ・LIBonの使い方（貸出中の図書の更新、図書購入の申請方法など）	

ボランティア

担当：社会連携課

学生ボランティア室

学生の皆さんのボランティア活動を推進・支援するための「学生ボランティア室」では、学外からのボランティア情報を発信しています。学生ボランティア室前には、ボランティアに関するポスターやチラシを配架しています。希望に応じて学生スタッフや職員が相談に応じますので、気軽にお問い合わせください。

●社会連携センター学生ボランティア室（７号館２階　学習情報プラザ内）

■開室時間：月曜～金曜　9:00～13:00、14:00～16:30
（土曜・日曜・祝日、大学が定めた休日は閉室）

■メール：buvcc@bukkyo-u.ac.jp

■Instagram：@buvcc 1

学生ボランティア室サイト

学生ボランティア室

学生スタッフ募集 !!

学生ボランティア室は、有志の学生スタッフと教職員によって運営しています。
学生のボランティア活動のきっかけとなる場を提供し、ボランティアを希望する学生のサポートを目的に活動しています。一緒にボランティア活動や企画などをしてみませんか？
学生スタッフ・教職員一同、お待ちしています。

※学校ボランティアについては免許・資格課で取り扱っています。

学生ボランティア室の主な活動

●ボランティア相談会の開催

学生ボランティア室では、月に一度ボランティア相談会を開催しています。
学生スタッフがボランティアの紹介をしたり、ボランティアに関する相談に乗ったりするなど、みなさんのボランティア活動をサポートします。
なお、学生ボランティア室前には、常に最新のボランティア情報を配架しています。
気になるものがありましたら、いつでもお声がけください。

●ボランティア活動の企画や実施

高齢者施設との「キャンパスツアー企画」、入院中の方々とのオンライン交流会、キャンパス周辺の清掃活動などを、企画・実施しています。また、災害時のボランティアや募金活動なども実施しています。

●「ボランティアフェスティバル」の開催

「ボランティアフェスティバル」とは、様々な分野の施設・団体の方から具体的なボランティアの内容について直接話を聞くことができるイベントです。

●機関誌『Maitrī（マイトゥリー）』の発行

学生ボランティア室では、年に1 回機関誌を発行しています。
スタッフ紹介や活動内容など、学生ボランティア室に関する情報を掲載しています。

ボランティア保険に加入しましょう

有志のボランティア活動には大学で加入している保険は適用されません。そのため、ボランティア保険の加入は任意です（活動先により必須の場合があります）が、自分自身もしくは相手がケガをする場合や財物に損害を与える可能性に備えて必ず加入するようにしてください。受け入れ先の負担で加入できる場合もありますので、ボランティア受け入れ先の施設・団体、学校・園もしくは所轄の教育委員会等に加入について確認してください。

各自で加入する場合は、市区町村の社会福祉協議会やボランティアセンターで加入手続きを行ってください。保険料はプランによって異なりますが300～600円程度で、加入するとその年度の3月末まで有効です。

海外渡航

担当：学生支援課・国際交流課

海外に渡航する場合は、緊急時に備え、必ずB-netより**「海外渡航（旅行）届」の提出**をしてください。また、外務省が実施している**「たびレジ」（滞在が３か月以上の場合は在留届）に登録**をしてください。
なお、留学等により、休学中に海外へ渡航する場合は、p.31を参照してください。

●外務省渡航登録サービス（滞在期間3か月未満：「たびレジ」、３か月以上：在留届）



●外務省「たびレジ」登録サイト「（簡易登録）サイト」

外務省からの最新の安全情報を日本語で受信できる無料配信サービスです。海外に渡航予定がある方もない方も利用することができます。

留学生支援

担当：国際交流課

奨 学 金 制 度（最短修業年限以内・在留資格「留学」が対象）

留学生を対象とした本学独自の奨学金制度があります。※選考あり

●佛教大学外国人留学生新入生特別奨学金（秋学期より6ヶ月）
学部生／月額48,000円、大学院生／月額48,000円

●佛教大学外国人留学生特別奨学金（1年間）
学部生／月額48,000円、大学院生／月額48,000円

●佛教大学私費外国人留学生奨学一時金（年1回）
学部生／200,000円、大学院生／200,000円

詳しくはCampus Life Plan～佛大奨学金ナビ～

学 習 支 援

学部留学生を対象に、日本人チューターが留学生の希望する授業のサポートをしています。
チューターは授業に同席し、授業後の復習時間と合わせて授業内容の理解を助けてくれます。

交 流 行 事

交流会や研修旅行、スピーチコンテスト、年末懇親会などを開催し、日本人学生と留学生との交流の機会を提供しています。

留学生寮（佛教大学国際交流会館 知恩）

（1）居住施設
・居室は35室あり、各居室には、冷暖房設備と給湯設備のほかにユニットバス・トイレ、ミニキッチン（電気コンロ、冷蔵庫つき）、クローゼット、ベッド（布団は各自で準備）、洗濯機、カーテン等が備え付けられています。
・居室使用料は月額22,000円、光熱水費（電気・水道使用料）は実費負担となります。
・入居可能期間は原則として1ヶ月～1年とし、入居状況により入居期間の更新が可能です。
※入居希望者が多い場合は入居できないことがあります。入居をお考えの方は事前に国際交流課までお問い合わせください。

（2）共用施設
交流ホール、キッチン、和室、礼拝室、多目的室（自習室）

（3）その他
管理人が24時間体制で常勤しているため、安心して生活できます。

国際交流会館知恩サイト

課外活動

担当：学生支援課

課外活動に関する詳細は、『課外活動ハンドブック』を参照してください。

備品の貸出

担当：学生支援課

大学貸出備品について

課外活動や学生個人の活動に対する援助、補助を目的として備品を貸出しています。
備品の種類・貸出状況は、学生支援課にて確認してください。

※大学行事や修理等により貸出できない場合があります。

施設利用

担当：学生支援課

●学内施設（教室等）

教室等の学内施設（課外活動許可施設）使用を希望する場合は、学生支援課にて、使用状況を確認のうえ、使用希望日**２日前**までに所定の**「施設追加使用願」**にて申請してください。
なお、二条キャンパスの教室等は申請不可です。

■使用可能時間※

教室	授業開講日（定期試験期間を除く）	16:00～20:30
	日・祝・大学の定める休日	使用不可
鷹陵館（体育館）	授業開講日（定期試験期間を除く）	7:00～ 9:00
		16:00～20:30
	日・祝・大学の定める休日	7:00～20:30

※通信教育課程スクーリング開講時・入学試験等で使用可能日時を変更する場合があります。

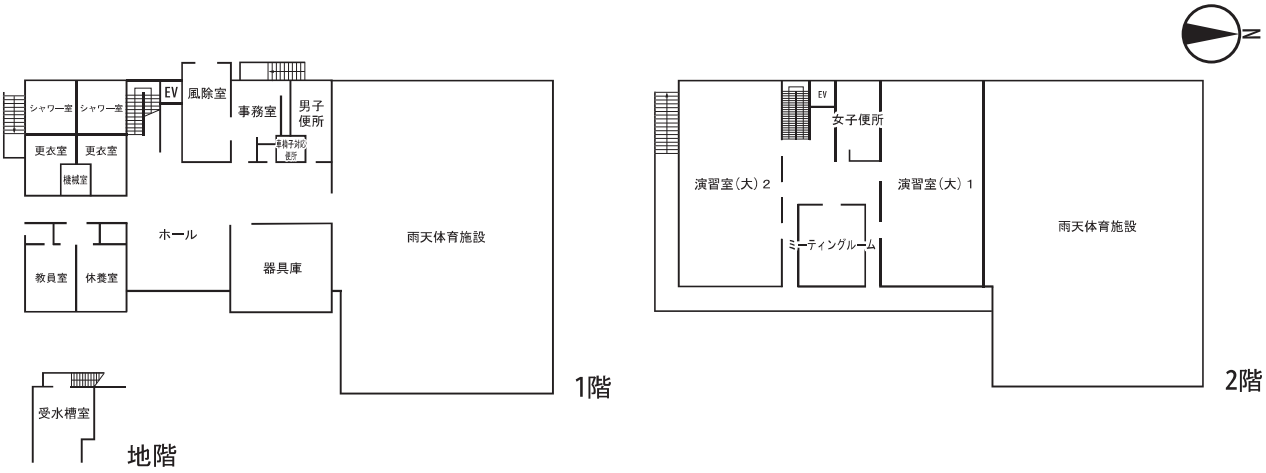
課外活動やゼミ合宿で利用できます！

●岩倉グラウンドセミナーハウス「光照」・園部キャンパスセミナーハウス「和順」

■見取図

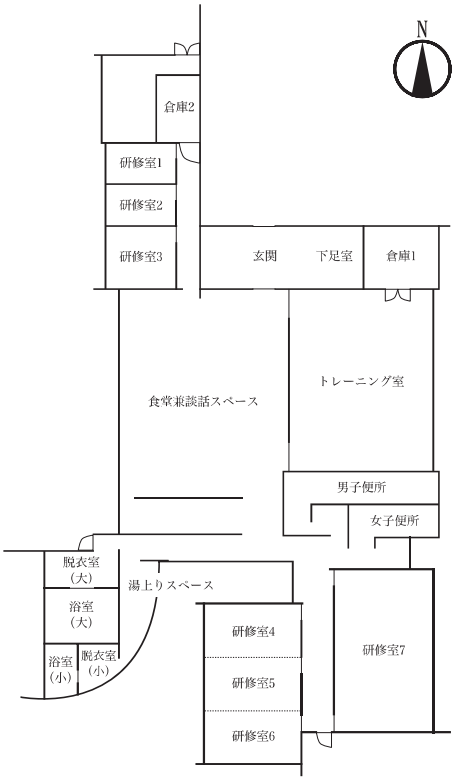
○岩倉グラウンドセミナーハウス「光照」

※岩倉グラウンド（p.13参照）



○園部キャンパスセミナーハウス「和順」

※園部グラウンド（p.13参照）



■使用上の注意

○**禁煙・禁酒**

○**火気厳禁**。可燃性の物の持ち込み、使用は禁止

○使用後の**清掃**を必ず行うこと

○緊急の場合は、直ちに管理人に連絡すること

■宿泊予約

○宿泊希望者は、学生支援課にて手続きの説明を受けてください。

○宿泊希望日**２週間前**までに**「セミナーハウス宿泊申請書」**に使用人数、宿泊日数に応じた宿泊料分の現金を持参し、宿泊者名簿を添え、学生支援課に提出してください。

※宿泊料（現金）：１人あたり**１泊400円**。

※園部キャンパスセミナーハウス「和順」は、**本学の専任教職員1名以上の同伴**が必要です。

■予約を取り消す場合

すみやかに学生支援課に提出してください。ただし、宿泊料は返還できません。

●あうる京北（京都府立ゼミナールハウス）

あうる京北は、**研修会**や**各種会合**、生涯学習施設として宿泊、日帰りとも利用できます。

あうる京北の利用にあたり本学学生は１人**１泊1,000円**の補助を受けることができます。また、あうる京北内で利用できる**食事**には**１回100円**の**補助**を受けることができます。

■予約方法

○利用希望の団体は以下の連絡先へ**電話**にて**仮予約**をしてください。

○仮予約完了後、学生支援課にて**所定の申請書**を配付します。

※料金や施設など、詳しくは学生支援課設置のあうる京北の資料を参照してください。

■連絡先

〒601-0533 京都市右京区京北下中町鳥谷2番地

ＴＥＬ：075－854－0216

ＦＡＸ：075－854－0316

Ｅ－mail：kyosemi@oak.ocn.ne.jp

詳しくはこちら

更衣室・ロッカー利用

鷹陵館２階･地下に設置

スポーツの授業や課外活動のための更衣・荷物保管をする場合は、鷹陵館２階および地下の更衣室にロッカーを設置していますので利用してください。

なお、利用は**当日限り**です。個人で占有せず、荷物を入れたまま帰宅しないようにしてください。

注意！　盗難防止のため、ロッカーを利用する際は必ず施錠してください。

トレーニングルーム

場所：鹿渓館地下２階

トレーニングルームの使用は、許可証が必要です

開室時間：7:00～21:00
※大学が定めた使用禁止日は閉室



トレーニングルーム（鹿渓館地下2階）を使用できるのは、**「トレーニングルーム使用者講習会」**で指導を受け、受講者のみに交付される**「トレーニングルーム使用許可証」**を所持している方のみです。

許可証を紛失した場合は学生支援課に申し出てください。また、学生支援課の指導に従わなかった場合は許可を取り消すこともあります。

トレーニングルーム使用講習会

春、秋学期開始時に開講しています。日程はトレーニングルーム掲示板にて確認してください。なお、講習会に参加できない場合は、トレーナーに相談し、別途受講してください。

各種トレーニング器具の使用

トレーニングルームでは、学生のニーズにあわせ**競技に必要な筋力**トレーニングから**健康増進**を目的とするトレーニングまで、スポーツトレーナーの指導のもと使用することができます。トレーニング器具には**有酸素マシン**をはじめ、**レジスタンストレーニングマシン、フリーウエイト等**、各種器具を設置しています。

トレーニングサポート

本学と契約するトレーナーがトレーニングの**指導、相談**を行っています。日程はトレーニングルーム掲示板にて確認してください。

コンディショニングセミナーの開講

スポーツを快適におこなうために、**ケガの防止、健康管理**についての意識向上や正確な**トレーニング方法**の習得を目的として、**春、秋学期の各１回**、トレーナーによるコンディショニングセミナーを開講しています。日程はトレーニングルーム掲示板にて確認してください。







アルバイト

担当：学生支援課

学生生活とアルバイト

本学ではアルバイト紹介をするうえで、学生としてふさわしい内容であること、学業や健康に支障のないこと等に配慮し、アルバイト情報を以下のとおり提供しています。

アルバイト紹介

本学では、**学生アルバイト情報ネットワーク「バイトネット」**（運営：（株）学生情報センター）に加盟し、アルバイトを紹介しています。また、学内の事務局、店舗や近隣の寺社等のアルバイトは**掲示板**（学生支援課前）にて紹介しています。

●登録方法

■「佛教大学アルバイト紹介システムバイトネット」へアクセスする。
■「ご利用登録」にアクセスする。
■ 新規登録画面にて、**大学発行のGmail アドレス**（…@bukkyo-u.ac.jp）を登録する。

佛教大学アルバイト紹介システムバイトネットはこちら





部屋探し

担当：学生支援課

住まいの紹介

実家を離れて一人暮らしをする住居を探している方のために、**提携専用学生寮**の用意や**本学指定の業者**を通じて住まいの紹介を行っています。

本学指定の業者は以下のとおりです。

●提携専用学生寮

OBU（オーブ）ハウス

所在地（鷹峯）を“おうぶ”と読み、BUKKYO UNIVERSITYの“BU”と併せて命名。紫野キャンパスより徒歩1分。

業者名	紹介内容	
(株)共立メンテナンス TEL：0120-07-3656	食事・家具家電付 寮長夫妻常駐	◀紹介ページに繋がります

●本学指定業者

(株)フラットエージェンシー TEL：0120-75-0669	**(株)学生ハウジング** TEL：0800-200-3215
(株)ジェイ・エス・ビー・ネットワーク TEL：0120-957-391	**(株)学生情報センター** TEL：0120-749-025

■鷹陵館１階入学課前に上記４社の物件紹介**パンフレット**を設置しています。

■上記本学指定業者を利用して契約する場合、佛教大学生割引として、紹介手数料が家賃の50%となります。

※佛教大学指定マンション（仲介手数料無料）は、(株)学生情報センターで取り扱っています。

※佛教大学推薦学生マンション（仲介手数料無料・家賃割引）は、(株)ジェイ・エス・ビー・ネットワークで取り扱っています。

※下宿等の比較的安価な物件は、(株）学生ハウジングで取り扱っています。

●その他の業者

業者名	紹介内容	
(株)クラス	家具を定額でご利用 いただけるサービス	◀紹介ページに繋がります

●申込方法

直接担当業者に連絡してください。

インターネット・SNSでお部屋探しをするにあたって

1．「最高」「抜群」「格安」等の用語は、客観的・具体的な事実に基づかなければ使用できないので、このような用語を使用している広告には注意しましょう。
（例－日当たり最高、環境抜群、格安物件）

2．他の広告と比べて、間取りや立地条件はほぼ同じなのに、家賃等が極めて安く、誰もが「掘り出し物」だと感じる広告は、架空物件（実際には存在しない物件）のおそれがあるので注意しましょう。

3．建物の外観や間取りの写真、最寄り駅までの徒歩所要時間や設備等、広告に表示している内容が実際とは異なる場合があるので注意しましょう。

不動産の取引で不明な点があれば、各府県の宅地建物取引業法担当課に相談してください。

各府県の宅地建物取引業法担当課	電話番号
滋賀県土木交通部住宅課	077－528－4231
京都府建設交通部建築指導課	075－414－5343
大阪府都市整備部住宅建築局建築指導室建築振興課	06－6941－0351
兵庫県まちづくり部建築指導課	078－362－3612
奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局建築安全課	0742－27－7563
和歌山県県土整備部都市住宅局建築住宅課	073－441－3180

（公益社団法人近畿地区不動産公正取引協議会）

一人暮らしの心得

契約する時の注意として、必ず**契約条件を理解、納得**のうえ契約を行ってください。
入居後は家主や他の入居者、建物近隣の方々に迷惑をかけないように、**マナーやモラル**を守ってください。
もし、一人暮らしをする中で問題が起き、自分で解決することが困難なときは学生支援課まで気軽に相談してください。

●生活するにあたり必ず以下の事に気をつけてください。

■防犯・防火…火災の原因となる暖房器具、たばこの後始末等、火気には十分注意してください。

■近隣へのマナー

・友人との大きな声での談笑や深夜まで騒ぐことは近隣住民に迷惑がかかるので控えましょう。夜遅くの掃除機や洗濯機の使用も同様です。
・廊下や階段等共用部に私物を置かないようにしましょう。
・学生マンション周辺での迷惑駐車・駐輪はやめましょう。
・ゴミ出しは決められたルールを守りましょう。指定日以外に出してはいけません。

■健康管理

・食生活に注意し、不規則な生活を慎しんでください。また、**病気・怪我に備えて、マイナ保険証、資格確認書を取得しておいてください。**

ごみの減量、分別に努めよう（京都市のルール）

京都市では、「快適な生活環境の保全」、「公衆衛生の向上」、「国際文化観光都市としての良好な都市環境の形成」を目的として、「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」（しまつのこころ条例）を制定し、ごみ減量に関する取組等を進めています。

2R（ごみになるものを作らない・買わない「リデュース（発生抑制）」、再使用する「リユース（再使用）」）と、分別・リサイクルの促進の2つを柱にしています。

学生の皆さんも、京都に居住する方はもちろんのこと、大学においても、この取り組みを心がけてキャンパスライフを過ごしてください。

●ごみの減量に努めよう！
※減量実践レベル自己チェックをし、取り組めることから実践してみよう！

●ごみを出す前に分別を徹底しよう！

●家庭ごみは京都市家庭ごみ収集用指定袋で！

※居住するマンション等によっては、民間業者が収集する場合があります。ごみの出し方は、管理者（管理会社）に確認してください。
※大学におけるごみの取り扱いも、この条例に基づいて運用します。学生の皆さんも、必ずルールを守ってください。

参考URL　京都こごみネット



あわせてキャンパス内でのごみの分別方法についても確認しよう！詳しくはp86を確認してね！

大学生活の心得

佛教大学生として、授業中、通学中、キャンパスライフすべての面でマナーを守った行動をしましょう。



通学時のマナーは
p.41を確認しよう！

授業中のマナー

授業中の私語や途中入退室は授業の妨げとなります。他の受講生や授業を担当している教員の迷惑にならないようマナーを守りましょう。

●遅刻について

授業に**遅刻しないように時間に余裕を持って行動しましょう。**やむを得ず遅れた場合は、周囲に配慮して静かに入室してください。電車の遅延などで遅れた場合は遅延証明を持って担当教員に申し出てください。

●授業中の入退室について

授業途中の入退室は授業の妨げとなります。また、**出席打刻だけして授業を受けない、友人に出席打刻を依頼することは決して行わないでください。**

●授業中の私語や携帯電話の使用について

授業中の私語は、ひそひそ話のつもりでも周囲に聞こえています。同様に、携帯電話の使用は周囲の集中を妨げるだけでなく、マナー違反にあたります。**授業中は私語を控え**、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定し、使用しないよう徹底しましょう。

●授業中の録音・撮影について

担当教員の許可なく、授業の録音や板書の撮影をしてはいけません。

●授業中の飲食について

授業中の飲食は原則禁止です。水分補給が必要な場合を除き、食べ物や飲み物を持ち込むことは控えましょう。

●教室での帽子やサングラスの着用について

特別な事情がない限り、教室内で帽子やサングラスを着用は控えましょう。

大学は単に知識を学ぶ場所ではなく、**社会人としての基本的なマナーや他者との協調を学ぶ場**でもあります。自分の行動が周囲にどのような影響を与えるかを常に意識し、**責任ある行動を心がけましょう。**それが、他者への配慮であり、大学生としての品格を示すことにもつながります。

よりよい環境でキャンパスライフを送るために

よりよい環境で学生生活を送るために、廊下や屋外で大きな声を出したり、音楽を流すなど、周囲に影響を及ぼすような行為は慎んでください。

キャンパス内の施設や備品を大事に扱い、食堂や図書館、学習情報プラザなどの机や座席は譲り合って、みんなが気持ちよく過ごせる環境を作りましょう！



忘れ物・盗難に注意！

学生支援課には、毎日たくさんの忘れ物や落し物が届きます。また、残念なことにキャンパス内における盗難被害も増えています。次のことに気をつけてください。

●持ち物管理

・教室や食堂での場所取りにカバンなどを使わない。
・更衣室内**ロッカーを使用の際は必ず施錠**する。
・サンサーラでUSBメモリを使用の際、離席するときは抜き取る。
・**その場を離れる際は、忘れ物がないか確認するように心がける。**

●盗難・紛失時の対応

万一、キャンパス内で盗難や紛失があった場合は、直ちに以下のことをしてください。
①キャッシュカード・クレジットカード発行元の金融機関・カード会社に連絡する。
②警察に「被害届」を提出する。
【紫野キャンパス最寄り交番→大徳寺前交番、十二坊交番（京都府北警察署所轄）】
【二条キャンパス最寄り交番→二条駅前交番（京都府中京警察署所轄）】
③学生支援課または二条キャンパス事務課に「盗難届」・「遺失届」を提出する。

●拾得物

大学内での拾得物は、学生支援課（紫野キャンパス）・二条キャンパス事務課（二条キャンパス）に届けられます。心あたりのある方は学生証持参のうえ、各担当窓口に申し出てください。**保管期間（３ヶ月）**を過ぎたものは処分します。
また、財布、キャッシュカード、定期券、学生証など氏名のわかるものは大学届出の電話番号に電話連絡をします。
なお、忘れ物・落し物が事務局に届いていない場合は、「遺失届」を提出してください。後日、届け出の内容と合致するものが届けられた場合、電話やB-net にて連絡をします。

喫煙の禁止

20歳未満の喫煙は法律で禁じられています。京都市内は所定の喫煙場所以外での喫煙は条例違反です。路上や公園での喫煙はやめましょう（京都市路上喫煙等の禁止等に関する条例）。

飲酒の禁止

20歳未満の飲酒は法律で禁じられています。新入生歓迎会や鷹陵祭、ゼミ・サークル等の集まりで飲酒の機会があると思いますが、20歳未満の飲酒はもちろんのこと、20歳未満に飲酒を勧めることも行なってはいけません。
多量の飲酒やイッキ飲みは急性アルコール中毒になることがあります。自分の適量と体調を考えてお酒は楽しく適量を飲むようにしましょう。

【反応がない場合は救急車を手配して】
お酒を飲んで次のような症状になったときは、命にかかわるおそれがあります。すぐに119番に通報して救急車を呼んでください。
・意識がない。ゆすっても、呼びかけても反応しない
・全身が冷えきっている
・呼吸がおかしい
・大量の血や、食べ物を吐いている
・倒れて口から泡を吹いている
出典：政府広報オンライン（https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201804/2.html）

Ⅵ. 困った時、調べ方のヒント

困ったとき、悩んでいるときの相談窓口 P.68

知ってる?合理的配慮　～佛教大学での障害学生支援～ P.69

ハラスメントの防止 P.71

人権啓発 P.72

お金に関する危険 P.73

アルバイトに関する危険 P.75

ソーシャルメディアに関する危険 P.76

悪質な勧誘に関する危険 P.79

薬物に関する危険 P.80

その他の危険 P.80



困ったとき、悩んでいるときの相談窓口

担当：学生支援課・学生相談センター

オフィスアワー

佛教大学では、全専任教員が原則として授業期間中に週１回のオフィスアワーを設けています。

オフィスアワーとは、教員が研究室などに待機し、学生皆さんの相談に応じる時間帯のことです。特に不在であることや、時間の変更が研究室の扉に掲示されない限り、予告なく訪問していただいてかまいません。

オフィスアワーは本来訪問の目的は限定しませんが、教員の時間的制約、対応の限界などにより、今年度の相談を「学習方法や授業に関する質問・相談を中心とした内容」に限定します。したがって、学生生活における就職活動・課外活動・履修登録等に関する個別質問は、専門の先生や担当事務局に相談してください。

この時間帯を積極的に活用し、学業の向上に役立ててください。

なお、実施日時等の詳細については、B-net ＞ 授業情報 ＞ 時間割 ＞ 教員時間割表より確認できます。

学生生活全般についてのなんでも相談



落し物をした、休学・退学を考えている、奨学金について教えてほしい、部活・サークルのことを知りたい、履修登録・B-net について分からないところがあるなど、学生生活についてなんでも相談できる窓口です。職員が相談に応じます。窓口で気軽に声をかけてください。

●利用案内

■場　　所　学生支援課内（1号館２階）

■開室時間　月曜～金曜　9:00～13:00／14:00～17:00

土　曜　　9:00～13:00＊日曜・祝祭、大学が定めた休日は閉室

ひとりで悩まずに、気軽に相談してください



学生相談センターは、佛教大学生の身近な**相談相手**です。学業や進路の不安、日常生活で困ったこと、対人関係など、どんな小さなことでも、**ひとりで悩まずに**、気軽に相談してください。カウンセラー（臨床心理士等）が相談に応じます。

●利用案内

■場　　所　学生相談センター（１号館１階）

■開室時間　月曜～土曜　9:30～17:00＊日曜・祝祭、大学が定めた休日は閉室

■申し込み

直接、**相談室**まで来室してください。**電話や申込みフォーム**でも受け付けています。

〈学生相談センター直通電話〉075-493-9095（開室時間のみ対応）

〈学生相談センター申し込みフォーム〉



●いろいろな活動をしています

■心理テスト・性格テスト

■図書の貸出　絵本、小説、コミック、心理学関連図書書籍etc.

■ランチタイム　月曜～金曜の昼休みにゆっくり過ごせるお部屋を用意しています。

■グループワーク　１人でも、友人とでも参加できます。例）「カードゲームの会」

●二条キャンパス分室

二条キャンパスにも学生相談センターの分室があります。気軽に相談してください。

■場　　所　二条キャンパス２号館１階

■開室時間　月曜～金曜　9:30～17:00　＊祝日、大学が定めた休日は閉室

●学生相談センターサイト

知ってる？合理的配慮　～佛教大学での障害学生支援～

担当：学生支援センター

障害のある学生とともに

本学における障害のある学生への修学支援は、ダイバーシティ＆インクルージョンの理念に基づき、障害のある学生の学ぶ権利を保障することを目的に合理的配慮を含む必要な支援を講じています。

ダイバーシティの主体は学生・教職員一人ひとりです。互いに協働し「開かれたキャンパス」を目指していきましょう。

※合理的配慮…障害のある学生が平等に教育を受けることができるように行なう必要かつ適当な調整・変更

※ダイバーシティ＆インクルージョン…すべての人がそれぞれの個性を発揮して活躍できる社会の実現を目指す考え方

実施している主な支援

障害のある学生によりニーズが異なるため、支援内容は学生と相談のうえ決定し、支援を実施しています。

●授業に関する支援

- **■教室・座席位置**の配慮
- **■支援機器**の**貸与**（デジタル補聴援助システム等）
- **■パソコンノートテイカーなど人的サポーター**の配置
- ■一時保管**ロッカー**の貸与
- **■車両入構許可**
- ■伝達方法の変更等**コミュニケーションの配慮**
- ■特性や障害に関する**情報提供**

※学生のニーズに合わせて、上記以外の支援も行っています。

●試験に関する支援

- **■別室受験**
- **■座席位置**の配慮
- **■時間延長**
- **■ＰＣ等の機器での受験**

障害のある学生の修学に関する相談窓口

●利用案内

障害があるなどの理由により、修学上の様々な困難や悩みを抱えている学生の相談窓口として、学生支援センターでは、担当者が相談に応じています。特に修学支援については授業や試験を中心に学生からの申請に基づき、十分に希望を聞いたうえで、関係部署、教職員と連携しながら、支援内容を決定していきます。また、保護者や教職員からの相談も可能です。

■申し込み

直接、学生支援センターまでお越しいただいても構いませんが、予約の方が優先のため、別日での案内となる可能性があります。そのため、可能でしたら事前にお電話またはメールでの予約をお願いいたします。

学生支援センター　TEL：075-493-9057（直通）　E-mail：sss@bukkyo-u.ac.jp

学生サポーター募集！！

支援が必要な学生に対して、サポート活動を行なう学生サポーター（有償）を随時募集しています。興味のある方はぜひ問い合わせてください。

【活動内容の紹介】

パソコンノートテイク：学生サポーターがパソコンを使用し、聴覚障害等のある学生のために授業中の音声情報を文字化します。

音声認識ツールの修正作業：授業中の音声認識を音声認識ツールで文字化し、その文字データを学生サポーターが修正します。

※そのほかにも支援が必要な学生のニーズに沿ったサポート活動があります。

※活動内容によって、養成講座等を行っています。



佛教大学 紫野キャンパス バリアフリーマップ

The Accessibility Map of Bukkyo University Murasakino Campus



［紫野キャンパス］
JR京都駅、地下鉄北大路駅、阪急大宮駅、JR・地下鉄二条駅、JR円町駅、京阪出町柳駅より京都市バスを利用し、佛教大学前または千本北大路にてお降りください。

施設一覧

（多機能トイレ設置階）

1 1号館
車いすで食堂・コンビニエンスストア・中庭をご利用の際は、1F出入り口から1号館へ入り、館内エレベーターを使用しB1Fへアクセスしてください。 B1～5F

2 鷹陵館
多機能トイレは1F健康管理センター内に設置しております。北側出入り口から建物内部までスロープが続きます。 1F

3 成徳常照館（図書館・常照ホール）
常照ホールは5Fとなります。また、図書館B1Fの書庫は2層になっており、階段昇降機を設けております。 1～5F

4 鹿渓館
6号館中央の半屋外通路を通り抜けてアクセスすることが可能です。 1F

5 5号館
車いすで食堂をご利用の際は、1階出入り口から5号館に入り、館内エレベーターを使用し、アクセスしてください。 1F

6 6号館
1Fのみ西側・東側で建物が分かれています。エレベーターは西側に設置しております。 1F

7 7号館
南側多機能トイレは、2Fは女子トイレ内、3Fは男子トイレ内に設置しております。 1～3F

8 8号館
出入り口のフロアは2Fとなります。 2F

9 10号館
出入り口のフロアは3Fとなります。 3F

10 11号館
出入り口のフロアは3Fとなります。 1～5F

11 12号館
女子トイレ側に多機能トイレが設置されておりますが、男女共用の多機能トイレとなっております。 B1F・1F

12 15号館
南出入り口前に階段がございます。車いすで南出入り口をご利用の際は、北出入り口前スロープを使用し、アクセスしてください。 1F

13 礼拝堂（水谷幸正記念館）
多機能トイレは設置されておりません。





凡例

施設・設備

- エレベーター
- カフェテリア・食堂
- 多機能トイレ
- 書店
- オストメイト / 収納式多目的シート
- コンビニエンスストア
- 女性トイレ内 多機能トイレ
- バス停
- 男性トイレ内 多機能トイレ
- 自動体外式除細動器
- 優先駐車場

建物出入り口

- 車いす推奨、自動ドア、常時開放
- 手動ドア（開き戸）、段差あり、急な傾斜

道・傾斜路・階段

- スロープ
- 傾斜路（約～4.5度）
  一人での移動が可能な傾斜路。
- 片傾斜
- やや急な傾斜路（約4.5～7度）
  介助者の同伴が望まれます。
- 階段
- 段差
- 急な傾斜路（約7度～）
  介助者の同伴が必要であり、移動の際には注意が必要です。

⚠ 注意が必要なアクセス経路

キャンパス内はすべての施設を車いすで利用することが可能です。しかし、一部の箇所で注意が必要な箇所がございます。

⚠1 成徳常照館出入り口前



成徳常照館出入り口前に3cmの段差があります。正門方面から来館する場合は、図書館建物沿いを通行することを推奨いたします。

⚠2 礼拝堂、成徳常照館側道路沿いの段差



礼拝堂、成徳常照館側の道路沿いは段差が続きます。礼拝堂、成徳常照館側へは礼拝堂前に設置しているスロープをご利用ください。

⚠3 7号館前横断歩道



7号館前の横断歩道に3～5cm程度の段差と傾斜があります。バス停からキャンパス側へ移動する際は正門付近の横断歩道をご利用ください。

ハラスメントの防止

担当：人権教育センター

ハラスメント防止のために

佛教大学は、すべての構成員が個人として尊重され、安心して就学・就労できるような環境をつくり、維持していくことを何よりも重要と考えています。ハラスメント等の行為は、人としての尊厳や人格を深く傷つけるものであり、本学の建学の精神にも反し、絶対にあってはならないものです。佛教大学は、人権を侵害する行為であるハラスメントを決して容認しません。

ハラスメントとは

佛教大学におけるハラスメントに関する指針

ハラスメント（Harassment）には、「苦しめる・悩ませる・迷惑」という意味があります。
『セクシュアル・ハラスメント』『アカデミック・ハラスメント』『パワー・ハラスメント』『マタニティ・ハラスメント』の４つがよく知られています。何気ない言葉・行為・視線・動作などは、人によって受け取り方が異なります。その人にとって不快であったり傷つくこともあります。

●セクシュアル・ハラスメント
性的な言動によって、心身を不快や不安な状況に追い込み、苦痛を与えることをいいます。

●アカデミック・ハラスメント
教員等の上位・優位にある人が、その立場や権限を利用し、または逸脱して、下位にある人や指導を受ける人の学習・研究意欲および学習・研究環境を著しく阻害する不適切な言動をいいます。

●パワー・ハラスメント
地位・立場や人間関係等の優位性を背景に、業務や指導等の適正な範囲を超えて、身体的・精神的苦痛を与える行為、または環境を悪化させる行為をいいます。

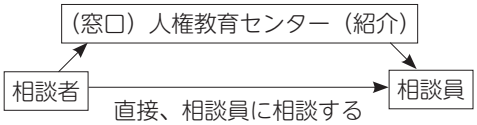
●マタニティ・ハラスメント
妊娠・出産・育児をきっかけに職場等で精神的・肉体的な嫌がらせを受けたり、妊娠・出産・育児等を理由とした解雇や雇止め、自主退職の強要等不利益を被ったりする等の不当な扱いをいいます。

ハラスメント等の相談

●相談窓口
【佛教大学 人権教育センター】
場　　所：紫野キャンパス７号館５階
開 室 日：月曜日～金曜日（土・日・祝日、大学が定めた休日は閉室）
※大学が通常授業日とした祝日は開室しています。
開室時間：９:30～17:00
TEL：(075) 493-9109（事務室直通）

人権教育センターサイト

●相談の流れ
ハラスメント学内相談員・学外専門相談員が、相談に応じます。相談員の氏名・メールアドレス等は、B-netにてお知らせします。



人権啓発

担当：人権教育センター

●人権教育センター「資料室」

人権教育センターでは「資料室」を設け、人権関係資料の閲覧・貸出を行っています。

場　　所：紫野キャンパス７号館５階
開 室 日：月曜日～金曜日（土・日・祝日、大学が定めた休日は閉室）
※大学が通常授業日とした祝日は開室しています。
開室時間：９:30 ～ 17:00
収蔵資料：図書約4,800冊　　DVD・ビデオ約300本　　雑誌約30タイトル
貸出期間：図書類30日（５冊まで）DVD・ビデオ14日（３本まで）
＊図書館ポータルサイト（BIRD）において、蔵書資料（図書・DVD・雑誌）を検索できますので参照してください。

●人権啓発活動

■人権に関するセミナー・研修会の開催　　■人権啓発冊子『ひとのみち』の刊行
■ハラスメント防止リーフレット「なくそうハラスメント」の発行　　■人権侵害等に関する相談

お金に関する危険

契約やクレジットカードでの買い物など、正しい知識で判断し、悪質商法（マルチ商法、マルチまがい商法等）や詐欺などの金銭トラブルから身を守る方法を知っておきましょう。

成年年齢引き下げ

民法の改正で、令和4年4月より成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。これにより18歳以上は、親の許可を得なくても自分一人の意思でさまざまな契約を結べるようになりました。

未成年者は、未成年者取消権があり、親が同意していない契約については後から取り消すことができますが、18歳・19歳が結んだ契約は、未成年者取消権が認められず取り消すことはできません。十分に注意しましょう。

悪質商法

悪質商法は、巧妙な手口で学生を狙っています。うまい儲け話は、まず疑ってみてください。

■キャッチセールス

街頭で呼び止め、別の場所へ連れていき、高額な商品の購入を迫る。

■ネットオークション詐欺

代金を前払いしたのに商品の引き渡しがされず連絡が取れないなど、ネットオークションを利用した詐欺。個人情報を悪用し、他人になりすまして詐欺を働く場合もある。

■アポイントメント商法

電話やハガキで「当選しました」などと呼び出し、商品を売りつける。

■マルチ・マルチまがい商法

商品を購入し販売会社等の会員になり、他人を紹介することで購入代金が無料になる、または紹介料がもらえるなどと勧誘する。

●被害に遭わないために

■簡単に金儲けができる話は、まず疑いましょう
■要らないものは、「要らない」とはっきり断りましょう
■契約を即決せずに、説明内容と契約内容をよく理解しましょう
■署名や押印は慎重に行ないましょう

●トラブルに巻き込まれたときは

ひとりで悩まずに相談してください。消費者ホットライン「188」は、最寄りの消費生活センター等を案内する全国共通の電話番号です。京都市消費生活総合センターでは、商品やサービスに関する契約上のトラブル、悪質商法による被害、訪問販売や通信販売における事業者とのトラブル等の消費生活相談以外にも法律相談や交通事故相談も行なっています。

消費者庁消費者ホットライン



■クーリング・オフ制度

クーリング・オフは訪問販売や電話勧誘販売などで、いったん契約の申し込みや契約の締結をした場合でも、契約を再考できるようにし、一定の期間であれば無条件で契約の申し込みを撤回したり、契約を解除したりできる制度です。

キャッシュレス決済におけるリスク

キャッシュレス決済の導入が増加していますが、不正アクセスにより、決済機能が悪用され、利用者に被害が発生する事例が報告されています。

コンビニ等多くの店舗で利用できるQR 決済ですが、決済画面が盗撮されて悪用される被害が起きています。他者に決済画面を見られないように気を付けてください。便利なキャッシュレス決済ですが、リスクがあることも充分に理解したうえで、利用してください。

個人間融資に要注意

不特定多数が閲覧可能なSNS等で「お金を貸します」「融資します」などと勧誘し、金銭の貸し借りを行なう「個人間融資」は、たとえ個人が行なう場合であっても、貸金業法の規定に抵触する場合があり、罰則の対象となります。また、個人間融資を利用しようと思っている方も個人情報が悪用されるなどして、犯罪被害やトラブルに巻き込まれるなどの危険性があります。加害者にも被害者にもならないよう十分に注意しましょう。

振り込め詐欺

「振り込め詐欺」は融資保証金詐欺、架空請求詐欺など、振込を要求されるものをいいます。身に覚えのない、利用したことがないものについては、すぐに振り込んだり相手の指示する連絡先に問い合わせたりせずに、まず事実を確認してください。冷静に記憶をたどり、心当たりのないものは無視してください。ただし、裁判所等からの通知については、すぐに各種相談窓口に相談してください。

アルバイトに関する危険

闇バイト

インターネットやSNSにあふれる「簡単・短時間の仕事で高収入を得られる」といった誘い文句で、きちんとしたルートを経由せずに募集するアルバイトに気軽に応募した結果、振り込め詐欺や強盗などの犯罪組織に利用され、人生を台無しにしてしまうケースが急増しています。世の中に「簡単に大儲けできるバイト」はありません。「闇バイト」は「犯罪」です。絶対に手を出してはいけません。

●特殊詐欺

詐欺の電話をかける「かけ子」、カードやお金を受け取る「受け子」、カードからお金を引き出す「出し子」などがあります。

●強盗

強盗の実行犯だけではなく、見張り役や盗んだ物をリサイクルショップ等に売る仕事をさせられます。

●運び屋

違法薬物や犯罪で使用されるものを運ぶ。運ぶ中身を知らなかったとしても犯罪です。

●名義貸し

犯罪に使用する銀行口座や携帯電話の契約に使われます。名前を貸すだけと思われがちですが、犯罪です。



そんなバイト、ないから！
＃即日即金、＃渡すだけ、といった募集や、免許証を持った自撮りの送付、知らないアプリでのやりとりを促されたら要注意！
それ「バイト」ではなく犯罪です。
あなたが捕まり、人生が台無しになります。
少しでも不安に感じたら警察相談窓口「＃ 9110」へ電話を！

出典：政府広報オンライン
(https://www.gov-online.go.jp/prg/prg27067.html)

警察庁 いわゆる「闇バイト」の危険性について

ブラックバイト

ブラックバイトとは、**学業や学生生活に深刻な影響を与える悪質なアルバイト**です。「困ったな」と思う場合は、各種相談窓口に相談してください。

知っておくべき７つのポイント

1．アルバイトを始める前には、自分の労働条件を確認しましょう！
2．バイト代は、毎月、あらかじめ決められた日に、全額支払われるのが原則！
3．アルバイトでも、残業代があります。
4．アルバイトでも、一定の条件を満たせば、有給休暇が取れます。
5．アルバイトでも、仕事中のけがは労災保険が使えます。
6．アルバイトでも、会社が自分の都合で自由に解雇することはできません。
7．困ったときは、各種相談窓口に相談をする。

こんなときは、要相談！

●準備・後片付けの時間の賃金を払ってくれない。
●相談なく一方的にシフトを変更された。
●次の人を紹介するまで、やめられない。
●勤務時間を延長されて、勉強と両立できない。
●仕事中にうっかり食器を割ってしまったら、弁償するように言われた。

京都府労働相談所では、賃金、労働時間、休暇、各種ハラスメントなど、労働に関する相談に応じています。

京都府労働相談所
TEL 0120-786-604
月曜日～金曜日　9：00～13：00/14：00～21：00
土曜日　9：00～13：00/14：00～17：00
日曜日・祝日・年末年始（12月29日～１月３日）を除く

ソーシャルメディアに関する危険

ソーシャルメディア利用上の注意点



多くの人がLINE、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagramなどのインターネット上のサービスを利用しています。これらはとても便利なツールですが、軽率な書き込みや投稿によって他人を傷つけたり、自分自身の違法行為や迷惑行為が露見して問題となるケースなど、気軽に利用できるからこそ発生するトラブルも激増しています。インターネット上に掲載された情報は、閲覧制限をかけていたとしても流出していきます。また、不特定多数の人と繋がることもできるので、見ず知らずの相手とのトラブルや事件も増加の一途をたどっています。

●SNSの写真掲載による意図しない位置情報の流出

スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真には、撮影日時、撮影した場所の位置情報（GPS情報）、カメラ機種名など、さまざまな情報が含まれている場合があります。SNSにこうした位置情報付きの写真を掲載してしまうと、自宅や居場所が他人に特定されてしまう危険性があり、迷惑行為やストーカー被害などの犯罪の被害に遭う可能性もあるため、注意が必要です。

●適切なSNS利用の心得

・匿名と思って書き込んでも、過去のその他の書き込みと照らして本人が特定されてしまうことがあります。
・SNSには公開範囲の設定があり、その設定ミスなどによって想定外に広く公開してしまうことがあります。
・一度広まってしまった情報は消せません。消してもコピーが永遠に出回り、取り返しがつかないことがあります。
・モラルを守り、世界中が見ていることを意識して、SNSを利用しましょう。

依存症の危険性

常にソーシャルメディアやメール等が気になる「依存症」になり、授業に集中できなくなったり、人間関係など日常生活に支障をきたしている学生が増加しています。逆にソーシャルメディアを苦痛に感じたり、過度な嫌悪感を抱く「不安症」を訴えるケースも見られます。スマートフォン利用者の増加やLINE等のアプリ普及に伴い、その危険性がいっそう高まっていることが指摘されています。

あなたは、友だちや家族と一緒にいるとき、食事や休憩の時間、バスや電車の車内など、無意識のうちにすぐにスマホを取り出していませんか？もしかしたら、すでに「依存症」に陥っているのかもしれません。

ソーシャルメディアを利用した新入生向け歓迎会などの開催告知について

佛教大学の名がつくアカウント名でLINE、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagramなどソーシャルメディアを利用し、新入生向けの歓迎会やその他イベントの開催が告知されています。

これらは、佛教大学ロゴマークやホームページの写真を無断使用し、あたかも本学が発信しているかのように見受けられますが、本学は一切関知しておりません。

また、悪質商法やカルト集団などが、正体を隠して、「新歓」・「就職」・「研修」・「英会話」などのキーワードで様々な交流の場を設けて、勧誘を行なっていることもあります。

主催者および企画内容がはっきりしない企画には、参加しないよう注意してください。

歩きスマホ

スマートフォンを操作しながらの『歩きスマホ』をしていませんか。『歩きスマホ』は注意力が散漫になって他の歩行者とぶつかったり階段やホームからの転落など重大な事故につながる恐れがあります。また、不審者に気づくのが遅れて犯罪被害に遭ったり、交通事故に遭うことがあります。

「歩きスマホ」は、自分だけでなく他人を巻き込む危険性があります。絶対にやめましょう。

メールを送信するときの注意

メールの宛先には、「To」のほかに「Cc」と「Bcc」があります。違いを理解して正しく使い分けましょう。

Cc：情報共有したい人

Cc（Carbon copy）は To で送る相手以外にも、そのメールの内容やメールを送信した事実を知らせたい相手がいる場合に使用します。To と同様に受信者のメールアドレスが分かるため、誰に送られているか受信者全員が確認できます。

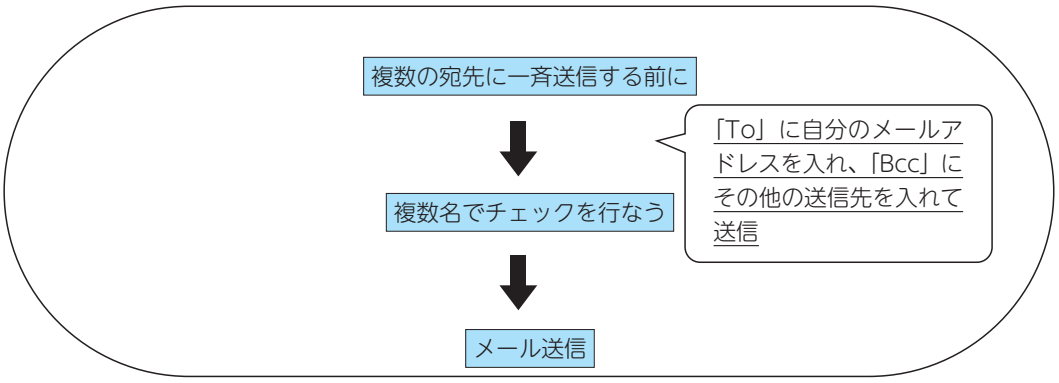
Bcc：送付先を知られずに情報共有したい人

Bcc（Blind Carbon copy）は、Cc と同様 To で送る相手以外に同じメールを送信したい場合に使用します。Bcc で送信した場合、Bcc 欄に入力したメールアドレスや、そのメールが Bcc で誰に送信されているのかが、ToやCcで送信した相手にはわかりません。

Bcc はメールアドレスという個人情報を慎重に取り扱う場合に使用します。

特に

課外活動等で、複数の宛先にメールを一斉送信する場合は以下の点に注意してください。

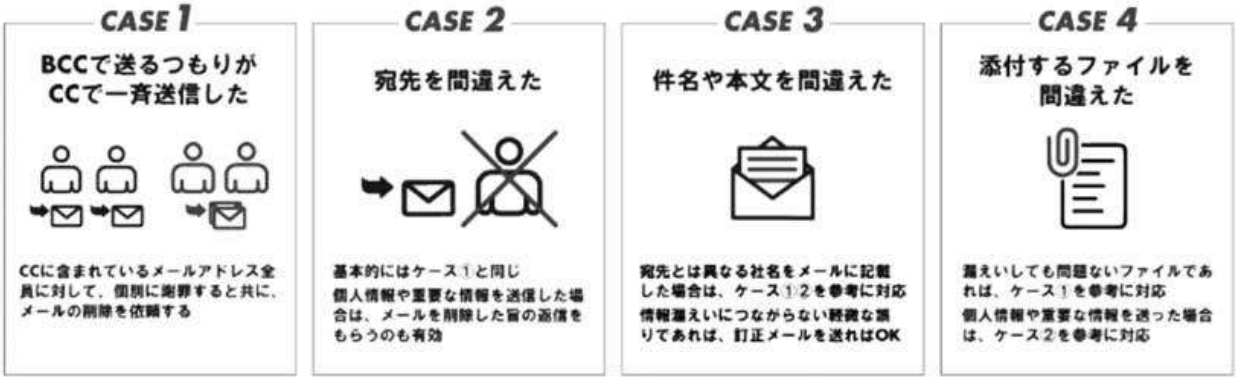


複数の宛先にメールを一斉送信するときは

「Bcc」欄に送信先メールアドレスが入力されているかを確認する。



注意！よくある誤送信のケース



佛教大学ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン

本学では、教職員および学生によるソーシャルメディアの適正な利用を促すことを目的として「佛教大学ソーシャルメディア利用規程」を定めており、これに基いてガイドラインを公表しています。

●目的

ソーシャルメディアの発達によって、個人であっても容易に情報発信が行える時代となりました。また、各サービスの利用者の増加とその利便性から、コミュニケーションにおいても魅力的な手段となっていますが、一方で発信した情報がもとで発信者がトラブルに巻き込まれたり、周囲の人々や社会へ多大な影響を及ぼす事例もみられます。このガイドラインは、佛教大学の組織、教職員および学生に対してソーシャルメディアの適正な利用を促すことを目的に策定しました。

●定義

ここでいうソーシャルメディアとは、LINE、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagram、動画共有サイト、電子掲示板等の、インターネット上で展開される個人または組織による情報発信およびコミュニケーションを行なうサービスの総称とします。

教職員および学生とは、本学で就業・就学するすべての者とします。

●守るべき事項

1．法令を遵守しなければならない
ソーシャルメディアを利用する際は、関連する法令を遵守しましょう。

2．佛教大学の教職員および学生として自覚と責任を持った内容でなければならない
佛教大学の教職員および学生として自覚と責任を持った情報発信や対応を心がけ、誤解を与えないように十分に注意しましょう。

3．発信する情報は、事実に基く正確な内容とする
不正確な情報の発信は、他者や社会に対して混乱を招きます。その情報が本当に正しい内容なのかを確認してから発信しましょう。特に伝聞や推測に基く情報発信は控えましょう。

4．発信する情報の責任は、発信者が負う
情報発信者として自らが負うべき責任を自覚し、適切な情報発信に努めましょう。たとえ匿名で情報発信を行なったとしても、文章や画像、ネットワーク上の情報を統合するなどして発信者が特定されることがあります。

5．意図せずして誤った情報を発信した場合は、速やかに訂正する
発信した情報はインターネット上で拡散し、たとえ自分が記事を削除したとしても他者によって保存され広がっていきます。意図せずして誤った情報を発信した場合は、速やかに訂正を行ないましょう。

6．他者の著作権、肖像権、商標権等の権利を侵害する情報を発信してはならない
画像や文章等の無断転載は、他者の権利を侵害する恐れがありますので留意してください。

7．他者の名誉を棄損する情報を発信してはならない
他者の個性を尊重し、異なる思想や意見を認め合いましょう。感情的な情報発信は他者を傷つける場合があります。

8．職務上知り得た秘密や個人情報を発信してはならない
大学における諸活動で知り得た守秘義務のある情報や個人情報を発信してはいけません。

9．その他公序良俗に反する情報を発信してはならない
佛教大学の構成員としての自覚を持ち、品位のある情報発信を心掛けてください。

免責文の明記

佛教大学の構成員であることを明らかにした上でソーシャルメディアを利用する場合は、発信する内容が佛教大学の公式な意見・見解でないことを明記してください。

悪質な勧誘に関する危険

カルト

クラブやサークルの勧誘活動に紛れてカルト集団が入会を勧誘しています。特に新入生が多い新学期の活動が活発とされています。

声をかけてくる人やその仲間たちは、優しく楽しく、役に立ちそうな活動に誘ってきます。さらに、食事に誘う、あなたのいいところを認める、親身になって相談にのる、といった行動を繰り返し、あなたと親密な関係を作ろうとします。同郷であることや、同窓生であることをきっかけに話しかけてくることもあります。勧誘時はもちろんのこと、実際に活動していてもカルトとわかりにくい場合が大半です。やがて、親密な関係を作り、誘いを断りにくい状況になってから本来の目的である活動に誘います。いつの間にか、団体の考え方や規律が正しいと思い込まされ、自分で判断しているつもりでいながら、実は団体の意思通りに動かされてしまいます。

初めは「友達づくり」といった軽い気持ちで参加しても、だんだんと抜けられなくなり、学生生活や人間関係に支障をきたすなどの被害が報告されています。

●勧誘の手口

1．一人で行動する人物を選び、声をかける。
2．アンケートやクイズ、会話で心理分析等を行ない、関心を向けさせる。
3．「次回はお茶でも飲みながら」と次の約束を必ず取り付ける。
4．連絡先を交換する。最近の傾向としてLINEが大半。
5．１対１での会話中、勧誘者が通っているヨガ教室や、語学教室、スポーツ等のサークル活動に誘う。
6．一定段階後に団体名を出して勧誘

何度か会ううちに、「心の仕組みについてもっと学びませんか？」、「今がチャンス」、「人生が好転します」などと説明し、この時に初めて団体名を出し、勧誘してきます。拒否された場合は、応援を３～４名呼んで説得し、入会を迫ったり、場合によっては、泣き落としをするケースもあります。

●対処方法

・関心がないことは、話を聞かずに無視するか、「不要です」とはっきり断る。
・名前や電話番号、住所等をむやみに教えない。
・大学公認のクラブ・サークルかをきちんと確認する（公認団体の勧誘方法、期間は定められており、それ以外の勧誘は禁止しています）。
・主催者や講演者のはっきりしない勉強会や講演会には参加しない。

その他、活動していて「おかしい」と感じたら、すぐに学生支援課に相談してください。匿名でも結構です。

薬物に関する危険

薬物乱用は人生を壊す！

大学生の大麻や覚せい剤、危険ドラッグなどの薬物乱用が増えています。薬物乱用は、脳が侵されるなど体や生命に害を与えるだけでなく、暴力や殺人、放火などの事件への引き金となり、社会問題へと発展します。軽い気持ちでの「一度だけ」がいつの間にか中毒となり、一度しかない人生が取り返しのつかないものになります。そして、自分自身だけでなく、家族や友だち、恋人といった周囲の大切な人々を深く傷つけることになります。誘惑に負けない理性と勇気を持ち、佛教大学生として良識ある行動をしてください。

【薬物乱用とは】

社会のルールから外れた方法や目的で、薬物を使用することです。覚せい剤などの違法薬物は、持っているだけでも、もらったり買ったりしても、あげたり売ったりしても、たった一度使っただけでも、犯罪です。

【精神的影響】

①強い不安やパニック発作
②幻覚、妄想、フラッシュバック
③そう状態・統合失調症の発症

【社会的影響】

① 情緒障害、幻覚や被害妄想が強くなり、家族や友人へ暴力を振るう
② 幻覚や妄想による殺人、放火、監禁、傷害などの凶悪な事件を引き起こす
③ 薬代欲しさの窃盗、恐喝事件や強盗事件を引き起こす

■薬物についての相談窓口

京都府警違法薬物 110 番	075-451-7957
京都府精神保健福祉総合センター（京都市内を除く京都府域にお住まいの方）	075-645-5155
京都市こころの健康増進センター（京都市内にお住まいの方）	075-314-0874
京都府薬務課	075-414-4786

その他の危険

犯罪・事故から身を守る

大学生になると、生活環境が一変し、一人で深夜など危険な時間帯に行動する機会が多くなります。犯罪や事故の被害にあわないために、地域の防犯・犯罪情報を活用しましょう。

京都府警察では、京都府が運用している防災・防犯情報メールシステムにより、地域の犯罪発生情報や不審者出没情報などを配信しています。

居住地・通勤先・通学先・離れて暮らす家族の居住地など、あなたに必要な地域を選んでいち早く情報を入手できます。



出典：京都府警察
(https://www.pref.kyoto.jp/fukei/anzen/seiki_t/mail/)

マイナンバー（社会保障・税番号制度）について

マイナンバーとは、日本国内に住所を有するすべての国民に付番され、社会保障、税、災害対策の行政上の各種手続きにおいて活用されています。

学生の皆さんは以下のような手続きの際にマイナンバーを使用します。

- アルバイト等の採用…勤務先の指示により提出
- 日本学生支援機構（JASSO）奨学金の申込時に必ず提出が必要
- 勤労学生控除の申請
- 確定申告

マイナンバーは、生涯に渡り使用する、非常に重要な個人情報を管理するものです。安易に友人に教えることや、ソーシャルメディアほかインターネット上への番号入力といった軽率な行為を絶対に行なってはいけません。また、マイナンバーに便乗した詐欺行為も発生しています。自分の個人情報を守れるのは自分自身だけです。十分に注意してください。

Ⅶ. 大学の取り組み

進路·就職支援 P.82

さまざまな進路 P.82

進路就職課を知ろう! P.83

学部3年以上および大学院生のみなさんへ! P.84

宗教情操行事 P.85

環境にやさしいキャンパス P.86

キャンパス全面禁煙 P.86

個人情報の取り扱い P.87

文化に触れる P.89

附置機関·関連施設 P.90

佛教大学教育後援会 P.92

佛教大学同窓会 P.93

アクセスマップ P.94



進路・就職支援

大学生活は人生の一部分かもしれませんが、その過ごし方が将来に大きな影響を与えることは間違いありません。受験を終え、新たなスタートを切った皆さんは、これからの進路についてどんなビジョンを描いていますか？そして、その夢を実現するために、どんな取り組みをしたいと考えていますか？大学は勉強だけでなく、自分を深く知り、成長する場でもあります。キャンパスで学んでいる仲間たちは、それぞれ異なる夢や目標を持っており、その多様性こそが大学生活の魅力です。本学では、授業や課外活動を通じて得られる経験を、知識だけでなく自分の「力」として活かせるようサポートしています。これらの経験は就職活動だけでなく、社会人としての「人間力」を育むのにも役立ちます。大切なのは、目の前の課題をこなすことだけでなく、その過程で得た成長をしっかりと自分のものにすることです。大学での時間を、どんな「自分らしい」進路に活かすかは、皆さん自身の手の中にあります。

進路・就職支援の詳細（進路就職課の取り組み、ガイダンス・セミナーや就職講座の紹介など）は、進路就職課が発行している**冊子『人間力をつける』『資格・講座ガイド』**を確認してください。

さまざまな進路

担当：進路就職課

「就職」…企業、教員、公務員、福祉・保育、保健医療

就職に関しては、学年や志望に応じて企業、教員、公務員、福祉・保育、保健医療の**分野別プログラムを展開**しています。**「ガイダンス」**や**「セミナー」**は、働くということや進路を考える場として、就職することへの意識の向上をめざすとともに、希望する分野の情報収集、社会人としての基本的な教養やマナーを身につけるために開催しています。

「進学」…大学院、専門学校、留学等

進学に関する情報収集は、各学校のホームページを調べるとともに、資料請求を行うことがスタートになります。その際に、過去の入試問題が入手できるかどうかも確認しておきましょう。ここでは佛教大学大学院を紹介します。

佛教大学では、大学院に文学研究科・教育学研究科・社会学研究科・社会福祉学研究科を設置し、学部・大学院の一貫した教育研究体制を整えています。**修士課程**（２年）と、**博士後期課程**（３年）があり、**４研究科７専攻**を開設しています（通信教育課程の博士後期課程は１研究科２専攻）。

本学の大学院へ進学を希望する人は入学試験に関する資料を配付していますので、**通学**課程は**入学・広報課**（１号館１階）、**通信教育**課程は通信教育課程**インフォメーションセンター**（１号館１階）で受け取ってください。なお、大学院の入学試験要項や出願書類は、通学課程・通信教育課程とも本学入試情報サイトに７月頃掲出予定です（WEBからのダウンロードのみ）。

〔佛教大学大学院／修士課程・博士後期課程一覧〕

研究科	専攻	通学課程		通信教育課程	
		修士	博士後期	修士	博士後期
文学	仏教学	○	○	○	○
	文学	○	○	○	
	歴史学	○	○	○	○
教育学	生涯教育	○	○	○	
	臨床心理学	○	○	○※	
社会学	社会学	○	○	○	
社会福祉学	社会福祉学	○	○	○	

※通信教育課程 教育学研究科臨床心理学専攻修士課程の修業年限は３年です。

卒業後の免許・資格の取得（通信教育課程への入学）

佛教大学は通信教育課程を有しており、学部**卒業後**、仕事に就きながらも様々な**教員免許状**や**資格**を取得することができます。

大学卒業を基礎資格とし、**教員免許状**や**資格**を**取得**できる**「課程本科」**が開設されています。それ以外にも免許や資格、そして既に取得している教員免許状を基礎として必要な単位を修得することによって「上級免許状」「他教科免許状」「隣接校種免許状」が取得できる**「科目履修コース」**もあります。これらには一定の条件が必要となりますので、詳細は**通信教育課程『入学要項』**（インフォメーションセンター（１号館１階）にて配付およびデジタルパンフレット）で確認してください。

進路就職課を知ろう！

担当：進路就職課

進路就職課

インターネットやSNSの普及により、就職活動に関する情報は簡単に手に入るようになりました。しかし、その分、正しい情報と誤った情報を見分けることがとても大切になっています。中には、偏った考え方に基づく情報や、利益を優先した質の低い就活サービスもあり、知らないうちに自分の視野が狭くなってしまうこともあります。また、SNSや口コミ、友人からの話などは参考になる一方で、それだけに頼ってしまうと、自分に合った進路を見失う可能性もあります。出所がはっきりしない情報をそのまま信じる前に、一度立ち止まって考えることが重要です。大学の進路就職課では、ガイダンスやセミナー、キャリア・アドバイザー面談を通して、学生一人ひとりの状況に寄り添った進路支援を行っています。特定の企業やサービスに偏らず、安心して相談できる場所です。就職活動を進める中で迷ったときは、ぜひ進路就職課を活用してください。

最新情報は掲示板や「B-net」・「求人検索NAVI」を必ずチェック!!

進路就職課のサポート情報は、冊子**『人間力をつける』『資格・講座ガイド』**に掲載しています。ただし、掲載時点では詳細が決定していないものや追加開催される説明会などもあります。

最新情報は**掲示板**（１号館２階北側エレベーター前および１号館北側）や**「B-net」**、**「求人検索 NAVI」**で随時お知らせしています。日々必ずチェックし、計画を立てる習慣をつけてください。

「求人検索 NAVI」を活用する！

本学に寄せられた求人情報は、Web 上で公開しています。「B-net」→「お気に入り」から「求人検索 NAVI」にアクセスし、社名・業務内容などのキーワード検索や、業種・地域などの条件検索のほか関連データを閲覧することができます。このサイトでは佛教大学生への求人があった企業・事業所の情報を公開しており、2026年３月卒業対象者の総求人件数は約19,000件です。（2026年２月末現在）

サイトの利用方法は「B-net」上でもマニュアルを公開していますが、不明な点は進路就職課へ問い合わせてください。なお、利用にあたっては最初に**初期登録**が必要となります。3, 4年生ならびに大学院生は「**進路希望登録**」を、1, 2年生は「**会員登録**」を行ってください。

この「**求人検索 NAVI**」の活用は**就職活動の大切なツール**の１つでもあります。学内はもちろん学外でもパソコンやスマートフォンから利用できますので、最大限に活用して情報収集に努めてください。

【求人検索 NAVI の活用方法】

- ▶進路就職課からのお知らせ
- ▶進路希望登録および進路報告登録
- ▶求人情報検索
- ▶キャリア・アドバイザー面談予約
- ▶ガイダンス・セミナー申込
- ▶就職活動体験記検索
- ▶ OB・OG検索
- ▶オープンカンパニー／インターンシップ情報
- ▶大学所定履歴書（WEB版）
- ▶学外就活イベント　など

進路就職相談⇒キャリア・アドバイザー制度

本学には、**キャリア・アドバイザー制度**があり、様々な業界出身で経験豊富なキャリア・アドバイザーがみなさんの進路ならびに就職相談に対応しています。**『自己分析』『職業選択』『業界・企業研究』『書類添削』『筆記試験・面接対策（Web面接含む）』**などの相談にも対応します。

※キャリア・アドバイザーとの面談は**事前予約制**です。**「求人検索 NAVI」キャリア・アドバイザー面談予約**より申し込んでください。なお、進路就職課スタッフは随時対応しますので、気軽に相談に来てください。ただし、『面接指導』『添削指導』については事前にアポイントメントをとるようにしてください。

ガイダンス･セミナー･学内就職説明会⇒情報収集をしよう

進路就職課では、企業、教員、公務員、福祉・保育、保健医療などの分野別に**ガイダンス・セミナー**を開催しています。各種セミナーでは、履歴書の書き方・面接対策・社会人としてのビジネスマナーについてや、各分野に必要とされる知識についてアドバイスを行い、少人数制のワークショップも行っています。
※対面で開催するものとオンラインで開催するものがあります。
また、学内にて優良事業所をはじめ、実習先や本学卒業生が在職する事業所等に参加いただく**学内就職説明会**も開催し、皆さんの就職に向けた機会を提供しています。自分で正確な情報を得るために、積極的に行動しましょう。

資格･講座サポートコーナー⇒資格取得や就職対策の講座を受講しよう

進路就職課には**『資格・講座サポートコーナー』**があり、就職・将来に役立つ 20 種類以上の資格・試験対策講座を低価格で実施しています。資格取得は、自分自身を輝かせ、未来へ向かって自分を活かすことができるきっかけづくりとなります。なりたい自分になるためのステップアップを強力にサポートするため、講座はオンラインや対面など多彩な授業スタイルで実施します。
また、専任スタッフが皆さんの「目的」にあった資格や講座を選ぶお手伝いをします。就職活動や将来に役立つ講座を厳選していますので、上手く活用して自身のスキルアップにつなげましょう。

学部３年生以上および大学院生のみなさんへ！

担当：進路就職課

進路希望登録が必要な理由⇒「職業安定法」に定められています!

進路希望登録（「求人検索 NAVI」より登録）は、企業に就職を希望する人はもちろん、教員、公務員、福祉・保育、保健医療分野を志望する人や、進学を希望する人など、**全ての学部3, 4年生および大学院生**が行わなければなりません。
進路就職課で行っている職業紹介などの業務は、職業安定法第 33 条２項に基づいて、職業安定所の業務を委託されて行っているものです。就職を希望する場合、同法によりその意思を表明するために「進路希望登録」が必要となります。就職希望者に対する情報提供、相談、連絡、紹介、応募に際しての推薦状（学長推薦状、指導教授推薦状）や人物に関する証明書の作成交付などのためにも**必要な手続き**です。必ず登録してください。
※登録の仕方がわからない人は、遠慮なく進路就職課へ！
※登録内容は進路就職課から情報提供を行う際や、スタッフと学生の皆さんがコミュニケーションをはかるための基礎データにもなります。できるだけ詳しく入力してください。
※教員採用試験等に係る大学推薦制度の利用も登録が必要です。

進路報告について

文部科学省より卒業・修了生全員の進路状況調査が大学に**義務**付けられているため、卒業・修了後の進路が決定した場合は、すみやかに「**求人検索 NAVI**」にて**進路報告登録**を行ってください。
また、就職や進学だけでなく、講師希望、次年度公務員・教員採用試験受験予定、パート・アルバイト、就職希望なし等の場合も含め卒業・修了生全員が進路報告をする必要があります。
なお、**未報告者には進路就職課から電話等で本人または保証人の方に進路調査**を行います。

宗教情操行事

担当：宗教課

仏教精神を学ぶ

「建学の精神」である仏の教えや法然上人の思想に接していただくため、さまざまな宗教情操行事を開催しています。
心と身体で触れ、現在そして将来と、意義ある日々を送られるよう願っております。ぜひ、参加してください。

●朝のおつとめとおはなし

【日時】授業期間中、月曜～金曜　8：30 ～ 8：55
【会場】礼拝堂（水谷幸正記念館）
「おつとめ」の後、教員より10分（水曜は15分）程度の講話をいただきます。
朝のおつとめとおはなしに参加して、爽やかな一日を迎えましょう。

●新入生祖山（知恩院）参拝

【日時】新入生オリエンテーション期間中の１日
【会場】総本山知恩院（京都市東山区）
新入生全員で、浄土宗の総本山である知恩院へ参拝します。
法然上人のみ前で入学の報告と、これからの学生生活の誓いをたてましょう。

●授戒会〈じゅかいえ〉

【日時】３月中旬の３日間
【会場】礼拝堂（水谷幸正記念館）
お釈迦さまが説かれた「人間としての生き方」を、実践体験を通して学びます。
「仏（明るく）、法（正しく）、僧（仲よく）」のある生活を目指しましょう。

●聖日行事（音楽法要・聖日講話・写経会）

■法然上人聖日法要・聖日講話
【日時】授業期間中の毎月25日前後　8：30 ～ 8：55
【会場】礼拝堂（水谷幸正記念館）
法然上人のご命日（１月25日）は御忌会〈ぎょきえ〉法要を行います。
■写経会〈しゃきょうえ〉
【日時】聖日法要実施日　10：00 ～ 15：30（随時受付）
【会場】礼拝堂（水谷幸正記念館）
【経文】「一枚起請文」「四誓偈」「発願文（和文・漢文）」「般若心経」「七仏通戒偈」
＊用具（硯・筆・墨汁など）は、すべて用意しています。

●仏教三大行事

■花まつり（釈尊降誕会）〈しゃくそんごうたんえ〉
お釈迦さまのご誕生をお祝いする法要を行います。法然上人のご誕生のお祝いと併せて行っています。
■成道会〈じょうどうえ〉
お釈迦さまがお悟りを開かれたことをお讃えする法要を行います。
■涅槃会〈ねはんえ〉
お釈迦さまのご入滅をしのぶ法要を行います。

※各行事の詳細については別途案内します。

宗教情操行事サイト

環境にやさしいキャンパス

現在、本学では社会問題化している環境問題について、**「環境にやさしいキャンパス」**を目指して、取組んでいます。
全学の学生、教職員、および関係業者の意識の高揚と協力体制を整備するために以下の事項の実施について協力してください。

省エネルギー対策について

●照明について

■教　　室　教室を最後に退室される方は**消灯**の協力をお願いします。
■クラブボックス　退室時には**消灯、空調**OFFを徹底してください。

●空調の稼動について

■冷　房　時　○冷房中室温は**28℃**前後の温度に保っています。
（6月～9月）　○夏季は、暑さをしのぎやすい服装を考慮してください。
■暖　房　時　○暖房中室温は**20℃**前後の温度に保っています。
（12月～3月）　○冬季は、寒さを考慮した服装の着用を励行してください。

●エレベータの利用について

3階までの昇降は、できるだけ階段を利用してください。

キャンパス内のごみ処理方法について

本学では、キャンパス内の随所に以下の**4種類**のごみ箱を設置しています。
ごみの種類に応じて分別して処分してください。

●キャンパス内のごみ箱

ポイント！

ごみ箱名称	ごみの種類
一般ゴミ	リサイクル不可能な紙、ゴム、皮革などのごみ
プラスチック	ビニール袋、弁当・カップ麺の容器、パンの袋など
ペットボトル・カン・ビン	飲料水のものに限る　※容器は空にすること
雑がみ	新聞、雑誌、チラシ、紙箱、紙袋、本などリサイクル可能な紙類

※家電製品等の自宅ゴミや、課外活動団体の器具や備品を持ち込むことは禁止します。

キャンパス全面禁煙

キャンパス全面禁煙

健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、令和４年４月１日から佛教大学敷地内は全面禁煙【特定屋外喫煙場所（令和７年４月７日～）を除く】となりました。なお、京都市では「路上喫煙等の禁止等に関する条例」により市内全域において屋外の公共の場所で路上喫煙をしないよう定められています。敷地外でも条例を厳守し、周辺地域への迷惑となる喫煙は禁止とします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、健康管理センター（鷹陵館１階、二条キャンパス１号館２階）では禁煙サポートも行っていますので、喫煙者は禁煙に向けて積極的に利用してください。

個人情報の取り扱い

担当：総務課

佛教大学では個人情報保護の重要性を認識し、その適切な情報取得と安全管理を図っております。個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づき、学生・入学予定者・保証人および学費負担者の個人情報の保護に努めます。なお、この取扱いについては、通学課程、通信教育課程とも共通です。

①個人情報とは

学生・入学予定者・保証人および学費負担者に関する現在及び過去の情報であって、当該情報に含まれる氏名・生年月日・住所・性別・その他により特定の個人を識別することができるもの、および個人識別符号が含まれるものをいいます。

②個人情報の収集について

本学では、学生・入学予定者・保証人および学費負担者の皆様の情報を適正な方法により取得し、不正な手段による収集は行いません。また、収集にあたっては、その利用目的を明らかにします。

③個人情報の利用目的について

学生・入学予定者・保証人および学費負担者の皆様よりご提供いただきました個人情報は、以下の本学の正課・正課外教育研究活動、学生生活・教育研究支援活動等に必要な業務を遂行するために使用させていただきます。なお利用目的を追加・変更した場合は学生・入学予定者・保証人および学費負担者の皆様に学内掲示・ホームページ等を通じ通知または公表いたします。

○学生・入学予定者の個人情報

入　学　関　係	入学手続き（編入学・再入学を含む）、入学前教育（アンケート実施を含む）、下宿の紹介・斡旋、保険の紹介　等
修　学　関　係	履修相談・指導、履修登録、授業・試験運営、成績処理、単位認定、進級・卒業判定、諸資格判定、学位記授与、単位互換協定による科目履修、海外留学・研修、国際交流、教育研究支援活動　等
実　習　関　係	各種実習に係わる指導・助言、実習先を含む関係諸機関への連絡・依頼　等
学　籍　関　係	学生証交付、休学・復学・退学・除籍・復籍・転学部・転学科等の学籍異動　等
学　生　生　活	学生生活全般に関わる指導・助言、福利厚生・医療機関等の紹介・斡旋、学費の延期・分納、学費減免奨学生選考、奨学金交付・返還、学資貸付・給付・返還、定期健康診断・健康相談・応急処置、心理・精神的な問題の相談、ハラスメントや人権侵害の相談、課外活動支援、弔慰・災害支援、学生生活実態調査、卒業アルバム・謝恩会案内、ボランティア活動に係わる指導・助言・登録・連絡　等
進　路　関　係	就職斡旋・支援、求職（進路）登録、キャリア（進路）形成支援、進路決定届、資格取得のための課外講座運営、進学・就職に係わる推薦書作成　等
施　設　利　用	図書館利用（図書館資料および施設等の利用）、情報教育（パソコン利用）、教室・実習室・体育施設・外国語教育施設・視聴覚教育施設・合宿研修施設、駐輪場・駐車場、利用手続き　等
そ　の　他	学費諸費納付手続き・管理、各種連絡・通知、各種証明書発行、用具・備品等の貸与、学則による表彰・処分、基礎学力調査、講演会等の案内・運営、英語基礎学力調査、授業評価アンケート、卒業・修了後の卒業・成績証明書の発行　等

なお、各部署よりの各種事務連絡・通知に係わる学籍番号・氏名・必要最小限の用件等は掲示板に掲示します。

保証人および学費負担者の個人情報

学費諸費納付手続き・管理、学生の修学指導等に必要な連絡、各種送付物（学費納付用紙・大学行事案内等）の連絡・通知および発送、就職活動案内、「佛教大学教育後援会」・「佛教大学同窓会」・「鷹陵同窓会」等の要請による保証人および学費負担者宛送付物の発送業務代行、大学の振興に係わるお願い、学生に連絡が取れない場合の緊急連絡　等

④第三者への提供について

次の場合を除き、本人の同意を得ないで第三者へ提供することはいたしません。

（1）個人情報保護法令による場合

（2）本人の身体・生命等を保護するため、緊急かつ止むを得ない場合

（3）公的機関からしかるべき令状のもとに情報提供の依頼がある場合

（4）以下に示す教育研究活動・学生支援業務遂行に必要不可欠な場合

業務遂行に必要不可欠な学生・入学予定者の個人情報の第三者提供

本学では、入学前教育課題送付、基礎学力調査・英語基礎力調査・授業評価アンケートのデータ集計、ITを利用した授業運営の一部、各種実習（教育実習・福祉実習等）の実習先等、健康診断に必要な検査・診察や診断結果の取りまとめ、就職支援業務の一部、海外留学・海外研修に関する渡航等の手続き、各種資格試験のための団体受験申請、ボランティア参加時本学に登録されたボランティア団体への紹介情報提供等について業務遂行にあたり公共機関・各種団体・専門の企業と提携して進める場合があります。この際、当該公共機関・各種団体・専門の企業に業務遂行に必要な最小限の情報（氏名、学籍番号、住所等）を提供します。こうした公共機関・各種団体・専門の企業の選定にあたっては、有益性はもとより個人情報保護システムが確立していることを条件としています。

（5）次に掲げる第三者につき本人が同意している場合

1．佛教大学教育後援会〔保護者またはそれに代わる者で組織する会で学生・保証人の個人情報のうち会の運営に必要最小限の情報を会に提供します〕

2．通学課程の場合、佛教大学同窓会〔奨学金支給等に関わり在学生の、また卒業・修了後、同窓会員としての必要情報を会に提供します〕、通信教育課程の場合、鷹陵同窓会〔卒業・修了後、同窓会員としての必要情報を会に提供します〕

3．学生の保証人〔学修支援、生活支援、就職活動支援等のために、在学生の個人情報（成績を含む）を保証人に提供します〕

（6）上記、（5）1・2・3に関して、情報提供を望まない方は、総務課個人情報相談窓口にお申し出ください。提供を停止することもできます。ただし、教育後援会・同窓会等ではそれぞれ奨学金制度を設けて在学生を支援しています。また教育後援会では大学の現況等をお知らせする機関紙をお届けするとともに、大学と協力しながら在学生の単位修得状況や進級・卒業条件の充足度等を保証人の皆様に説明し、進学や就職、学生生活に関して個別相談・指導等を行っております。また卒業後、同窓会では「会報」を定期的にお届けし、大学の現況や同窓生の活躍をお知らせするとともに、大学の行事、同窓会総会や懇親会の案内を行っております。従いまして個人情報の「提供を停止」しますと不利益が発生する場合がありますのでご承知おきください。なお佛教大学教育後援会、佛教大学同窓会、鷹陵同窓会においても大学と同様個人情報保護システムを確立、取扱いを行っています。

⑤情報の開示・訂正

学生・入学予定者・保証人および学費負担者の皆様の権利として「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づき以下の事項について対応させていただきます。

1．個人情報の開示請求

2．誤った情報が登録されている場合の訂正請求

3．本学より発信される関連情報等の送付停止請求

4．個人情報に関する苦情、相談窓口へのコンタクト

※「佛教大学個人情報保護に関する指針」その他の取り扱い詳細につきましては佛教大学ホームページに掲載しております。

文化に触れる

「京都に学ぶ」(教育後援会文化事業)

「京都で学生生活を送る本学学生やその保護者の方が京都の伝統文化や古都の芸術に直接触れる機会を」という思いから生まれた教育後援会（保護者会）事業です。

多数の寺社や美術館が点在し、歴史や文化が身近に感じられる街、京都。その土地に学ぶ学生や保護者の方の文化的教養の涵養のため、寺院や美術館などの拝観料、歌舞伎・能などの伝統芸能の鑑賞料の補助を行っています。

「京都」という土地で学問ができるのも何かの「ご縁」。ぜひ“古都”に触れてみてください。何か新しいことが発見できるかもしれません。

○拝観料補助

現在、拝観料の補助を行っている寺院、美術館、博物館は以下のとおりです。申し込み希望者は学生支援課または二条キャンパス事務課まで申し出てください。

●対象

学部生・別科生および学部生・別科生の保護者

●寺院

知恩院・龍安寺・願徳寺・常照寺・清涼寺

●美術館

高麗美術館

●博物館

立命館大学国際平和ミュージアム

○吉例顔見世興行鑑賞補助

京都の冬の風物詩、南座「吉例顔見世興行」の観劇料の一部補助を行っています。詳細は決定次第B-netでお知らせいたします。

○歌舞伎鑑賞教室補助

分かりやすい解説付きで歌舞伎を楽しめる南座「歌舞伎鑑賞教室」の観劇料の一部補助を行っています。詳細は決定次第B-netでお知らせいたします。

○京都非公開文化財特別公開補助

文化財を公開することにより、市民あるいは広く国民的な活用に資し、且つそれに基づいて文化財愛護の関心を高めるという趣旨のもと、社寺や文化財所有者の協力を得て実施されている「京都非公開文化財特別公開」拝観料補助を行っています。詳細は決定次第B-netでお知らせいたします。

キャンパスメンバーズ(教育後援会文化事業)

博物館や美術館等と連携を図り、所蔵する文化財を中心に、多くの文化や歴史に触れ、学習や研究に活用できる場を提供しています。学生証の提示により、平常展示の無料観覧や特別展の観覧料金の割引を受けることができます。

今年度の連携施設につきましては、決定次第、ホームページやB-net 等にてお知らせいたします（対象：学部生・大学院生・別科生)。

●京都国立博物館

●奈良国立博物館

附置機関・関連施設

佛教大学オープンラーニングセンター（O.L.C.）

●オープンラーニングセンター（O.L.C.）とは

本学が有する「知」をより多くの方々に提供することを目的とし、公開講座を開講しています。40年近い歴史を持つ「佛教大学四条センター」を前身に、2021年４月にオープン。

幅広い世代の方々に学んでいただける講座を提供しています。学内外から講師を招き、年間約600の幅広い内容の講座を展開。対面受講だけでなくリアルタイム配信によるオンライン受講もあり、どちらで受講しても「約１ヵ月間の見逃し配信」付き。会員種別も３種類を設け、それぞれの学びのスタイルに合わせた受講が可能です。サブスク（定額会員）では、半期（前期：４月～９月・後期：10月～3月）12,000円（税込）で半年間約300の講座が受講可能（対面・オンラインどちらも可、一部講座・ビジネス会員用講座を除く）。シリーズ講座においても、単体の１回のみの受講が可能です。

いつでも、誰でも、どこからでも、あなたの「学び」の扉を開きます。

●佛大生だけの特典

・３種類ある会員種別のうち「正会員」の会費1,000円（税込・１年間有効）を無料　（※在学中のみの特典となります）

●問い合わせ先

オープンラーニングセンター（O.L.C.）［15号館（南館）２階］
TEL：(075) 366-5511
Email：bu-olc@bukkyo-u.ac.jp
取扱時間：10:00～17:00（土曜日は講座開講日のみ）　休館日：日曜・祝日・大学指定日

通信教育課程

●大学院

修了した課程により**「修士」**または**「博士」**の学位が得られます。文学・教育学・社会学・社会福祉学の４研究科に７専攻を開設しています（博士後期課程は文学研究科の仏教学と歴史学の２専攻のみ）。

●学部（本科）

卒業時に**「学士」**の学位が得られる正規の大学課程。仏教学・文学・歴史学・教育学・社会学・社会福祉学の６学部に11学科を開設しています。

●課程本科

大学や短期大学の卒業者が、その卒業を活かして希望する**教員免許状**や**資格**を取得する課程です。それぞれ取得に必要となる授業科目のみを履修します。

●科目履修コース

「教員免許状課程」「資格課程」「教養課程」「特例制度による幼稚園教諭免許状・保育士資格課程」の４つのコースがあります。科目履修コースの学籍は「科目等履修生」で、身分証明書は「受講証」となります。

●本科入学資格コース

学部（本科）１年次入学志願資格のない方のために設けられたコース。必要な科目を履修し、単位を修得することで、学部（本科）への入学志願資格が得られます。

●問い合わせ先

生涯学習部（１号館１階）
TEL：(075) 491-0239
※本学でのスクーリング開講日を除く木曜日および通信教育課程の学事行事のない土曜日・日曜日・祝日は事務取扱休止。
※昼休みの時間は通信教育課程の学事行事等により変更となります。
詳細については、佛教大学通信教育課程ホームページをご覧ください。

佛教大学法然仏教学研究センター

佛教大学法然仏教学研究センターは、本学の建学の精神に則り、浄土学を中心に仏教学、人文科学、社会科学、自然科学にわたる広い視点から法然仏教学の総合的な学術研究を行っています。

活動内容については、ホームページで公開しています。講演会や研究会も定期的に実施しますので、学生の皆さんもぜひ参加してください。

●問い合わせ先

法然仏教学研究センター（15号館２階）TEL：075－491－2141（代）
TEL：075－493－9056（直）
FAX：075－495－2151

佛教大学総合研究所

佛教大学総合研究所では、学内外の研究者が協働して進める共同研究や若手研究者の支援を行っています。
また、本学の研究に関連した講演会や研究会も開催しており、学生や一般の方にも公開しています。
これらの活動の成果は刊行物やホームページに公開しています。

●問い合わせ先

総合研究所（15号館２階）TEL：075－491－2141（代）
FAX：075－495－2151

佛教大学宗教文化ミュージアム





佛教大学の建学の理念である仏教精神を中核に、浄土宗の歴史・思想・美術など宗教文化をテーマとする特別展・企画展のほか、平常展示ではこれまでに開催した展示の概要や、当館が所在する嵯峨野地域の歴史や文化の魅力を紹介しています。併設する「宗教文化シアター」では、民俗芸能などの無形文化財の公演や特別展関連のシンポジウム、講演会を開催。これらを通して、研究成果をひろく社会に公開しています。

開館予定やアクセス、刊行物などはホームページをご覧ください。

●問い合わせ先

〒616-8306　京都市右京区嵯峨広沢西裏町５-26
TEL：075-873-3115
Email：museum@bukkyo-u.ac.jp

佛教大学臨床心理学研究センター





臨床心理学研究センターは、臨床心理に関する佛教大学の附置機関として、臨床心理相談室におけるカウンセリング、臨床アセスメントの実施、幼稚園・こども園カウンセラー派遣事業など、臨床心理学の学術研究推進とその成果による社会貢献を展開しています。

また、本学は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会より臨床心理士養成に関する第１種指定大学院の指定を受けており、当センターは臨床心理学専攻に在籍する大学院生の心理臨床実践および研修等の場ともなっています。

幼保連携型認定こども園 佛教大学附属こども園



佛教大学附属こども園は北嵯峨の広沢キャンパスにあります。自然豊かな田園の広がる環境にあり、仏教精神に基づく情操豊かな子どもを育てることを基本方針とした幼児教育・保育に取り組んでいます。現在、０～５歳児の乳幼児約200名が在園しています。本園は本学学生の実習現場になっており、保育ボランティアも随時募集しています。

佛教大学教育後援会

教育後援会とは･･･



教育懇談会

佛教大学教育後援会とは、**学部生**および**別科生**の保護者が組織する会で、佛教大学の教育振興に寄与することを**目的**とし、様々な形で**学生生活を支援**しています。

●教育懇親会

教育懇談会は、教育後援会と大学の共催により保護者の皆様に大学の現状報告や個別懇談を行うもので、大学をより身近に感じていただき、保護者同士や大学との輪を広げていくことを目的として、７月と10月に京都（本学）にて開催しています。

参加申し込みについては、保護者あてに送付する「教育懇談会のご案内」または、佛教大学ホームページを参照してください。詳細については、**校友課**まで問い合わせてください。

●佛教大学教育後援会育英奨学金制度

１種・２種の奨学金があり、いずれも**給付型**で返還の必要はありません。詳細は、**『Campus Life Plan ～佛大奨学金ナビ～』**を参照してください。

●短期貸付金制度

修学上、急にお金が必要になった時、利用できるように設けられた制度です。詳細は**『Campus Life Plan～佛大奨学金ナビ～』**を参照してください。

●課外活動に対する援助

課外活動の活性化を目的に公認団体に対して以下の援助をおこなっています。詳細は**『課外活動ハンドブック』**を参照してください。

①学外練習場使用費援助金　②学外団体加盟費援助金　③広告助成費援助

●京都に学ぶ・キャンパスメンバーズ

「文化に触れる」の項（p.89）を参照してください。

この他にも様々な事業を行っています。
なお、これらの事業は、**学部生**および**別科生**のみ対象となります。

佛教大学同窓会

同窓生同士の連絡および親睦を図り、母校の発展に資する事を目的としています！

●歩み

佛教大学が大学に昇格する以前の前身校時代の1910（明治43）年に結成された「鹿渓会」より以降、これまで変わらず同窓会としての歴史を刻んでいます。同窓生は国内・海外を合わせて６万８千人を超え、各分野の第一線で活躍する数多くの人材が、佛教大学から輩出しています。

●運営

本会の運営は、役員会（会長１名、副会長２名、常務理事若干名、監事２名および理事若干名、評議員若干名）において事業計画・予算が立案され、総会にて承認の後、多角的な活動が実施されています。

なお、全国各地区に本会の支部が設置され、それぞれ地域の特性を活かした支部活動が展開されています。

また本会は、その運営をより充実させるために、1986年より終身会費制を導入しています。終身会費は一律25,000円で、卒業・修了年次に入会金（5,000円）とともに大学が代理徴収することになっています。

●主な活動

■会報『紫野』の発行
■各支部総会・同期会の支援
■会員情報の収集（結婚・死亡・住所変更等）
■慶弔業務（祝電・弔電等）
■同窓会奨学金制度（在学生支援）
■留学生への学業支援（在学生支援）
■同窓会オリジナル卒業記念品の贈呈
■佛教大学同窓会提供講座「人間」の開講等

■ホームカミングデーの開催

学年や研究科、学部・学科の枠を超えて母校に集い、同窓生、在学生、教職員と旧交を温め、変わらぬ母校への想いを育んでいただくようホームカミングデーを開催しています。在学生との交流も深めていただけるように、鷹陵祭の期間にあわせて開催しています。

●合掌の碑

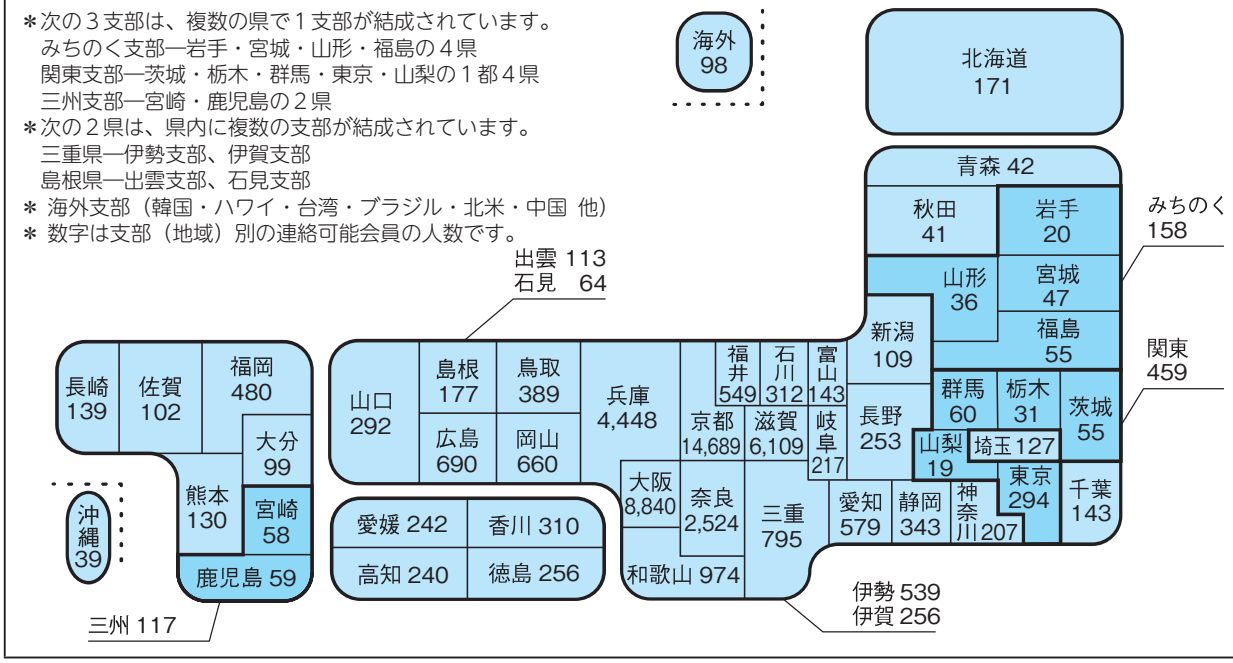
佛教大学同窓会より、紫野キャンパスリニューアル工事（開学100周年記念事業）完了にあわせて、寄贈いただきました。



●佛教大学同窓会会員の支部別分布状況

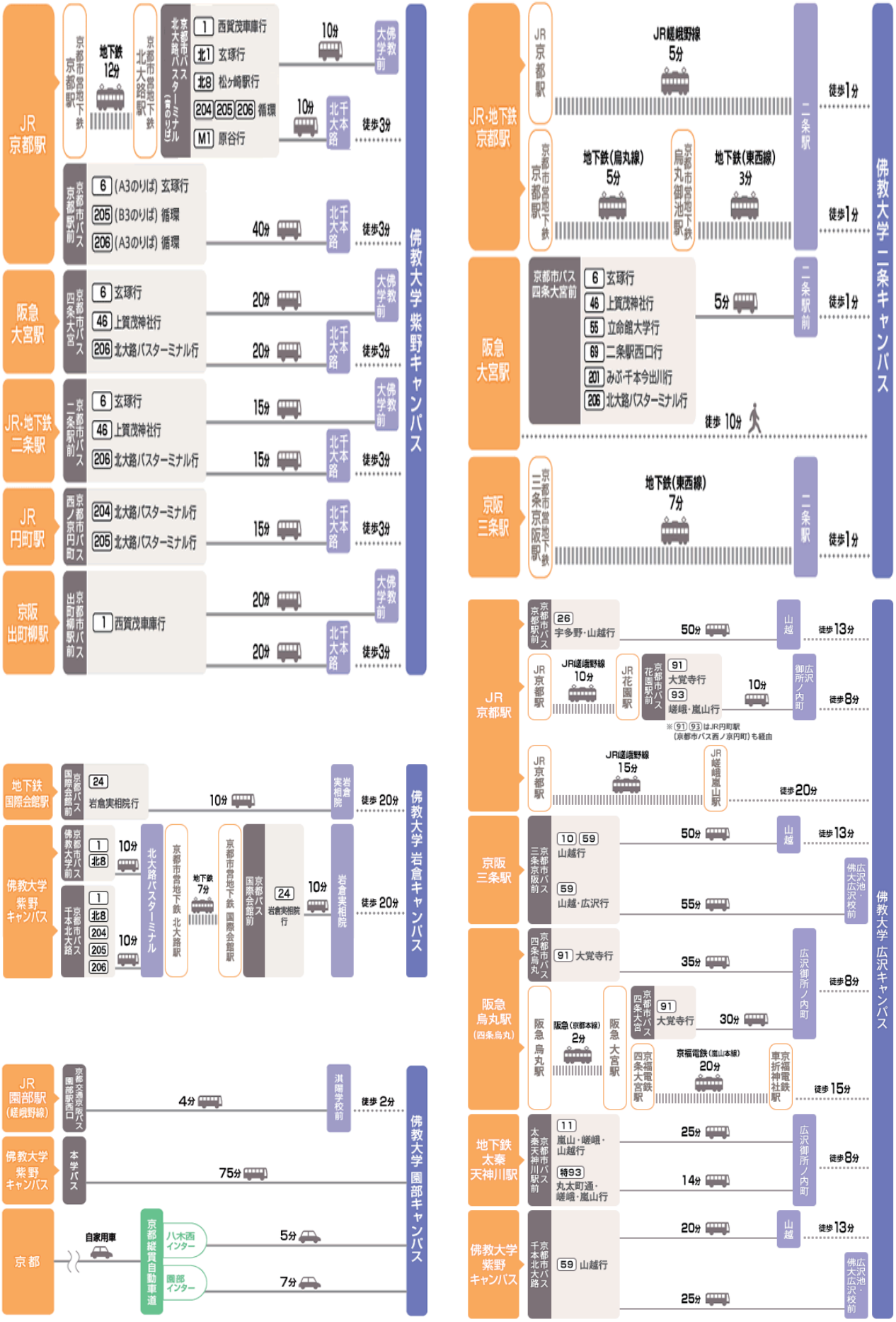
2026年２月１日現在の会員総数は、67,173名です。以下のとおり、地域ごとに支部が設けられており、各支部会員数（住所不明者などを除く）は、46,692名です。

＊次の３支部は、複数の県で１支部が結成されています。
　みちのく支部―岩手・宮城・山形・福島の４県
　関東支部―茨城・栃木・群馬・東京・山梨の１都４県
　三州支部―宮崎・鹿児島の２県
＊次の２県は、県内に複数の支部が結成されています。
　三重県―伊勢支部、伊賀支部
　島根県―出雲支部、石見支部
＊ 海外支部（韓国・ハワイ・台湾・ブラジル・北米・中国 他）
＊ 数字は支部（地域）別の連絡可能会員の人数です。



アクセスマップ


●岩倉キャンパス
実相院
岩倉
円通寺
国際会館
宝ケ池
上賀茂神社
源光庵
光悦寺
叡山電鉄
詩仙堂
紫野キャンパス
今宮神社
北山通
北山
府立植物園
左大文字
大徳寺
北大路通
北大路
金閣寺
船岡山
平野神社
相国寺
下鴨神社
白川通
龍安寺
北野天満宮
仁和寺
広沢池
出町柳
知恩寺
大覚寺
今出川通
銀閣寺
北野白梅町
西大路通
千本通
堀川通
烏丸通
清浄華院
広沢キャンパス●
・附属幼稚園
・宗教文化ミュージアム
京都御所
妙心寺
金戒光明寺
東大路通
丸太町通
嵯峨嵐山
太秦天神川
JR山陰本線
円町
二条城
平安神宮
嵐山
帷子ノ辻
二条
烏丸御池
南禅寺
御池通
二条キャンパス
本能寺
京福電鉄嵐山線
京阪三条
地下鉄東西線
三条通
河原町通
京都河原町
知恩院
西院
四条大宮
大宮
四条通
烏丸
八坂神社
清水寺
松尾大社
五条通
阪急電鉄嵐山線
西本願寺
東本願寺
地下鉄烏丸線
鴨川
京都国立博物館
七条通
三十三間堂
阪急電鉄京都線
京都
苔寺
東寺
桂
九条通
JR東海道本線
JR東海道新幹線
近鉄京都線
東福寺
十条通
桂川
伏見稲荷大社
名神高速道路
竹田
京都南IC
京阪電鉄本線
JR奈良線
園部キャンパス●
N


佛教大学 紫野キャンパス
JR 京都駅
地下鉄 12分
京都市営地下鉄 京都駅
京都市営地下鉄 北大路駅
京都市バス 北大路バスターミナル（3のりば）
1 西賀茂車庫行
北1 玄琢行
北8 松ヶ崎駅行
204 205 206 循環
M1 原谷行
10分
10分
佛教大学前
北大路
徒歩3分
京都市バス 京都駅前
6 (A3のりば) 玄琢行
205 (B3のりば) 循環
206 (A3のりば) 循環
40分
阪急 大宮駅
京都市バス 四条大宮
6 玄琢行
46 上賀茂神社行
206 北大路バスターミナル行
20分
JR・地下鉄 二条駅
京都市バス 二条駅前
15分
JR 円町駅
京都市バス 西ノ京円町
204 北大路バスターミナル行
205 北大路バスターミナル行
京阪 出町柳駅
京都市バス 出町柳駅前
1 西賀茂車庫行
佛教大学 二条キャンパス
JR・地下鉄 京都駅
JR 京都駅
JR嵯峨野線 5分
二条駅
徒歩1分
京都市営地下鉄 京都駅
地下鉄(烏丸線) 5分
京都市営地下鉄 烏丸御池駅
地下鉄(東西線) 3分
阪急 大宮駅
京都市バス 四条大宮前
6 玄琢行
46 上賀茂神社行
55 立命館大学行
69 二条駅西口行
201 みぶ・千本今出川行
206 北大路バスターミナル行
5分
二条駅前
徒歩10分
京阪 三条駅
京都市営地下鉄 三条京阪駅
地下鉄(東西線) 7分
佛教大学 岩倉キャンパス
地下鉄 国際会館駅
京都バス 国際会館前
24 岩倉実相院行
10分
岩倉実相院
徒歩20分
佛教大学 紫野キャンパス
京都市バス 佛教大学前
1 北8
京都市バス 千本北大路
1 北8 204 205 206
北大路バスターミナル
京都市営地下鉄 北大路駅
地下鉄 7分
京都市営地下鉄 国際会館駅
京都バス 国際会館前
24 岩倉実相院行
佛教大学 園部キャンパス
JR 園部駅（嵯峨野線）
京都交通京阪バス 園部駅西口
4分
洪陽学校前
徒歩2分
佛教大学 紫野キャンパス
本学バス
75分
京 都
自家用車
京都縦貫自動車道
八木西インター
園部インター
5分
7分
佛教大学 広沢キャンパス
JR 京都駅
京都市バス 京都駅前
26 宇多野・山越行
50分
山越
徒歩13分
JR 京都駅
JR嵯峨野線 10分
JR 花園駅
京都市バス 花園駅前
91 大覚寺行
93 嵯峨・嵐山行
10分
御所ノ内町
徒歩8分
※91 93はJR円町駅（京都市バス西ノ京円町）も経由
JR 京都駅
JR嵯峨野線 15分
JR 嵯峨嵐山駅
徒歩20分
京阪 三条駅
京都市バス 三条京阪前
10 59 山越行
59 山越・広沢行
50分
55分
佛大広沢池・広沢校前
阪急 烏丸駅（四条烏丸）
京都市バス 四条烏丸
91 大覚寺行
35分
広沢御所ノ内町
徒歩8分
阪急 烏丸駅
阪急（京都本線） 2分
阪急 大宮駅
京都市バス 四条大宮
91 大覚寺行
30分
京福電鉄 四条大宮駅
京福電鉄（嵐山本線） 20分
車折神社駅
徒歩15分
地下鉄 太秦天神川駅
京都市バス 太秦天神川駅前
11 嵐山・嵯峨・山越行
特93 丸太町通・嵯峨・嵐山行
25分
14分
広沢御所ノ内町
徒歩8分
佛教大学 紫野キャンパス
京都市バス 千本北大路
59 山越行
20分
山越
徒歩13分
25分
佛大広沢池・広沢校前

Ⅷ. 規程

学則等各種規程 P.98

学則・規程

・佛教大学学則
・佛教大学大学院学則
・佛教大学学位規程
・佛教大学学位規程細則
・佛教大学別科規程
・修学規程
・大学協議会規程
・学籍異動に関する規程
・佛教大学転籍規程
・佛教大学大学院転籍規程
・佛教大学大学院転籍に関する内規
・学費等納付規程
・大学院学費等納付規程
・佛教大学学生懲戒規程
・佛教大学奨学生奨学金給付規程
・佛教大学奨学生奨学金給付規程細則
・佛教大学大学院奨学生奨学金給付規程
・佛教大学外国人留学生特別奨学金給付規程
・佛教大学外国人留学生新入生特別奨学金給付規程
・佛教大学私費外国人留学生奨学一時金給付規程
・佛教大学外国人留学生授業料減免規程
・佛教大学生外国留学奨学金規程
・佛教大学障害学生奨学金給付規程
・佛教大学奨学生および各種奨学生選考・推薦規程
・学資給付金規程
・学資給付金規程細則
・学資貸付金規程
・被災者に対する奨学金規程
・傷害治療費・修理費給付規程
・佛教大学教育後援会育英奨学金規程
・佛教大学教育後援会育英奨学生選考・推薦規程
・佛教大学教育後援会課外活動奨励制度規程
・佛教大学教育後援会短期貸付金規程
・遺失物・拾得物取扱規程
・学生の施設使用に関する規程
・学友会会則
・佛教大学におけるハラスメントに関する指針
・ハラスメント相談窓口に関する規程
・鷹陵館利用規程
・鹿渓館使用規程
・鹿渓館使用規程細則
・佛教大学学生ボランティア支援制度規程
・就職斡旋規程
・学生の課外活動に関する規程
・学生の課外活動に関する規程細則
・課外活動援助金規程
・課外活動援助金規程細則
・課外活動における教室使用細則
・課外活動における鷹陵館施設使用細則
・課外活動における岩倉グラウンド施設使用細則
・課外活動における岩倉グラウンド
セミナーハウス「光照」施設使用細則
・課外活動における広沢グラウンド施設使用細則
・課外活動における園部キャンパス・
スポーツゾーン施設使用細則
・課外活動における園部キャンパス・スポーツゾーン
セミナーハウス「和順」施設使用細則
・佛教大学情報セキュリティポリシー

各規程の最新の内容はホームページにて確認してください。

※トップページ＞学生生活＞学生生活サポート＞学生生活基礎知識



2026年3月　発行